

24 時間対応の定期巡回・随時対応サービス  
(モデル) 事業報告書

平成 23 年 12 月 20 日

医療法人 笹本会



## 目 次

1 事業実施の背景と基本認識	1
2 事業実施内容	1
(1) 対象者（利用者）	1
(2) 利用者へのサービス提供期間	1
(3) 業務内容	1
① 定期巡回訪問サービス	1
② 随時の対応サービス	1
(4) 利用者負担金	1
① 定期巡回訪問サービス	1
② 随時の対応サービス	1
3 事業内容の検証	1
(1) 24 時間対応の定期巡回・随時対応サービス（モデル）事業の検証	1
① 事業検討委員会の設置	1
② 報告書の作成	1
(2) 検証内容	2
① モデル事業の利用者選定	2
ア 選定上の問題点	2
イ モデル事業を利用してもらうための工夫	2
② 利用者に関する事項	2
ア 利用者基本情報	2
《イからスまではモデル事業アンケートの実施結果》	
イ 利用者の心身状態等の変化	3
ウ 介護者の心身状態等の変化	4
エ 訪問時サービス提供時間（概ね 20 分）について	4
オ 1 日複数回訪問について	4

カ	モデル事業は生活状況に適していたか	5
キ	モデル事業と以前の支援内容について	5
ク	制度化した場合利用したいか	5
ケ	利用者負担額について	6
コ	訪問スタッフに対する意見	6
サ	モデル事業に対する意見等	6
シ	職員間の情報共有について	6
ス	職員のモデル事業に対する意見	7
③	随時の対応サービス事業に関する事項	7
ア	連絡のあった回数及び時間帯等	7
イ	連絡に対して講じた措置	7
④	事業全体に関する事項	8
ア	事業にかかった経費（人件費、管理費等）	8
イ	事業に従事した職員の資格・経験年数・人員数	8
ウ	訪問の回数、介護内容及び時間帯	8
	<訪問介護関係>	8
	（定期訪問の回数：介護）	8
	（定期訪問の介護内容）	8
	（定期訪問の時間帯：介護）	9
	（定期訪問の所要時間：介護）	9
	（定期訪問の移動時間：介護）	9
	<訪問看護関係>	10
	（定期訪問の回数：看護）	10
	（定期訪問の看護内容）	10
	（定期訪問の時間帯：看護）	10
エ	事業運営のための体制（人員配置、シフト等）	11

オ	その他事業の実施に当たり特に留意した事項及び得られた効果等	11
カ	モデル事業実施で得られた課題	12
	【資料 1— 利用者選定状況】	14
	【資料 2— 利用者基本情報】	15
	《モデル事業アンケートの実施結果》	
	【資料 3—1 アンケート調査用紙（利用者・家族用）】	16
	【資料 3—2 アンケート調査用紙（職員）】	20
	【資料 3—3、3—4 アンケート集計結果（利用者・家族）】	23
	【資料 3—5 アンケート集計結果（職員）】	34
	【資料 4—1、4—2、4—3 随時対応】	45
	【資料 5 — 事業経費・収入明細】	48
	【資料 6 — 職員の資格別・経験年数別実人数】	49
	【資料 7 — 職種別常勤換算表】	50
	【資料 8—1、8—2、8—3 定期訪問の実績】	51
	【資料 9—1、9—2、9—3 — 介護サービス区分別の実績】	54
	【資料 10—1、10—2、10—3、10—4、10—5、10—6 — サービス詳細別の利用頻度】	57
	【資料 11—1、11—2、11—3 — 時間帯別の訪問状況】	63
	【資料 12—1、12—2、12—3 — 時間帯別・要介護度別の訪問状況】	66
	【資料 13—1、13—2、13—3 — 時間帯別・サービス区分別訪問状況】	69
	【資料 14—1、14—2、14—3 — 訪問 1 回当たりの所要時間（介護）】	72
	【資料 14—4 — 移動時間（職員訪問時の移動時間例）】	75
	【資料 15—1、15—2、15—3 — サービス区分別 訪問 1 回当たりの所要時間】	76
	【資料 16 — 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表 （利用者 21 人の実例） .....	79
	【資料 17—1、17—2、17—3 — 職員の動き】	119

【別紙 1 事業検討委員会設置要綱、委員構成、開催経緯】	・・・・・・	140
【別紙 2 モデル事業業務委託に係るプロポーザル募集要項（甲府市）】		143
【別紙 3 業務概要書（甲府市）】	・・・・・・	149

(

(

## 24時間対応の定期巡回・随時対応サービス（モデル）事業報告書

### 1 事業実施の背景と基本認識

- 医療法人笹本会は、「地域医療者としての誇りをもって、地域の皆様が安心して医療が受けられるよう努める。介護従事者としての心を持って、高齢者の皆様が住みなれた環境の中で、安心して暮らせるよう努める。」を経営理念として、「地域とともに」を合言葉に、生活圏域の中で、医療サービスと、通って、泊まって、住めるという介護サービスを一体的、総合的に提供できる拠点を設置してきた。
- 今回、「単身・重度の要介護者」であっても、在宅を中心とする住み慣れた地域で、尊厳と個別性が尊重された生活を継続することができるような社会環境の整備の一環として、「24時間対応の定期巡回・随時対応サービス（モデル）事業」が、甲府市からの業務委託方式でプロポーザル募集（募集要項：別紙2）がされた。
- このモデル事業の目指すところは、当法人の理念と一致するものであるため、モデル事業に応募し受託したものである。

### 2 事業実施内容

#### （1）対象者（利用者）

甲府市の日常生活圏域「南圏域」に居住する居宅要介護者 20 人

#### （2）利用者へのサービス提供期間

平成 23 年 9 月 1 日（木）から平成 23 年 11 月 30 日（水）まで

#### （3）業務内容

##### ① 定期巡回訪問サービス

- ・ 日常生活上の世話を必要に応じ 1 日数回程度提供する。
- ・ サービス内容を行うのに要する標準的時間は、原則 1 回当たり概ね 20 分未満とする。

##### ② 随時の対応サービス

- ・ 24時間対応可能な窓口を設置し、利用者からの通報内容に応じ、随時の対応を行う。
- ・ 通信手段は利用者に所持してもらった見守り携帯と利用者宅に設置する見守りカメラにより双方向での通信を確保する。

#### （4）利用者負担金

- ① 定期巡回訪問サービス 月 4,000 円（包括利用料金）
- ② 随時の対応サービス 訪問介護・看護を提供した回数ごとに 500 円

### 3 事業内容の検証

#### （1）24時間対応の定期巡回・随時対応サービス（モデル）事業の検証

##### ① 事業検討委員会の設置

- モデル事業のサービス提供のあり方について、外部の学識経験者等で構成する事業検討委員会を設置し検証を行った。

【事業検討委員会設置要綱、委員構成、開催経緯：別紙1】

② 報告書の作成

- 検証内容は、報告書とし次のとおり甲府市に提出する。  
 中間報告（平成23年9月1日（木）～平成23年9月30日（金）までの検証）  
 最終報告（平成23年9月1日（木）～平成23年11月30日（水）の全期間の検証）

(2) 検証内容

① モデル事業の利用者選定

ア 選定上の問題点

- 介護支援専門員とのアセスメントに基づき34人の候補者選定を行い、20人以上の利用者確保を目指したが、予想に反し利用者確保に困難をきたした。
- モデル事業利用の拒否理由としては、  
 「家族対応が可能である」  
 「他人が家の中に入ることにより掃除をしなければならない等への負担感」  
 「何度も訪れてもらうことへの遠慮」  
 「従来の訪問介護に比べ訪問時間が短くなることによる不安感」  
 「期間限定のサービスプランは認知症利用者には馴染まない」などであった。
- 外部の居宅介護支援事業所からは協力が得られなかったが、理由としては「モデル事業利用者としてサービス提供を行う際には、居宅介護支援事業所の変更が必要となるため、変更が難しい。」をあげるところがあった。

イ モデル事業を利用してもらうための工夫

- モデル事業を利用をしてもらうため、次の点について、  
 「必要に応じ20分以上の定期巡回もやむを得ないものとした」  
 「デイサービス利用日と巡回訪問サービス日の併用を図った」などの工夫をした。

【資料1ー利用者選定状況】

② 利用者に関する事項

ア 利用者基本情報

- モデル事業を実施した3ヶ月間の各月ごとの利用者数は次のとおりであった。  
 なお、利用対象者の入院等による中断・再開や11月中旬での終了者はいたが、モデル事業開始時の契約者に変動はなかった。また、要介護度についてはADLの改善等により変動があった。

サービス月	利用者人数	備 考
9月	20（男8、女12）	利用対象者20人は同一人で入替わりなし
10月	20（男8、女12）	利用対象者20人は同一人で入替わりなし
11月	21（男8、女13）	利用対象者の1人増加は、利用契約者が事業開始直前の8月に骨折入院していたが、退院しサービス提供を開始したため

(9月・10月)

- 利用者20人の介護度は、要介護1が9人、要介護4が5人、要介護2、3が各々3人となっていた。



- ・ 高齢者世帯は5人、独居7人、老々介護4人、日中独居4人で、認知症Ⅱ～Ⅲが12人であった。認知症Ⅰの7人については、障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）がJ～Bで介護の必要な状況である。
- ・ 主介護者は子が13人で65%と最も多く、同居・別居別では、主介護者15人の75%が別居、うち4人は県外在住であり、利用者は日常的な支援が受けられない状況である。
- ・ サービス提供状況では、要介護1の1人が発熱により、9月25日～10月2日入院、要介護3の1人が肺炎のため10月2日～10月19日入院となった。

(11月)

- ・ 利用者のうち要介護3から要介護2に改善した1人は、事業開始時は起き上がりも介助が必要な状況であったが、複数回訪問で毎回トイレ歩行介助を行うことによりADLの改善が見られ、歩行も見守りで可能になった。
- ・ 要介護1の1人は、以前よりサービス提供をキャンセルすることが多かったが、親戚による支援が得られることとなり11月中旬で終了となった。
- ・ 8月末に自宅で転倒・骨折し入院していた要介護2の利用者が退院しサービス利用開始となった。
- ・ 要介護2の1人は、両下肢循環不全で11月18日～11月27日の間入院となった。

【資料2—1、2—2 利用者基本情報】

《モデル事業アンケートの実施》

- ・ 事業効果等を把握するため、次のとおりアンケート調査を実施。
- ・ 「ご利用者様」、「ご家族様」、「職員」に対し実施。

対象者	方	対象者数	回答者数 (%)	調査から除外した者
利用者	聴き取り	11名	11名(100.0%)	認知症等の回答 難者を除く
家族	配布・回収	13名	12名(92.3%)	別居家族を除く
職員	配布・回収	44名	40名(90.9%)	なし

【資料3—1 アンケート調査用紙（利用者・家族用）】

【資料3—2 アンケート調査用紙（職員）】

【資料3—3、3—4 アンケート集計結果（利用者・家族用職員）】

【資料3—5 アンケート集計結果（職員）】

イ 利用者の心身状態等の変化

- ・ アンケート調査結果によると、利用者、家族、職員とも回答者の半数以上が、モデル事業によるサービス提供により、利用者の心身の状態や日常生活に良い影響があったと感じている。
- ・ 職員のうち45%が「どちらとも言えない」と答えているが、これは職員が入れ替りてサービス提供を行ったため、従事回数が少なく変化の判別ができない者が回答したためと思われる。

項目	利用者 (%)	家族 (%)	職員 (%)
変化があった	7 (63.6)	8 (66.6)	21 (52.5)
変化がなかった	1 (9.1)	2 (16.7)	1 (2.5)
どちらとも言えない	1 (9.1)	2 (16.7)	18 (45.0)
無回答	2 (18.2)	0 (0.0)	0 (0.0)
計	11 (100.0)	12 (100.0)	40 (100.0)

ウ 介護者の心身状態等の変化

- モデル事業によるサービス提供の結果、介護者の心身状態や日常生活に良い影響があると感じた家族は66.7%であった。
- 利用者の99.9%が、介護者の心身状態等の変化について、無回答である。理由は、見た目での変化が読取れなかったからではないかと思われる。

項目	利用者 (%)	家族 (%)
変化があった	0 (0.0)	8 (66.7)
変化がなかった	1 (9.1)	1 (8.3)
どちらとも言えない	0 (0.0)	3 (25.0)
無回答	10 (90.9)	0 (0.0)
計	11 (100.0)	12 (100.0)

エ 訪問時サービス提供時間（概ね20分）について

- アンケート調査結果によると、利用者、家族、職員ともモデル事業によるサービス提供時間が「長い」と感じた者は1人もいなかった。また、「ちょうど良い」と感じた者が1/4の割合となる。
- 「短い」と感じた者が、利用者及び家族に比べ職員に少ないのは、職員の半数が「どちらとも言えない」と答えたことと考え合わせると、利用者支援は、そのときの状況や内容により対応が変わるため「短い」とも「長い」とも一概に云えないということではないかと思われる。
- 20分を「短い」と感じたことについては、
  - \* 利用者は、「この時間数では、あわただしく何もできない」と回答しているが、この回答者5人はモデル事業開始前にすでに30分以上の訪問サービスを使っていた者であり、その対比からしての回答である。
  - \* 家族も「動きがせわしく、せめて30分は必要」と感じていると思われる。
  - \* 職員は、支援内容でみると「買い物」「調理」「洗濯」「便失禁」「不穏時」等は20分では短いと感じている。また、看護では、「病状観察しての入浴ケア」、「リハビリ」を行う時間としては短いと思われる。

項目	利用者 (%)	家族 (%)	職員 (%)
ちょうど良い	3 (27.3)	3 (25.0)	11 (27.5)
短い	5 (45.4)	7 (58.4)	8 (20.0)
長い	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
どちらとも言えない	3 (27.3)	1 (8.3)	21 (52.5)
無回答	0 (0.0)	1 (8.3)	0 (0.0)
計	11 (100.0)	12 (100.0)	40 (100.0)

オ 1日複数回訪問について

- 利用者の感じ方は、「多く来てくれてうれしい」と「ただ見守りだけなら多い」と云う内容がほぼ半々であったが、家族は、「ちょうど良い」と感じた者が6割であった。この違いは、それぞれが期待するサービス内容と、ケアプランとの違いによるものと思われる。
- 職員の67.5%が「どちらとも言えない」、30.0%が「ちょうど良い」と答え、「多い」と答えた者が2.5%であったことから考えると複数回訪問は肯定的であるが、回数が適切であるかの点では、利用者や家族からのニーズ、利用者の日々の状態等から判断に戸惑いがあったものと思われる。

項目	利用者 (%)	家族 (%)	職員 (%)
ちょうど良い	5 (45.5)	7 (58.4)	12 (30.0)
少ない	0 (0.0)	1 (8.3)	0 (0.0)
多い	5 (45.5)	1 (8.3)	1 (2.5)
どちらとも言えない	1 (9.0)	2 (16.7)	27 (67.5)
無回答	0 (0.0)	1 (8.3)	0 (0.0)
計	11 (100.0)	12 (100.0)	40 (100.0)

カ モデル事業は生活状況に適していたか

- ・ 利用者の感じ方は、「適していた」、「適していなかった」、「どちらともいえない」に回答が分かれたが、利用者の生活リズムに訪問時間が合っていたかどうかにより回答が異なったと思われる。
- ・ 家族は、家族の生活リズムをカバーしてくれたか否かの観点から答えているので、利用者とは回答が異なったと思われる。

項目	利用者 (%)	家族 (%)
適していた	4 (36.4)	8 (66.7)
適していなかった	4 (36.4)	0 (0.0)
どちらとも言えない	3 (27.2)	3 (25.0)
無回答	0 (0.0)	1 (8.3)
計	11 (100.0)	12 (100.0)

キ モデル事業と以前の支援内容について

- ・ 利用者及び家族が、「モデル事業の内容が良い」としたのは複数回訪問による安心感であり、「以前のサービス事業の内容が良い」としたのはモデル事業の訪問時間の長さによるものと思われる。

項目	利用者 (%)	家族 (%)
モデル事業の内容が良い	4 (36.4)	3 (25.0)
以前のサービス事業の内容が良い	5 (45.4)	2 (16.7)
どちらとも言えない	2 (18.2)	5 (41.6)
無回答	0 (0.0)	2 (16.7)
計	11 (100.0)	12 (100.0)

ク 制度化した場合利用したいか

- ・ 利用者の答が分かれたのは、「複数回訪問による安心感」か「訪問時間の長さへの不満」のどちらを強くイメージしたかによるのではないかと考えられる。また、利用料金が不明と云うこともあったと思われる。
- ・ 家族は、料金設定にもよるが、制度として継続的にサービス提供が受けられる面を肯定的に捉えて回答したと思われる。

項目	利用者 (%)	家族 (%)
利用したい	4 (36.4)	9 (75.0)
利用したくない	4 (36.4)	0 (0.0)
どちらとも言えない	3 (27.2)	3 (25.0)
計	11 (100.0)	12 (100.0)

ケ 利用者負担額について

- ・ 利用者は、負担金額が具体的に分からなかったため回答できなかったものと思われる。

- ・ 家族は、現在の負担額と同額以内であれば負担しても良いと判断したと思われる。

項目	利用者 (%)	家族 (%)
介護保険限度額と同額	1 (9.1)	8 (66.7)
介護保険限度額の 2/3	0 (0.0)	0 (0.0)
介護保険限度額の 1/2	2 (18.2)	2 (16.7)
その他	0 (0.0)	1 (8.3)
無回答	8 (72.7)	1 (8.3)
計	11 (100.0)	12 (100.0)

## コ 訪問スタッフに対する意見

### (利用者)

- ・ 訪問スタッフに対しては、「感謝の気持」を持っていただいたが、顔なじみのスタッフが訪問してくれることを求める声があった。
- ・ また、サービス提供の知識不足や手際の悪さ、料理の味付けが良くないことも指摘された。

### (家族)

- ・ 訪問スタッフに対しては、「感謝の気持」を持っていただいたが、スタッフの入替りに対する連携上の不備や対応の違いを指摘する声があった。また、スタッフの指名制の提案もあった。

## サ モデル事業に対する意見等

### (利用者)

- ・ モデル事業前のサービス提供を続けて欲しい。

### (家族)

- ・ モデル事業が制度として継続されることを望む。
- ・ スタッフの入替りをなくし連携上の不備の解消を図ることや同居している家族への配慮が必要。

### (職員が利用者・家族から聴いた意見等)

- ・ 夜間介護者がゆっくり眠れた。
- ・ いつでも連絡できるので安心。
- ・ 1日数回訪問し様子を見てくれるので安心。
- ・ 入替わりヘルパーが来るのであわただしい。
- ・ 訪問時間がずれるとその後のすぐ違うヘルパーが訪問することがあるので決まった時間に訪問して欲しい。
- ・ 人が来るということで、家の中の片づけの負担が増えた。

## シ 職員間の情報共有について

- ・ モデル事業開始時は、情報共有が円滑でなく混乱が生じた。これは、モデル事業実施までの期間が極めて短く「情報の一元管理箇所の不徹底」「連絡方法の手段が不明確」「不十分な事前カンファレンス内容」などによる。
- ・ このため、支援日時の変更、支援内容の変更、病状変化の連絡が徹底できないこともありスタッフへの負担と利用者に対する不都合が生じる結果となった。
- ・ こうしたことからモデル事業実施の中で、「スタッフ間でのコミュニケーション」「利用者宅に連絡ノート・ホワイトボードを設置」等により情報共有を図った。しかし、

20分のサービス提供の中で詳しく申し送ることは大変であるのも確かである。

項目	職員 (%)
できていた	14 (35.0)
できていなかった	6 (15.0)
どちらとも言えない	20 (50.0)
計	40 (100.0)

ス 職員のモデル事業に対する意見

- ・ 概ね20分間の訪問を1日数回行うことで本当に必要なサービスを必要分だけ提供できるのではないか。
- ・ 自立支援を主体にサービス提供を行うとなると20分間では厳しい。
- ・ 同じ時間帯の訪問が重なると移動時間もあるので大変である。
- ・ サービス提供時間と移動・記録時間を合わせた適切な時間でのスケジュールを組まないと次の利用者訪問に支障を来すことになる。
- ・ サービスを十分なものにするには職員間の連携や情報の共有をしっかりと行うことが必要。
- ・ 夜間帯のサービス提供専門の職員確保が必要。
- ・ 夜間訪問は治安上怖い。

③ 随時の対応サービス事業に関する事項

ア 連絡のあった回数及び時間帯等

- ・ 随時の対応サービスを行うため3人の知識及び経験豊富な看護師3人が、原則2週間交代で利用者の基本情報及び心身の状況を把握しながら対応をした。
- ・ 連絡のあった回数は9月が15件、10月が12件、11月が2件で期間中合計29件である。
- ・ 通信発報者は、利用者本人からが9件、家族からが11件、訪問職員からが9件である。
- ・ 通信発報時間は午前8時00分が最も早く、午後8時20分が最も遅い時間であった。深夜帯に通信発報がなかったのは、定期訪問に予め深夜訪問(3名)を組みこんだこと、また、いつでも対応してもらえるとの安心感によるものと考えられる。

【資料4-1、4-2、4-3 随時対応】

イ 連絡に対して講じた措置

- ・ 連絡件数29件のうち医療看護のケアに該当したものは6件であり、うち3件は訪問対応(2件受診勧奨)、1件は救急搬送、2件は電話対応をした。
- ・ 29件のうち半数以上は「利用者の不安による発報」「受診の報告」「サービス内容の変更希望」など緊急を要するものではなかった。また、介護サービスに関する事からはすべて随時の対応サービスの通信手段により連絡するものと思込んでいる利用者もいた。

【資料4-1、4-2、4-3 随時対応】

④ 事業全体に関する事項

ア 事業にかかった経費(人件費、管理費等)

- ・ モデル事業委託契約期間の8月18日から12月20日までの支出額は、16,766千円であった。
- ・ モデル事業サービス提供期間の9月1日から11月30日までの利用者からの収入額は、242,000円であった。

【資料 5 — 事業経費（収入）明細】

イ 事業に従事した職員の資格・経験年数・人員数

＜従事実人数＞

- ・ 事業に従事した職員の実人員数は48人（事務職員3人を除く。）。
- ・ 13人がホームヘルパー2級資格者で、うち11人は3年以内の経験者。
- ・ 14人が介護福祉士で4年以上の経験をもつ者が11人。
- ・ 看護師は10人で全員が10年以上の経験者。
- ・ 上記以外に介護支援専門員8人、オペレーターとして看護師3人。

【資料 6 — 職員の資格別・経験年数別・実人数】

＜常勤換算人数＞

- ・ 8月の準備期間、9月から11月までのサービス提供期間に関わる介護・看護職の常勤換算人数は、28.7人で、サービス提供期間3ヶ月の月平均では9.6人である。

【資料 7 — 職種別常勤換算表】

ウ 訪問の回数、介護内容及び時間帯

＜訪問介護関係＞

（定期訪問の回数：介護）

- ・ 各月ごとのサービス提供状況は次のとおりである。

サービス月	訪問延回数	訪問延時(分)	1日1人当り 平均訪問回数	1人1回当り 訪問時間(分)
9月	1,574	31,190	2.6	19.8
10月	1,658	30,329	3.0	18.3
11月	1,573	29,750	2.5	18.9

【資料 8—1、8—2、8—3 定期訪問の実績】

（定期訪問の介護内容）

- ・ 各月ごとのサービス提供内容は次のとおりである。  
なお、カッコ内の数値は、1人1日当りの提供時間である。

サービス月	身体介護	生活援助	その他	計
9月	56.7% (11.2分)	31.0% (6.4分)	12.3% (2.4分)	100% (19.8分)
10月	59.1% (10.8分)	31.3% (5.7分)	9.7% (1.8分)	100% (18.3分)
11月	56.8% (10.7分)	37.4% (7.1分)	5.8% (1.1分)	100% (18.9分)

- ・ 身体介護の内容は、排泄介助、食事介護、身なり（清拭、洗髪）、保清整容（爪切り、入浴、洗面・口腔ケア、更衣介助）、移動（体位変換、見守り、通院・外出介助）、起床就寝、服薬、自立支援対応（共に行う調理・家事・買物、入浴・更衣等の声かけと安全の見守り、意欲・関心の引き出し）である。
- ・ 生活援助の内容は、清掃、洗濯、寝具の手入れ、衣類の整頓・補修、調理配下膳、買い物である。

- その他の内容は、安否確認、心身の状況の観察、話し相手等である。  
【資料 9—1、9—2、9—3 — 介護サービス区分別の実績：介護】

(定期訪問の時間帯：介護)

- 各月ごとのサービス提供の訪問時間帯は、次のとおりである。

時間帯	9月延べ回数(%)	10月延べ回数(%)	11月延べ回数(%)
早朝(06:00~08:00)	76(4.8)	115(6.9)	107(6.8)
朝食(08:00~11:00)	485(30.8)	455(27.4)	416(26.4)
昼食(11:00~14:00)	229(14.5)	240(14.4)	216(13.7)
午後(14:00~16:30)	206(13.1)	233(14.0)	200(12.7)
夕食(16:30~19:00)	317(20.1)	331(19.9)	289(18.4)
就寝(19:00~23:00)	165(10.5)	168(10.1)	122(7.8)
深夜(23:00~06:00)	96(6.1)	119(7.2)	223(14.2)
合計	1,574(100.0)	1,658(100.0)	1,573(100.0)

【資料 11—1、11—2、11—3 — 時間帯別の訪問状況】

(定期訪問の所要時間：介護)

- 各月ごとの訪問時の1回当たり所要時間は、次のとおりである。

所要時間(分)	9月延べ回数(%)	10月延べ回数(%)	11月延べ回数(%)
5	93(5.9)	79(4.8)	85(5.4)
10	179(11.4)	281(17.0)	202(12.8)
15	236(15.0)	278(16.8)	254(16.1)
20	690(43.8)	808(48.7)	785(49.9)
25	177(11.2)	64(3.9)	88(5.6)
30	136(8.6)	112(6.8)	119(7.6)
35	12(0.8)	8(0.5)	8(0.5)
40	11(0.7)	3(0.2)	7(0.4)
45	7(0.4)	0(0.0)	1(0.1)
50	6(0.4)	3(0.2)	4(0.3)
55	3(0.2)	2(0.1)	0(0.0)
60	24(1.5)	19(1.1)	19(1.2)
65	0(0.0)	1(0.1)	0(0.0)
80	0(0.0)	0(0.0)	1(0.1)
合計	1,574(100.0)	1,658(100.0)	1,573(100.0)

【資料 14—1、14—2、14—3 — 訪問1回当たりの所要時間(介護)】

(定期訪問の移動時間：介護)

- 9月26日(月)と9月30日(金)の定期訪問移動時間をピックアップしたところ、2日間合計で延137回訪問したうちの122回(92.1%)が10分以内の所要時間であった。
- モデル事業では、こうした結果となったが、利用希望者宅の位置関係や時間帯での道路渋滞等状況により変動する。

【資料 14—4 — 移動時間(職員の訪問時の移動時間例)】

<訪問看護関係>

モデル事業利用対象者のうち9人は、モデル事業開始以前から訪問看護を利用していたので定期訪問に組み込み対応をした。

(定期訪問の回数：看護)

- 各月ごとのサービス提供状況は次のとおりである。

サービス月	訪問延回数	訪問延時間(分)	1日1人当り 平均訪問回数	1人1回当り 訪問時間(分)
9月	44	2,355分	0.2	53.5
10月	38	2,035分	0.1	53.5
11月	39	2,230分	0.1	57.2

【資料8—1、8—2、8—3 定期訪問の実績】

(定期訪問の看護内容)

- 各月ごとのサービス提供内容は次のとおりである。  
なお、カッコ内の数値は、1人1日あたりの提供時間である。

サービス月	日常生活ケア	医療・看護ケア	計
9月	42.3% (22.6分)	57.7% (30.9分)	100% (53.5分)
10月	42.0% (22.5分)	58.0% (31.1分)	100% (53.6分)
11月	48.7% (26.2分)	51.3% (27.6分)	100% (53.8分)

- 日常生活ケアの内容は、看護の視点から洗面・口腔ケア、食事、排泄介助、更衣介助、入浴介助、体位変換、移動、通院外出等である。
- 医療・看護ケアの内容は、リハビリ、褥瘡措置、浣腸摘便、静脈栄養、人工呼吸器管理、胃ろう管理、定期注射、痰吸引等である。
- なお、訪問看護においても訪問時必要に応じ下膳等の生活支援も行っている。

【資料9—1、9—2、9—3 — 介護サービス区分別の実績：看護】

(定期訪問の時間帯：看護)

- 各月ごとのサービス提供の訪問時間帯は、次のとおりである。

時間帯	9月延べ回数(%)	10月延べ回数(%)	11月延べ回数(%)
早朝(06:00~08:00)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)
朝食(08:00~11:00)	9(20.5)	7(18.4)	5(12.8)
昼食(11:00~14:00)	24(54.5)	20(52.6)	24(61.5)
午後(14:00~16:30)	10(22.7)	8(21.1)	10(25.6)
夕食(16:30~19:00)	1(2.3)	3(7.9)	0(0.0)
就寝(19:00~23:00)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)
深夜(23:00~06:00)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)
合計	44(100.0)	38(100.0)	39(100.0)

【資料11—1、11—2、11—3 — 時間帯別の訪問状況】



エ 事業運営のための体制（人員配置、シフト等）

- ・ モデル事業実施のため「24時間対応訪問サービス事業所」を設置した。
- ・ 3ヶ月間の短期間実施のため基本として法人内から即戦力となる専従職員及び兼務職員の配置を行った。
- ・ 職員の利用者に対する週間業務状況は【資料 16—週間のサービスプログラム及び職員業務予定表（利用者21人の実例）】に示す。

なお、モデル事業期間中、アセスメントによりサービス提供内容が変更になった利用者については、変更後の内容も添付しているため21人分40ケースとなる。

サービス提供計画の作成回数

1回	～	7人	(7ケース)
2回	～	10人	(20ケース)
3回	～	3人	(9ケース)
4回	～	1人	(4ケース)

- ・ モデル事業に従事した職員の動きを、次にピックアップした1日間で示すと、【資料 17 — 職員の動き】の通りである。

ピックアップした1日

9月22日	(木)
10月6日	(木)
11月17日	(木)

【資料 6 — 職員の資格別・経験年数別・実人数】

【資料 7 — 職種別常勤換算表】

【資料 16 — 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表  
(利用者21人の実例)】

【資料 17 — 職員の動き】

オ その他事業の実施に当たり特に留意した事項及び得られた効果等

(留意事項・効果等)

- ・ モデル事業の利用者確保のために次の点を工夫し、利用者20人のサービス提供を行った。
- ・ 必要に応じ20分以上の定期巡回もやむを得ないものとした。
- ・ デイサービス利用日と巡回訪問サービス日の併用を図った。
- ・ 訪問時の食事作りの時間短縮等のため、配食サービスを取り入れた。(利用者1人)
- ・ 同じ利用者に対し複数職員が係わる場合のサービスの連携を図るため、利用者宅にホワイトボードや連絡日誌の備え付けをした(記入の時刻を入れると効果的)。また、情報の一本化を図るためサービス提供責任者やオペレーターへの報告を図ることとした。
- ・ 利用者のアセスメントに基づきサービス提供内容を随時変更した。(期間中21人の利用者に対し延40回のサービス変更を行った。)

(反省点)

- ・ 事業実施までの期間が短く、利用者・家族、職員への事業説明が十分でなかったために事業開始からしばらくの間、モデル事業の内容に対する認識に相違が見られた。

- ・ 介護と看護が包括的に支援していくことの理解と連携が十分にできなかった。
- ・ 情報の共有化については体制的な再構築が必要である。(外部の居宅支援事業所と連携する場合を含む。)

#### カ モデル事業実施で得られた課題等

モデル事業を実施したサービス提供事業者の総括及び事業検討委員会が検証した結果は、次のとおりである。

モデル事業実施による効果はあったものの、今後、制度として利用者や家族が満足感や安心感を得ること、また、事業者が質の高いサービスを事業として継続提供していくについての課題も多いことも事実である。

#### (効果)

- 全体的には、24時間、安心して住みなれた自宅で生活できる、完全・安心の支援ができた。
  - ・ 利用者の中には、3カ月間の中で身体機能の向上や、精神的に意欲の向上が見られるなどの効果が見られた。
  - ・ 独居高齢者では、定期巡回を実施していたために急変時や転倒、骨折時の早期対応が出来た。転倒骨折後も、深夜帯の定期巡回を計画することで、自宅で生活できる支援ができた。
  - ・ 認知症高齢者への支援を実施するなかで、認知機能の変化を感じることができた。モデル事業のみの利用者2人のうち1人は、定期巡回により妄想的な訴えが少なくなり、精神的にも落ち着きが見られ、ヘルパーと近所に一緒に歩いて買い物に行くようになった。
    - またもう1人は、毎日同じお店で同じものを買ってくる習慣があり行方不明になることの心配もあったが、定期巡回により、安否確認ができるようになった。本人との関わりを深めていくことで、訪問者を気遣って外出時に置き手紙を残すようになってきた事は、認知機能の変化と思われる。
  - ・ モデル事業においては、利用者本人のみならず、家族の介護負担の軽減を図ることができた。
  - ・ 老々介護のケースでは、施設の利用を考えていたが、排泄介助の身体的負担の軽減や訪問者が定期的に訪れることでの精神的な安心感が得られ、在宅介護を継続することができた。
  - ・ 介護者が子である場合、別居であることが多く、同居であっても仕事があるため日中独居となることへの心配があったが、定期巡回訪問と見守り携帯により、安心感を与えることができた。
  - ・ オペレーターに知識及び経験豊富な看護師を充てたことで、定期巡回訪問サービスを行う職員は必要時における指示等を何時でももらえるとの安心感があつた。

#### (課題)

- 認知症高齢者への配慮事項
  - ・ 認知症高齢者の状況変化を極力少なくするため、対応する職員を出来る限り、同一の訪問職員にする必要がある。なお、認知症高齢者に限らず訪問職員はできる限り固定が望ましい。
  - ・ モデル事業は3ヶ月限定のため、家族からは、後半は訪問回数を減らし急激な変化を避け利用者が戸惑わず事業実施前の状況に戻れるよう要望があつたため、要望を受け入れ調整を行った。
- サービス提供時間への配慮事項
  - ・ 訪問回数が、多いことを煩わしいと思っている利用者もいる。これらの利用者については、モデル事業利用前の訪問介護で、1時間或いは1時間30分のサービスを提供されてきたことで頻回の訪問に違和感があつたようであるが、時間内で出来

る支援内容であっても利用者に「あわただしい」と感じさせていた事は、概ね20分で支援する事の難しさを感じた。

- ・ 介護保険制度が目指す自立支援のためのサービス提供を考えた場合、提供時間が20分未満では短すぎる。また、自宅での入浴支援を考えると困難である。
- ・ 利用者の状況による支援時間の長短や、交通事情による移動時間の長短により訪問時間がずれ込むことは、長時間訪問に比べて起こりやすい現象である。予定訪問時間の遅れに関する対策が必要となる。
- ・ 食事時間帯のサービス利用希望が重なるため、時間の調整や職員の確保が困難であることも課題である。
- ・ 制度導入に当たっては、訪問時間に柔軟性を持たせるなどの改善が必要である。

□ 効率的な移動時間と事業範囲

- ・ 移動時間は、20分未満のサービス提供及び記録時間を考えると5～10分が限度である。(場合によっては渋滞時間帯も考慮しなければならない。)
- ・ 都市部では利用者確保が容易だとは思いますが、農村部でのサービス提供は成り立つのか疑問である。

□ 介護職員と看護職員の一体的サービス提供上の課題

- ・ 医療依存度の高い利用者に対応するには、資質の高い看護師の確保方策が必要である。また、看護師の係わりのある利用者の利用料金設定には、区分を設けるなど工夫が必要である。
- ・ 概ね20分で満足できる心身のケアを行うためには、質の高い職員でなければ対応できない。また、夜間対応では、看護と介護の連携の対応度が高まることが予想される。介護職員についても質の高いスタッフの確保方策を講じる必要がある。

□ 外部事業所との緊密な連携上の困難点

- ・ 居宅介護支援事業所と24時間事業所が同一組織内でない場合は、ヘルパーステーションの変更など、連携上の難しさがある。

□ 職員配置上の問題点

- ・ 介護職員、看護職員を問わず訪問系に従事する希望者は大変少ないのが現状であり、加えて夜間帯に従事する職員確保はさらに難しい。24時間訪問事業を制度化し定着させる要素の一つは職員確保である。従事する職員の処遇を適正に評価し、職員確保ができるようお願いしたい。
- ・ 入院等による利用者数の増減があった場合、それに伴っての職員数の増減は、職員確保を考えると簡単にはできない。  
特に夜間(深夜)帯の職員体制の維持には、制度実施の中で採算面への配慮がないとサービス提供に影響が生じる。
- ・ 夜間巡回訪問時の介護職員(特に女性1人の場合)の安全対策が必要となる。深夜帯の定期巡回訪問について今回は、防犯ベル付の見守り携帯を携帯して訪問したが、十分な安全確保とは言い切れない。職員の安全確保について検討していく必要性がある。



## 利用者選定状況

## 1. 24 時間定期巡回・随時訪問サービスモデル事業（以下、モデル事業） 利用者選定

## 1) 依頼先

- ①法人内の 2 か所の居宅
- ②グループ内の 1 か所の居宅
- ③他居宅 2 か所

## 2) 候補者数

- ①法人内の居宅 33 件
- ②グループ内の居宅 1 件
- ③他居宅 0 件

## 3) 候補者の 24 時間定期巡回訪問サービスモデル事業キャンセル理由（複数回答）

利用目的（ケアマネの事前アセスメント）	キャンセル理由
家族の負担軽減により虐待防止	ショートステイを利用する事で家族の気持ちにゆとりが出来て家族対応可能となった。
独居であり内服の確認が必要	家族対応可能・通所介護利用回数増
独居で安否確認が必要	夕方や週末に家族対応で可。現在の訪問介護の利用を継続したい。
家族の希望あり	本人が拒否（他人に入って欲しくない）。
独居でありトイレ誘導が必要	娘宅に転居
トイレ誘導やおむつ交換により家族の負担の軽減	週末のショートステイの利用により家族にゆとりができ、家族対応可。
家族の関わりが少ない。トイレ誘導の必要あり。	通所介護利用開始時より、訪問介護の利用に拒否がる。
鬱傾向のある独居高齢者	訪問時間が短くなるのは困る。現在のプランで継続してほしい。
内服の確認	何度も来てもらうのは煩わしい。
独居。通所介護の準備等支援が必要	ヘルパーステーションは変更したくない。
認知症・日中独居見守り、安否確認が必要	経済的理由
老々介護で要介護 5 の夫の更衣が大変	副介護者は利用希望があったが、主介護者が拒否（ヘルパーに気を使う・訪問者が来ると思うと掃除をしなければならない）
見守り、安否確認が必要	特に認知症の人は 3 カ月のモデルプランでサービス内容が変更になる事で混乱する。
他居宅からの紹介なしの理由	・ヘルパーステーションは変更できない。 ・対象者がいない。

## 利用者基本情報

		9月		10月		11月	
		人数	比率 (%)	人数	比率 (%)	人数	比率 (%)
介護度	要介護 1	9	45.0	9	45.0	9	45.0
	要介護 2	3	15.0	3	15.0	5	25.0
	要介護 3	3	15.0	3	15.0	2	10.0
	要介護 4	5	25.0	5	25.0	5	25.0
	要介護 5	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	20	100.0	20	100.0	21	105.0
性別	男	8	40.0	8	40.0	8	40.0
	女	12	60.0	12	60.0	13	65.0
	計	20	100.0	20	100.0	21	105.0
年齢	70代	1	5.0	1	5.0	1	5.0
	80代	17	85.0	17	85.0	18	90.0
	90代	2	10.0	2	10.0	2	10.0
	計	20	100.0	20	100.0	21	105.0
日常生活自立度 (認知症)	自立	1	5.0	1	5.0	1	5.0
	I	7	35.0	7	35.0	7	35.0
	II	10	50.0	10	50.0	11	55.0
	III	2	10.0	2	10.0	2	10.0
	計	20	100.0	20	100.0	21	105.0
日常生活自立度 (寝たきり度)	A	4	20.0	4	20.0	4	20.0
	J	11	55.0	11	55.0	11	55.0
	B	5	25.0	5	25.0	6	30.0
	計	20	100.0	20	100.0	21	105.0
世帯構成	独居	7	35.0	7	35.0	7	35.0
	高齢者世帯	5	25.0	5	25.0	5	25.0
	その他	8	40.0	8	40.0	9	45.0
	計	20	100.0	20	100.0	21	105.0
主介護者	配偶者	4	20.0	4	20.0	4	20.0
	子	13	65.0	13	65.0	14	70.0
	嫁	2	10.0	2	10.0	2	10.0
	その他	1	5.0	1	5.0	1	5.0
	計	20	100.0	20	100.0	21	105.0
同居・別居	同居	5	25.0	5	25.0	6	30.0
	別居	15	75.0	15	75.0		0.0
	計	20	100.0	20	100.0	6	30.0
年齢	最低年齢	72歳		72歳		72歳	
	最高年齢	95歳		95歳		95歳	
	平均年齢	84.4歳		84.4歳		84.6歳	

ご利用者様・ご家族様 各位

平成23年11月25日

## アンケート調査へのご協力をお願い

24時間対応の定期巡回・随時対応訪問サービスのモデル事業（以下「モデル事業」という。）を開始して、3ヶ月目に入りました。この3ヶ月間の状況を検討委員会へ報告していきたいと思っておりますので、モデル事業に関するご意見をいただきたく、アンケートへのご協力をお願いいたします。

なお、アンケート結果につきましては、統計的に処理しますので、ご記入いただいた氏名や内容を個別に公表することは決まてございません。

利用者氏名〔 \_\_\_\_\_ 〕

回答者氏名〔 \_\_\_\_\_ 〕 利用者との関係〔 \_\_\_\_\_ 〕

問1 利用者さんの心身状態や日常生活について、モデル事業を利用する以前と比較して、利用した後に関何か変化がありましたか。

①：変化がある ②：変化がない ③：どちらとも言えない

【上記で、①又は②と回答された方に伺います。具体的な内容を教えてください。】


問2 介護する方の心身状態や日常生活について、モデル事業を利用する以前と比較して、利用した後に関何か変化がありましたか。

①：変化がある ②：変化がない ③：どちらとも言えない

【上記で、①又は②と回答された方に伺います。具体的な内容を教えてください。】


問3 24時間対応の定期巡回訪問サービスは、1回の訪問時間が概ね20分間とされていますが、20分間という訪問時間について、どのように感じましたか。

- ①：ちょうど良い      ②：短い      ③：長い      ④：どちらとも言えない

【具体的なお感想やご意見を教えてください。】


問4 24時間対応の定期巡回訪問サービスは、1日に複数回の定期訪問を行いますが、訪問回数が多いことについて、どのように感じましたか。

- ①：ちょうど良い      ②：少ない      ③：多い      ④：どちらとも言えない

【具体的なお感想やご意見を教えてください。】


問5 モデル事業における訪問回数や時間帯について、生活状況に適していたでしょうか。

- ①：適していた      ②：適していなかった      ③：どちらとも言えない

【具体的なお感想やご意見を教えてください。】




問6 訪問介護・訪問看護のサービス内容について、モデル事業の以前に利用していたサービス内容と比較して、モデル事業の支援内容に対するご感想をお聞かせください。

①：モデル事業の内容が良い ②：以前のサービス事業の内容が良い ③：どちらとも言えない

【具体的なご感想やご意見を教えてください。】


問7 24時間対応の定期巡回訪問サービスが、今後、制度として導入された場合は、このサービスを利用する希望はありますか。

①：利用したい ②：利用したくない ③：どちらとも言えない

【具体的な理由を教えてください。】


問8 利用者負担額について、今回はモデル事業のため、包括料金として月額4,000円、随時訪問として1回500円の設定としましたが、このサービスが制度化された場合は、どれくらいの利用者負担額が良いと思いますか。

①：介護保険限度額と同額 ②：介護保険限度額の2/3 ③：介護保険限度額の1/2

④：その他【具体的に教えてください。】


(注) 居宅サービスにおける1ヶ月間の限度額(利用者負担額)は、要介護1は16,580円、要介護2は19,480円、要介護3は26,750円、要介護4は30,600円、要介護5は35,830円

問9 今回のモデル事業で訪問したスタッフ職員に対して、ご感想やご要望がありましたら、お聞かせください。


問10 今回のモデル事業の内容について、ご意見・ご希望・ご要望等がありましたら、お聞かせください。


ご協力ありがとうございました。なお、ご不明な点等ございましたら、お手数をおかけしますが下記連絡先までお問い合わせください。よろしくお願いいたします。

〒400-0053 甲府市大里町 5315 (おおくにいきいきプラザ) おおくに 24 時間対応訪問サービス事業所 電話：055-220-2777 FAX：055-220-2778
---

職員用

平成23年11月25日

## アンケート調査へのご協力をお願い

24時間対応の定期巡回・随時対応訪問サービスのモデル事業（以下「モデル事業」という。）を開始して、3ヶ月目に入りました。この3ヶ月間の状況を検討委員会へ報告していきたいと思っておりますので、モデル事業に関するご意見をいただきたく、アンケートへのご協力をお願いいたします。

なお、アンケート結果につきましては、統計的に処理しますので、ご記入いただいた氏名や内容を個別に公表することは決してございません。

職員名〔 \_\_\_\_\_ 〕

職 種 介護福祉士 ・ ヘルパー1級 ・ ヘルパー2級 ・ 看護師 ・ その他〔 \_\_\_\_\_ 〕

問1 利用者さんの心身状態や日常生活について、モデル事業を利用する以前と比較して、利用した後には何か変化があったと思いますか。

①：変化がある      ②：変化がない      ③：どちらとも言えない

【上記で、①又は②と回答された方に伺います。具体的な内容を教えてください。】


問2 24時間対応の定期巡回訪問サービスは、1回の訪問時間が概ね20分間とされていますが、20分間という訪問時間について、どのように感じましたか。

①：ちょうど良い      ②：短い      ③：長い      ④：どちらとも言えない

【具体的な感想やご意見を教えてください。】


問3 24時間対応の定期巡回訪問サービスは、1日に複数回の定期訪問を行いますが、訪問回数が多いことについて、どのように感じましたか。

- ①：ちょうど良い      ②：少ない      ③：多い      ④：どちらとも言えない

【具体的な感想や意見を教えてください。】


問4 利用者に関する情報の共有は、職員間でできていたと思いますか。

- ①：できていた      ②：できていなかった      ③：どちらとも言えない

【上記で、①又は②と回答された方に伺います。具体的な内容を教えてください。】


【上記で、「②：できていなかった」と回答された方に伺います。改善策が何かあればご意見をください。】


問5 今回のモデル事業について、利用者やご家族の感想や意見などを伺っていた場合は、その内容を、お聞かせください。


問6 今回のモデル事業に職員として実際にサービス提供を行ってみて、感想や意見等がありましたら、お聞かせください。


ご協力ありがとうございました。

## 最終アンケート調査結果

利用者：認知症等で回答の困難な方を除く 11 名より聞き取り調査を実施

家族：他市町村・県外で別居している家族は除外した 13 名に配布し、後日回収した。

回収率 (92.3%)

職員：24 時間モデル事業に関わった全職員 44 名に配布し、後日回収した。

回収率 (90.9%)

## I. 利用者アンケート結果

## 問1 利用者の心身の状態や日常生活の変化

① 変化がある	7
② 変化がない	1
③ どちらとも言えない	1
④ 無回答	2

- ・朝訪問してくれることで 1 日が楽しく迎えられた。
- ・来てくれるのを待っていた。
- ・来てくれて嬉しい、さみしくない。
- ・最初はちょくちょく来てわずらわしいと思ったが、最後は来てもらって良かった。安心していられた。
- ・いつ何があっても連絡がとれると思うと安心していられた。
- ・訪問回数が多くなり良かった。
  
- ・やせたい、わずらわしい。
  
- ・利用している間は人が来てくれることでうれしかったが、今はさみしい。

## 問2 介護者の心身の状態や日常生活の変化

① 変化がある	0
② 変化がない	1
③ どちらとも言えない	0
④ 無回答	10

- ・息子の対応は変わらなかった。
- ・(実施前後で) 特にサービス内容が変わらなかった。

## 問3 概ね20分という訪問時間について

① ちょうど良い	3
② 短い	5
③ 長い	0
④ どちらとも言えない	3

- ・来てくれることが嬉しい。その思いのみ。(週3回の)1時間で食事準備をするのも、職員と交流できて良かった。
- ・来てくれるだけでうれしい。
- ・あわただしい。
- ・何もできない。
- ・30分はいてほしい。
- ・ゆっくり居てほしい。
- ・仕方ないのでは。ずっと居てくれればいいけど他の人の所にも行かなければならないからそうもいかない。
- ・やってもらいたい事がある時は、短いと思う事もあった。

## 問4 複数回訪問について

① ちょうど良い	5
② 少ない	0
③ 多い	5
④ どちらとも言えない	1

- ・独りなので多く来てくれてうれしい。
- ・嬉しい。
- ・ただ見守りだけなら多すぎた。
- ・朝起きられない。来てもらってもする事がない。
- ・3回は必要ないが、決まった時間(希望した時間)に来てほしい。

## 問5 モデル事業は生活状況に適していたか

① 適していた	4
② 適していなかった	4
③ どちらとも言えない	3

- ・朝が早すぎて寝ていたい時もあった。朝はいらなかった。
- ・9:00の訪問を8:00にしてほしかった。
- ・訪問してくれなくてもいいのに・・・と思った事もあった。でも来てくれて助かった。

#### 問6 モデル事業前後の支援内容について

① モデル事業の内容が良い	4
② 以前のサービス事業の内容が良い	5
③ どちらとも言えない	2

- ・来てやさしい言葉をかけてもらえることで心の励みになった。
- ・支援内容は全く変わらないが、見守り携帯があって安心した。
- ・料金が安い。
- ・入浴はゆっくり入っていたい。
- ・しっかり居てくれる方が良い。
- ・布団も干せなかった。
- ・前のヘルパーは時間が1時間あったが、今回は短いので少し不満だった（買い物の時等）。

#### 問7 制度化した場合利用したいか

① 利用したい	4
② 利用したくない	4
③ どちらとも言えない	3

- ・独りでのいるのは不安、来てくれる事で安心
- ・何回も来てくれるのなら利用したい。
- ・煩わしい。まだ、定期訪問が必要な状況でないので、今の時点では利用は考えられない。
- ・短時間のサービスは利用したくない。
- ・頻回に訪問されるのは煩わしい。まだ、大丈夫かな・・・と思う。実際になって見ないと分からない。



- ・自分の自由に時間を使えない感じがあった。
- ・どちらでもいい。来てくれればうれしいし、来てくれなきゃ寝てるだけ。娘もしてくれるし。

## 問8 利用者負担額について

① 介護保険限度額と同額	1
② 介護保険限度額の2/3	0
③ 介護保険限度額の1/2	2
④ その他	
⑤ 無回答	8

- ・デイサービスも含めて、限度額であれば是非利用したい。
- ・お金は高くても1時間来て欲しい。
- ・かかった分は支払います。年金が沢山あるから大丈夫
- ・15,000円以上であれば、高いと思う。
- ・良くわからない。
- ・娘にまかせているからどうも思わない。
- ・使った分は出せない事はないが・・・良く分からない。

## 問9 訪問スタッフに対する意見

- ・1時間訪問は慣れた職員対応だったので大丈夫だったし、夜もみんなやさしく接してくれて嬉しかった。「仕事だから大丈夫」って言ってくれるが、感謝の気持ちでいっぱい。夜の訪問が誰かわかっていたらもっと良かった。誰が来るのか心配だった。
- ・良かった。
- ・みんな良い人です。
- ・今までのヘルパーSTの職員だったので、十分わかってくれていたので良かった。
- ・顔なじみの方がいいなと思った。
- ・あまりにも知識がない人もいた。手際が悪い。味付けが良くなかった。
- ・人によってよく気がつく人とそうでない人がいた。家ではひとりの時間が多いので人が来てくれることはとてもうれしかった。

## 問10 モデル事業に対する意見等

- ・以前のサービスを続けてほしい。
- ・感謝だけ。

(

(

## II. 介護者アンケート結果

## 問1 利用者の心身の状態や日常生活の変化

① 変化がある	8
② 変化がない	2
③ どちらとも言えない	2

- ・スタート時は思うように動けなかったが動けるようになった。
- ・介護の対応する訪問サービス原義の温かくやさしさの心に触れて、気分も良くなって表情も大変良くなったと思う。明るくもなって来ました。
- ・閉鎖的だった時が多かったのに、少なくなった。
- ・私共の家はヘルパーさん・看護師さん・ケアマネさん・介護センター所長さん達に本当によくして頂いていますので、相変らぬ日常生活を送らせております。
- ・周囲の人を気づかうようになった。
- ・体調にもよりますが、自分で少しでも何かしないといけないという気持ちが出て来たと思いません。
- ・利用する以前よりも、元気が出たと思います。また、頻繁に人が来るので、ベッドに横になっているより、座っていることが多くなりました。
- ・短時間訪問でも回数が多く本人も安心できた様子でした。ベッドの隣にポータブルトイレがあっても、一度座りこむと立ち上がれないことがあった時、ヘルパーさんが来て助かったようでした。
- ・寝ることが多くなっている（自分でやらなくても誰か来てしてくれる思いになってしまった）。
- ・（11月から開始のため）1ヶ月では特に変わらない。自分で服を着てデイの迎えを待っていた。

## 問2 介護者の心身の状態や日常生活の変化

① 変化がある	8
② 変化がない	1
③ どちらとも言えない	3

- ・来てくれるという安心感
- ・ヘルパーさんが手伝ってくれたので身体は楽だった。
- ・本人は少しなりでも動けるようになってうれしい。
- ・介護者にとって心身ともに負担が軽減されて非常に助かりました。
- ・食事の事が一番気がかりでしたが、一日3回訪問していただけたので安心できました。

- ・心配する時間が少なくなった。
  - ・利用する以前よりも、1日に何度も来てもらえるので、トイレ移動の回数が増えるので、衣類を汚すのが減った。また、仕事の時も何度も来てもらえるので、心配が減るのでたすかります。
  - ・利用者に対して、訪問回数が多いので、「いつ倒れているか、どうしているか。」という精神的負担が軽減され、気持ち的に少しは楽になりました。
- ・(モデル事業が終了し) 気持的にも身体的にも大きな負担を感じる。今後への不安が大きい。
- ・24時間体制で管理して頂きましたので、家族としては3ヶ月間心身共に気が楽でした。今後は夜が心配です。

### 問3 概ね20分という訪問時間について

① ちょうど良い	3
② 短い	7
③ 長い	0
④ どちらとも言えない	1
⑤ 無回答	1

- ・介護内容からして適当の時間だと思った。
  - ・短い時間とは思わない。
- ・もう少し長くいてアドバイスなどをして欲しかった。
- ・動きがせわしい。
  - ・せめて30分
  - ・一日に何回もいろいろな利用者さんをまわるのだから仕方ないと思いますが、我家では調理があるので20分では大変ではなかったかと思います。
  - ・利用者の体調によっては動きの悪い時もあるので、30分くらいが良いのではないかと思います。
  - ・訪問で来ていない時は、自分でも(介護者も)できることをするようにしていますが、自宅の様子をみると、余裕はあまりないと感じます。

### 問4 複数回訪問について

① ちょうど良い	7
② 少ない	1
③ 多い	1
④ どちらとも言えない	2
⑤ 無回答	1

- ・一緒に住んでいる人がいないため、次回に様子を見に行く時まで1人の対応ができると思います。
- ・1人になる時間が長いため、回数は多い方がいい。
- ・内容がうすくなる。
- ・3人の訪問者で訪問サービスをしてくれたが、介護される側からして対応が負担となった事もあったので、3人のサービスを2人でサービス出来たら良いなと思った。
- ・1日に4~5回の訪問なので良いと思いました。ただし、ある程度同じ時間にしてもらえると、もっと有りがたいと思います。

## 問5 モデル事業は生活状況に適していたか

① 適していた	8
② 適していなかった	0
③ どちらとも言えない	3
④ 無回答	1

- ・希望する時間に来ていただけたので、良かったです。
- ・私の家の場合は適していたと思います。特に、仕事の時は家に帰ってくるのが21時前後になってしまうので最終で19時台に訪問していただけるのは良いと思いました。
- ・ケアマネジャーさんに相談して決めていただいたので、特に夜間が多く（全体的にも）助かったと思います。

## 問6 モデル事業前後の支援内容について

① モデル事業の内容が良い	3
② 以前のサービス事業の内容が良い	2
③ どちらとも言えない	5
④ 無回答	2

- ・絶えず人が居てくれて有りがたい。心配が減った。
- ・私共は利用者と同居ではありませんので、今回のモデル事業は24時間守られている様で本当に家族は安心して生活が出来ました。
- ・私の家の場合は、仕事に行くと利用者1人だけになってしまうので、1日に何度も訪問していただけるのは有りがたいと思います。
- ・当方としましては、モデル事業の時に骨折などしてしまい多くの訪問回数で動けない利用者へのサポートをしてもらい、回数の多いのは助かりました。

- ・時間が短すぎて内容がうすくなっていた。
- ・時間が短い。
- ・どちらも必要
- ・一日3回来ていただけたのは良かった（モデル事業）ですが、時間が短かった事が本人にとっても気がねだったようです。
- ・初めての事で何ともいえないが、性格的にデイサービスに出掛ける前の準備が負担となって出掛ける前に心の動揺が見られデイサービスに行く事が不安になったことがある。

## 問7 制度化した場合利用したいか

① 利用したい	9
② 利用したくない	0
③ どちらとも言えない	3

- ・高齢者2人暮らしの中に他人が入ってくれることで会話も増えた。楽しい3か月だった（2）
- ・本人が希望している。
- ・安心
- ・やはり調理が苦手なので、三度の食事の仕度と内服の確認などもお願いしたい。
- ・洗濯、掃除をお願いしたい。
- ・ぜひ利用したいと思います。
- ・多分に利用者は年金生活であり、その負担等が金銭的に賄うことができれば良いと思います。また、家族がいても負担額は一番考えることだと思います。
- ・料金によるが、ぜひ利用したい。

## 問8 利用者負担額について

① 介護保険限度額と同額	8
② 介護保険限度額の2/3	0
③ 介護保険限度額の1/2	2
④ その他	1
⑤ 無回答	0

（④ その他の具体的な意見はなし）

- ・今使っているサービスを同様に使えるなら、同額ぐらいは仕方ないと思う（2）。
- ・適当の金額だと思います。

- ・これだけのサービスが出来るなら介護保険限度額と同額で良いかと思います。
- ・負担は少ない方が良いとは思いますが、介護保険限度額と同額で良いかと思います。
- ・今のサービス全て使えば満額でもOK。
- ・1/4の5,000円くらいで利用できたらありがたい（現在、通所介護は限度額いっぱい利用している）。
- ・現在、介護保の中で毎月8000円から9000円の間くらいの金額を訪問介護料としてお支払いしていると思いますが、それと同額くらいであれば問題はないと思います（他に通所介護・訪問リハビリ・福祉用具貸与を利用している）。
- ・当たり前のことですが、本人・家族・他にあまり負担がかからないことが必要で、現状、看護、介護、デイサービス等を使用していて月毎に計算していくと年金・貯蓄であと何年間の利用可能であるかも計算できません。それで命の計算をするのも寂しい話ですが。

#### 問9 訪問スタッフに対する意見

- ・みんな良くしてくれた。
- ・何人かのスタッフが訪問してくれたが、皆様方が介護の勉強されているので非常に良かった。感謝しています。
- ・すごく嬉しく感じています。対応が良い方が多く感謝しています。
- ・皆さん良い人ばかりで利用者家族も大変感謝しております。有難うございました。
- ・いつも来ていただいている訪問スタッフの方々でしたので本人も良くして下さるとの話でした。利用者とも会話等しながらの世話など時には気分も良いようでした。
- ・人によって対応がまったく違う。指名制にしてほしい。スタッフ間の連絡がうまくいってなくて不信感を持った。
- ・薬の件で連携がとれていなかった。
- ・話のみして終わってしまう人もいた。洗い物1つでもしてほしかった。
- ・スタッフの方々はとても親切で良かったと思います。ただし、人によって多少対応が違うところがあり利用者が戸惑ったり不安になって私に言ったりしたことが少しありました（少し多くの方が来たためだと思います）。

#### 問10 モデル事業に対する意見等

- ・同様のサービスを続けてもらいたい。見守り携帯があることで安心だった。
- ・今回の様な事業を年間事業として行って欲しいと希望致します。
- ・早く制度を導入してほしい。

- ・私共にとっては大変良いモデル事業でしたので、今後この制度が導入されますことを要望します。
- ・私なりに介護は満足しました。ありがとうございました。
- ・このような制度により、多くの家族の人、見守る人たちが安心、活用できる事が望まれると思います。
  
- ・同居人の生活スタイルや性格も考慮してほしかった。
- ・複数の方の交代制になると引き継ぎができないので良くない。同一の方のほうが良いです。
- ・今回のモデル事業はすごく良く、できれば利用したいと思います。ただし、できればですが、ある程度スタッフ方を5~6人に絞ってもらい、同じ方が来ていただけるとありがたいと思います。私のお願いしたことが、すべてのスタッフの方に伝わっていないことが多少あり、ストレスを感じることもありました。できればある程度同じ方に来ていただきたいと思います。それと、同居している家族がいるので、そちらへの気遣いがもう少しあるとありがたいと思いました。



## Ⅲ. 職員アンケート結果

## 問1 利用者の心身の状態や日常生活の変化

① 変化がある	21
② 変化がない	1
③ どちらとも言えない	18

- ・認知症の利用者が以前に比べ安心して暮らしていけるようになったと感じる（精神的に安定している）。
- ・訪問を待っていてくれるようになり気持ちに張りが出てきた。
- ・利用者様からは「みなさんによく来て頂いてありがたい」との声が聞かれ、特に独居の方においては、孤独感が取り除かれ、安心感を与えることが出来たのではないのでしょうか。
- ・身体機能の改善（移動動作の安定、自立性の向上など）
- ・独居の方や介護負担が多い家族にとっては生活支援や身のまわりが安心、負担軽減へつながったと思う。
- ・表情が良くなり会話が多くなったと思います。度々訪問するので、しっかり顔を覚えてくれて、以前より信頼関係が深まった気がします。
- ・定期的に訪問する事により発語も多くなり、特に独居宅では精神面の安定がみられた。
- ・朝ヘルパーが訪問することで、一日元気に過ごそうと思うようになったと本人の言葉が聞かれた。
- ・一人暮らしの利用者さんであったため、頻回な訪問は安否面においても早く状況が把握できる事はとても良いと思った。ご本人にとっても不安が解消されると思う。また来てくれるという安心感にもつながっていた。
- ・日に何回か訪問があるので安心している。
- ・独居生活の方で、サービス開始前は精神的に落ち込み、体調も崩しがちであったのが24時間の訪問サービスが始まり、普段より他者との関わりが増え、精神的な落ち込みが改善されたように思いました。
- ・トイレ誘導の支援で初めは表情が固い様子でしたが、回数を重ねるごとに会話が増え、表情が柔らかくなりました。「とても助かりますよ」「これが11月で終わると困ります」と言っていました。
- ・遅番の支援のみでしたが、訪問を喜ばれている方がいましたので、その方にとっては精神面において良かったと思います。
- ・訪問を楽しみにしている方や、「あなたの顔を見るとホッとすると」言われて、不安解消につながっていると思います。
- ・日中独居であり、認知症もあり、一人で排泄行為ができない人の場合、1日4～5回ヘルパーさんの訪問があることで、トイレ誘導してもらうことができ、皮膚のトラブルも起こす頻度が少なくなったと思います。安否確認にもなり良かったと思います。
- ・「夜の訪問があるので、寝ていたら悪いので起きて待っている。」など、利用者の生活のリズム

を崩すことも考えられると思いました。

- ・夜様子を見に来てくれることをとても楽しみにしているという方もいた。大勢の人がいるデイサービスでは話せないが、自宅だと話せる話もあるという方もいた。
  - ・利用したから変化が起きたのかわかりませんが、身体の状態が少しずつよくなっているように感じた。
  - ・明るくなり、訪問を待っていてくれる様になった。
  - ・笑顔で会話する事が多くなりました。
  - ・訪問する事を楽しみにしている。
  - ・心配事など少しずつ話し始めました。
  - ・生活の区切りが（食事など）支援で行われる為、利用者の日常生活に張りが出て、また会話等により精神的に落ち着かれ、安定されると思われる。
  - ・普段であれば寝てしまうであろう時間帯にヘルパー支援に入る事で、就寝時間の調整が出来ていたのではないかと思う。
  - ・定期的な訪問があるということから、利用者さんに安心感が現れるようになったと思う。我々のサービスを待っていて下さる状況だった。
  - ・家族の負担軽減にもなっていた。
  - ・不安が強く、特に夜間は心細さがあったが精神的に安定が図れた。歩行状態が安定な方も見守りで動きが良くなってきている。
- 
- ・高齢であり身体状況や精神状況も変化する中の3ヶ月だった。
  - ・（支援スタッフのため）月1回～2回の訪問ではモデル事業による変化なのかどうかの判断は難しいと思う。

## 問2 概ね20分という訪問時間について

① ちょうど良い	11
② 短い	8
③ 長い	0
④ どちらとも言えない	21

- ・定期的に訪問するので状態確認や身のまわりの介助をするにしても20分程度でよいと思う。
- ・支援内容にもよりますが、ほとんど20分で終わりました。食事作り、配下膳は食材がそろっていれば（インスタントの食材等）20分で出来ます。
- ・特別な状況が発生しない限り、訪問サービスの時間としてはちょうど良い。
- ・安否確認だけでも20分では多い時もありますが、不安な様子で話だけで20分以上経過してしまう事もありました。ただ20分間と決まっていた方が良いとも思います。
- ・時間を要さなくても良い内容においては、20分位が良いと考える。

- ・話を聞いている時間はありませんが、必要なサービスを手早く提供することで無駄がなく、多くの利用者宅に訪問でき適した時間だと思う。利用者の置かれた状況により 10 分～30 分と幅のある時間設定がしてあったのも良かったと思いました。
- ・支援側の慣れが必要と感じました。慣れれば 20 分が丁度良いと思いますが、慣れないと 30 分程度かかってしまうと思います。
- ・安否確認等のサービスだと 20 分もかかりませんが、食事の準備をする方や買い物する必要がある時は短いと感じます。
- ・大体のサービスが 20 分で終わることが出来ました。しかしスーパーに買い物に行くととなると 20 分では足りないと思います。
- ・回数多く組むことで 20 分という時間はちょうど良いと感じるが、食事の用意から介助までなどの支援内容によっては短いと思う。
- ・安否確認や定時のトイレ誘導を行なう場合では、20 分間という時間はちょうど良いと感じましたが、食事の調理や洗濯をする場合には、20 分間の中でやるべき事が多く、短く感じることもありました。
- ・訪問看護については不適當だと感じる。痰吸引やインスリンなど決められた処置であれば可能であると思われるが、20 分の中で病状観察し入浴ケアなどがある場合やリハビリが必要な方には向いていない。
- ・便失禁の時や不穏時、対応するのに時間が無い時があった。
- ・支援内容によっては、とても 20 分では無理ということもある。同じヘルパーが次回も訪問するのであれば途中でも仕事の内容が分かるが、違う訪問者だとうまく連携が取れないと大変だと思う。
- ・サービス内容によっては短いと思うこともある（例えば入浴など）。
- ・調理をするには 20 分という時間はむずかしい。
- ・支援内容や利用者さんの身体状況によっては短いと判断する。
- ・支援の内容により（食事準備）足りない事がある。
- ・その時の利用者さんの状態によって、早く終わる時ともう少し時間が欲しいと思うことがあります。時間がかかりすぎてオーバーしてしまうこともありました。
- ・訪問した時の様子により、時間がもう少しあったらと思う事もあり、早めに終わる時もありました。
- ・利用者の動きにより、時間内で足りるべき内容なのに出来ない事もあった。
- ・オムツ交換などあったときは、時間が足りないと思うこともありました。
- ・状況によって少し短いと思う事がありました。もう少し会話をしたいと思っても急いで退居しなければならぬ時がありました。でも支援内容によっては適切だと思う事も多かったです。
- ・支援内容によって、必要な時間は異なる。
- ・夕飯の調理を行ったりする場合、記録まで含めて 30 分位かかってしまった。
- ・利用者の移動時（歩行）のスピード、支援内容により適した時間があると思います（安否確認

- と水分補給だけだと長いですし、歩行による移動に時間がかかると短いと感じました)。
- ・人によって短かったり長かったりするので、どちらとも言えない。
  - ・利用者の方々によって時間が早く終わる方もいれば、時間が過ぎてしまう方といろいろになってしまった。
  - ・その時々により多少前後することもあります。
  - ・支援で内容や利用者様の状態による。
  - ・安否確認だけの場合ならよいかと思いますが、何かトラブルやケア等、必要な場合は時間が短く、担当になった方も、あせり十分な事が出来ないのでは。
  - ・特に食事支援のときは、どこに何があるのか台所の使い勝手が分からず戸惑ってしまい、あっという間に時間が経ってしまい、とても時間が短く感じました。
  - ・実際に20分でケアをしていないので何とも返答できません。
  - ・もしも30分という時間となると、サービスの内容が厚くなり、過剰なサービスへとつながってしまうと思う。
  - ・定期巡回訪問サービスの主旨を考えると、この程度の時間でおさまるサービス内容が望ましいと思われる。それ以上のサービスを望まれるのであれば通常のヘルパーサービスの利用の検討を要すると思われる。
  - ・巡回サービスとなれば20分でもよいかもしれない。1時間のサービスが必要なら通常の訪問介護サービスとする必要あり。

### 問3 複数回訪問について

① ちょうど良い	12
② 少ない	0
③ 多い	1
④ どちらとも言えない	27

- ・特に一人暮らしの方にとっては良いのではないかと思います。
- ・利用者さんの必要性に依れば多いとも感じない。
- ・回数が多いことにより緊急時の早期発見が出来たり、内容が濃いサービスができると思った。
- ・中には夜遅い時間帯の訪問を夜寝ずに待っていたという例もあったようですが、利用者さんが安心して生活していくうえでは、それぞれちょうど良い回数だったと思います。
- ・安否確認の為、顔を見て声をかける、水分補給をするだけでも安心する様子でした。頻回な定期巡回はトイレ誘導支援の方については特に必要かと思われました。
- ・回数が多い方(複数回ある方)は、訪問に行くことで安心感を与えられている様子が窺えた。
- ・利用者の状況により必要な回数を訪問するので、特に回数が多い、少ないは感じませんでした。
- ・夕食の仕度をしに1回訪問、パンツ交換で1回訪問、というようにすることが複数あると時間内に間に合わないのではちょうど良いと思う。

- ・夕食の時間、寝る前に入るなどでちょうど良いと思いました。
  - ・安否確認等も含まれるし、訪問のたびに異なるサービス提供であるので良いと思う。
  - ・利用者様にとって必要と考える回数であり適当と思う。
  - ・人によっては「気ぜわしい」と感じる人が居たようです。ただ動作が不安定で、一人暮らし等こまめに安否確認が必要な人には良いサービスだと思います。
  - ・利用者の状況にもよると思います。独居や者々介護の方には、とてもよいサービスだと思います。
- 
- ・必要性の問題もあるが、一日数回の訪問がかえって負担に思う方もいた。
  - ・利用者によっては訪問回数が多いことで、自宅での支援が足りてしまうと、デイなど外に出て他者との交流の必要性を感じなくなってしまうように思う。
  - ・ケースにより多いと思う事もありました。就前では眠っている所を起こす事もありました。
  - ・支援を必要としている場合は良いと思うが、1日に複数回人が入ることに抵抗を感じる人もいるかと思う。
  - ・利用者様によって適切な方もいらしたし、もう少し少なくとも良いのではと感じる事がありました。あまり何度も訪問すると一人でゆっくり出来る時間がないのではないかと思います。
  - ・そのご家族により違うと思います。トイレ誘導、安否確認、飲水等促す目的で数回訪問をするのは良いと思いますが、中には、数回の短時間訪問があることにより、落ち着いていられないという家族もいました。
  - ・利用者ごとに感想が違う。来てくれて煩わしいと思う方も多かった。少し休みたいと思うけどしょっちゅう来るので寝られないという言葉も聞かれた。
- 
- ・利用者の必要な支援内容により、変わると思います。
  - ・利用者本人の状態によって日々により変化があるので、どちらとも言えない。
  - ・それぞれの利用者、家族のニーズによるものなので、中には多い人もいればもっと来て欲しい人もいるのではないかと思います。
  - ・人によって一番良い訪問回数があると思いますが、そこを見極めるにはまだ時間が少ないと思いました。
  - ・短い期間でしたので、これで良かったのかどうなのか今後考えていけたらと思いました。
  - ・機能回復に複数回訪問は有効と思われるが、利用者様の回復により回数を調節する必要があるが、減らすことに対して思ったより家族の不安が強く調整が難しいと感じた。
  - ・利用者によって違う。ケアマネとして複数訪問することで1日の生活パターンを知ることが出来た。
  - ・慣れていない点もあるせいか重複の訪問もありました。

#### 問4 職員間の情報の共有について

① できていた	14
② できていなかった	6
③ ちらとも言えない	20

- ・情報共有の為に連絡ノート活用
- ・カンファレンスの開催
- ・ノート等活用できていたと思います。
- ・洗濯機が止まる時間を教えあたりしました。
- ・変化があった時などお互いに情報を共有することによって、より観察力を持って支援することができた。
- ・訪問時転倒していたが、訪問看護へつなげケアマネに報告と連携がとれた。
- ・しっかり情報を伝えないと次のサービス提供がきちんとできないので、情報の共有は通常の訪問より密にできていました。
- ・事業所内で訪問時の状況を確認し、前回の訪問者に様子を聞くようにしていたので、情報の共有は出来ていました。
- ・自宅に関する内容（位置、物の場所など）、訪問の内容（食事のしたく、排泄介助の方法）、利用者のADLなど訪問する内容をあらかじめ確認をすることで、訪問がスムーズに実施できた。
- ・訪問が初めての職員が多く、訪問が始まったばかりの時は情報の共有にばらつきを感じました。しかし職員も慣れてきて定着してきてからは、共有できてきたのではないかと思います。またいろんな部署の職員が支援しましたが、その状況においては共有できていた方ではないかと思います。
- ・どのようなサービスをするか自ら尋ねたり、聞かれたりする機会が多かったので共有できていたと思います。
- ・申し送りができていたと思う。
- ・事業所内、そして24時間対応職員の方々にもちゃんと教えてもらい、分からないことがないように出来ました。
- ・情報は管理者や前回訪問した職員等から得た。
- ・予定がキャンセルなど時間前に連絡がありました。何かあったとき、わからない事など上司の方々に連絡し、すぐ対応をして頂きよかったです。
- ・事前に同行訪問したおかげで共有出来たが、他職員間はわからない。
- ・支援で入る事が多かった為、その都度所長に確認していた。文章で入っている事もあったので確認していた。
- ・個人ファイルに通所録（間取りや手順書）が充実していると良いと感じた。
- ・うまく連携が取れる時と取れていない時があった。特に訪問時間が近くなってしまって「さっき帰ったばかり」と言われることもあった。情報を1か所に集中できなかった。キャンセルの連絡がなく訪問してしまって家族より言われた。
- ・最初の1ヶ月は、鍵の置き場所や訪問先での車の駐車場所、家の出入りの仕方等、情報共有出

来ていなかったように思います。サービス内容以外のこと（上記）で時間をロスしてしまうことが多くありました。

- ・利用者の支援内容の変更、病状の変化の連絡などがきちんと入らない。
- ・言葉で伝えるには限界がある。
- ・連絡ノートなどを見たり言葉では伝えてくれましたが、実際に行ってみると伝えきれていない部分もあったように思いました。キャンセルがあった時も、こちら側から電話を入れなければ知らされていない事もありました。
- ・他職種間との情報の共有はできていないこともあった。
- ・支援時間の認識が共有できていない事があった。
- ・支援の内容が変わった事を連絡されていない事がありました。支援の変更があった時はすぐに連絡ノートに記入してほしいです。
- ・ヘルパーとしての手伝いもさせていただいたが、利用者の情報を得るのが大変だった。またケアマネとして本人の状況を聞きたかったが、必要な情報を誰に聞いたら良いのか、こちらからの発信もヘルパー間で共有されていない場面があった。
- ・月1~2回の訪問だったからこそ、行く家に何をするのかなど他の職員から情報をもらって行っていたが、これで良かったのかどうかやや不安な面はあった。
- ・利用者様の体調の変化や細かい注意事項等、事前に知らされていない事が多く感じました。例えば食事について細かくきざんで食べやすい様にする事など
- ・初めは情報が不十分で夜になり地図がわからなかった事がありました。2回目以降では支援内容が解ってきてスムーズに出来ました。移動時間がわからない人があり、予定の時間より遅れてしまった。
- ・訪問看護でヘルパーの訪問での介助の方法など指導したい場合、サービス責任者に伝えたいが、互いに直接相談したくてもその手段が決まっていなかった（知らされていなかった）のでとても困った。
- ・メモ書きや連絡ノートにできたこと、やってほしいことなどの申し送りがありました。ただ、20分という短い時間の中で詳しく申し送るのはやや大変なことだと思いました。
- ・写真等撮っておき、カルテにはさんでおくと良いのではないのでしょうか。
- ・人員配置や書類などがしっかりできていたら良い。
- ・訪問の事務所に情報を統括する職員を置くことが必要であると思います。その方に情報を集め、その方が訪問する職員へ発信すると情報の行き違いがなくなると思います。
- ・連絡ノートやFAXなどタイムリーに連絡を取り合える方法がメンバー間で周知徹底されることが必要
- ・サービス内容が変更する場合は、申し送りがしっかりとされるよう何らかの方法が必要と思う。

#### 問5 モデル事業に対する意見等、利用者や家族からうかがっていること

- ・安価に訪問してくれとても助かった。

- ・夜間の排泄介助に入ったことで介護者がゆっくり眠れたとの意見があった。
  - ・夜間いつでも利用者が連絡できるので家族として安心だった（同居ではなかったのだ）。
  - ・導入時期が丁度機能が低下した時期だったのでとても助かった。動けるようになった。
  - ・1 日数回訪問し、様子を見てくれるので安心出来ると言われた。
  - ・毎朝訪問している方で「朝はとても具合が悪いから、誰かと話しが出来ると少し気分が落ち着くの」と言われた。
  - ・1 時間 1 回だけの訪問より、時間が短くても何度も来てくれる方がいいという利用者様もいた。
  - ・日中 1 人で暮らしている利用者さんの家族からは、定期的に訪問して安否確認をして頂いて有難いと数名から聞かれた。
  - ・独居であった為、頻回に来てくれる事により安心感が持てたとの感想が聞かれた。
  - ・今回の事業により、とても助かりましたと家族からありました。
  - ・非常に助かってありがたいという事を何回となく言われた。
  - ・利用者によっては「あなたが来てくれ、今晚はぐっすり寝れる」と話された時には支援して良かった。
  - ・ある利用者さんは非常に助かったとおっしゃっていました。
  - ・どの利用者さんのお宅に訪問させて頂いても「ありがとう、またお願いね。」との言葉があった。
  - ・トイレ誘導の援助内容で入った方の妻からは、「自分が大変だから、遅い時間でも来て下さって助かる。」との言葉が聞かれた。
  - ・利用者様やご家族からは「ありがたい」との声が多く聞かれました。
  - ・朝つらい時に来てもらい、うれしかったですと言葉が聞かれています。
  - ・何度も来ていただいて、来られる方も忙しいけど、来るほうも大変ねと言われた。
- 
- ・ご夫婦で利用していましたが、20 分ごとで何回かの訪問はめまぐるしい、自分の家には合わないとの訴えがありました。何回か訪問し、誰かの目が必要な人には家族の負担が少なくなり良かったのではないかと思います。
  - ・「何回も来なくてもいい」「あまり変わらない」
  - ・利用者に「入れ替わりヘルパーが来てあわただしい、以前の訪問の方が良かった」と言われた。
  - ・訪問時間がずれてしまって、訪問後すぐに違う人が訪問する事があったりするので、決まった時間に訪問してほしいと言われた。
  - ・家族が不在時に本人をみてもらえるのは安心であるが、家に 1 日に何回も他人が来ることで、今までまとめて片付けたりしていた物をその都度片付けたりしないと悪い気がして片付けていた。違った所での負担が増えた。
  - ・24 時間訪問介護の理解をしっかりとされていなかったかなという利用者及び家族がいた。「20 分では何もしてもらえない」との言葉が聞かれた。
- 
- ・「11 月で終わるから困るわ」と、トイレ誘導に行くと言っていました。
  - ・12 月からなくなってしまうから、家族の方が帰ってくるまで利用者さんがパジャマに着替えられないから不便という意見があった。



- ・モデル事業終了後のことを心配されていた。
- ・「訪問してくれて助かる」と言われる方が多かったです。また訪問が終了してしまう事を不安に感じている様子でした。
- ・家族の仕事の関係であと1カ月してくれれば良かった。
- ・同じくらいの金額で継続してくれるのなら是非・・・と思うが、金額の問題。高価ならデイに行ってもらった方が良いと思う。

#### 問6 モデル事業に対する意見等

- ・独居でいる方にとっては良いサービスだと思う。また最小限の必要な支援になるのでそれも良いと思う。
- ・在宅でのその人の暮らしがみられた。在宅生活を送る上で、訪問介護の重要性、必要性を強く感じた。今後、介護において一番比重をかけなければいけないと思いました。
- ・夜間の利用者の様子を知ることが出来た。
- ・概ね20分間の訪問を1日数回することで、より多くの人に本当に必要なサービスを必要分だけ提供でき、これからの訪問介護のあり方として大きな収穫でした。
- ・夜の排泄介助・安否確認は、ご家族にとって心身共に支援になったと思います。
- ・訪問する事で不安の解消や負担の軽減になっていると強く感じました。短い時間でも利用している方々にはとても貴重な時間となっているとも感じました。
- ・デイでは見れなかった利用者さんの一面があり、知ることが出来て良かった。
- ・訪問に行ったのが初めてのことで最初は少しとまどいましたが、少しずつ時間がかからないように出来るようになり、とてもやりがいのある仕事だと感じ、そしてとても大変な仕事だと思いました。
- ・一度だけの支援でしたが、皆さんが感謝の気持ちを持っている様でした。
- ・色々な家庭があり、サービスを心から待っている方々がいます。支援をする事により笑顔になり、安心な気持ちで時を過ごして頂く事が少しはできたのではないかなと思いました。
- ・今までホームヘルパーとして勤めていた時間には、8:00~18:00の支援が多かった為、夜間の利用者の様子について、今回知る機会となり良い経験をさせて頂きました。介護職としてのやりがいを改めて感じました。
- ・訪問経験がなく、何もかもが初めての状況で分からない事が多く、十分なサービス提供が出来なかった様に思います。訪問業務の難しさや大変さを身をもって感じました。しかし今回のモデル事業を通して、利用者様の生活状況を知る事が出来、とても良い経験をさせて頂きました。
- ・自宅での過ごし方がわかり、声をかける場面が多くなった。
- ・あわただしい感じは否めない。利用者さんと会話をしながら、自立支援を主体に、となると、20分では厳しい。提供する側が忙しいのだから利用者はもっと感じているのではないだろうか。夜間帯は専門に職員が必要だと思う。職員の体調が確保できてこそサービス提供を継続が

できると思う。

- ・24 時間サービスに携わり一番困ったことは服薬管理です。夜の訪問時、「朝は飲むが、夜は飲まない」というような薬と一緒に置いてあったりします。その時処方箋はありましたが、最新のものではなく、御本人様の記憶も曖昧でした。このようなことがありましたので、1 回飲む分は一緒に 1 つの袋に入れてあると、こちらとしても安心です。
- ・次々と訪問先へ移動しなければならないので、あわただしくせかせかとしてしまうため訪問時間が遅れてしまう事があった。
- ・鍵が必要な利用者宅訪問の際、あるべき所に鍵がなく、探し回り訪問時間はせまるし、あせってしまう事があった。
- ・鍵の受け渡しなど、ヘルパー同士で話し合う機会が多かった。
- ・夜中に鍵を開けて家に来られる利用者にとっては、顔馴染みのヘルパーが望ましいと感じました。
- ・ルートに関してですが、同じ時間の提供が重なる事が多く、どちらを先に訪問すればいいのか分からない事が多かったです。1 時間に 3 件の訪問があったり、移動時間がなく大変でした。もう少し利用者様の家から家の距離等を考慮して欲しかったです。利用者様の変化の情報、支援内容の変更等、もう少し詳しく報告して欲しかったです。利用者様の違った面を見れたり、新しい発見が出来たり、とても良い経験が出来ました。
- ・巡回のため平均 20 分という短時間の訪問では、また同じお宅に入ることがあり、何件もの訪問は大変さが窺えた。同じ時間帯に重なる方が多い場合は、人材の確保等、課題となる事も出てくると思うが、必要なサービスを必要な時間で計るとするならば良い支援に繋がると感じた。
- ・夜間訪問は治安上怖い。
- ・日常生活の中で、食事や排泄に困難を抱えている人に対して、必要な時にサービス提供している事業だと感じました。このサービスを十分なものにするには、職員間の連携や情報の共有をしっかりとしなければならないと感じました。利用者さんの自宅での生活の様子を少しですが、垣間見ることができ良かったです。
- ・実施の時間と移動の時間を合わせると時間がオーバーしてしまう為、次の方の訪問時間が遅れることがあったので、両方を合わせた時間でスケジュールを組む必要があると感じた。
- ・訪問時間の 20 分は適当だと思うが、移動時間などその他の時間のゆとりがない。
- ・家での様子を学ばせてもらったり他業務のサービスを体験させていただき、自分にとっては勉強になったが、利用者さんのことを思うと慣れない職員や見慣れない職員が対応することで行き届かない点も多数あったのではないかと思う。生活に密着したサービスだからこそ、慣れた職員が関することで安心感や満足感を得ていただけのではないかと考えます。
- ・職場移動してから 1 ヶ月もたないうちの支援だったので、利用者の住所等不安なことが多かった。
- ・夜間帯の訪問支援は、目標の建物等が確認できず苦労した。また部屋の間取り、食器等の位置など、その都度利用者に聞きながら行った。
- ・利用者にとっては安心できるサービスだと思いますが、職員の負担も大きいと思います。特に夜間対応はスタッフの補充が十分だとよいと思います。利用者さんが元気になれることはうれ

しいことですが。

- ・24時間の責任者といつ・どのように連絡を取っていいのかわからなくて、離れていたのもとても苦労した。
- ・24時間の訪問が本当に必要あるのかを十分に検討してから、何を中心にするのか目的をしっかりと持ってやっていたらよかったと思います。
- ・モデル事業であり、まるめ料金のため支援者から見ると必要と思われる回数を組むことができたが、行っていく中で月ごとに訪問回数を減らしていくことがあった。一回の訪問料金が示された中での利用となった場合、もっと細かい回数の確認や変更が出てくると思う。

## 随時対応（9月分）

	月日	発報時間	発報者	発報種別			対応			サービス提供内容	
				不安解消	医療看護ケア	その他	電話対応	訪問	その他	不安解消	その他
1	9月2日	13:30	本人			1	1				携帯で担当ケアマネと話が出来ると思った
2	9月3日	20:20	本人			1	1			1	定期訪問職員が来ないのでコールした
3	9月8日	10:45	家族			1	1				サービス内容変更の相談
4	9月10日	18:00	家族			1	1				サービス内容変更相談・家族の悩み
5	9月10日	18:20	家族			1	1				繰り返し同じことを話す
6	9月13日	8:20	家族			1	1				サービス内容確認・悩み・本人の体調
7	9月18日	16:40	本人	1			1			1	体調悪く受診した事の報告
8	9月19日	11:10	家族		1			1			排便コントロール
9	9月24日	17:15	本人	1			1			1	話を聞き終了
10	9月24日	18:05	本人		1		1				体調不良の為サービス内容変更依頼
11	9月24日	19:20	訪問職員		1			1			訪問看護へ報告
12	9月26日	13:10	本人	1			1			1	体調不良の為サービス内容変更依頼
13	9月26日	18:55	家族			1	1				話を聞き終了
14	9月26日	19:00	家族			1			1		話を聞き終了
15	9月29日	14:05	本人	1			1			1	体調不良の為サービス内容変更依頼

発報者は本人・家族からのものが多くあった。見守り携帯の使い方が十分理解出来ていなかったこともあり、再度訪問時に説明をした。  
異常の発見から訪問看護への報告が短時間ではいり、迅速に対応できた。

## 随時対応（10月分）

	月日	発報時間	発報者	発報種別			対応			サービス提供内容	
				不安解消	医療看護ケア	その他	電話対応	訪問	その他	不安解消	その他
1	10月2日	16:00	訪問職員		1			1			病状観察・受診
2	10月4日	16:15	訪問職員		1		1				排便コントロール指導
3	10月6日	8:00	訪問職員	1				1 (15:00)		1	不安あり訪問追加
4	10月6日	8:00	訪問職員	1				1 (20:30)		1	不安あり訪問追加
5	10月8日	13:00	家族			1 (通所関係)	1				他事業所との連携
6	10月9日	12:00	訪問職員			1 (キャンセル)	1				職員間の情報共有
7	10月10日	9:05	家族			1 (通所関係)	1				他事業所との連携
8	10月10日	9:50	訪問職員			1 (キャンセル)					職員間の情報共有
9	10月11日	18:30	訪問職員		1			1			転倒介護・受診
10	10月18日	10:30	家族			1		1			生活支援
11	10月21日	9:00	家族			1 (通所関係)	1				他事業所との連携
12	10月31日	18:20	訪問職員			1	1				転倒介護対応指導

発報者は訪問した職員が、利用者から報告を受けてオペレーターに連絡することが多かった。また、直接定期巡回・随時対応サービスに関係しない内容が3件あったが、関係事業所との連絡調整を行った。

## 随時対応（11月分）

	月日	発報時間	発報者	発報種別			対応			サービス提供内容	
				不安解消	医療看護ケア	その他	電話対応	訪問	その他	不安解消	その他
1	11月2日	10:15	本人			1		1			定期訪問で対応出来た
2	11月24日	17:55	本人			1		1			定期訪問で対応出来た
3											
4											(
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											(
12											

発報の1件は、ベッドから転落し本人から連絡があったものである。訪問予定の時間であり定期訪問で対応可能であった。

## 事業経費明細

単位：千円

	項目	金額	備考
直接事業費	備品・消耗品費	3,384	机、みまもり携帯、PC、血圧計、事務用品等
	車両関係費	630	レンタカー、ガソリン代
	維持費	197	通信費、PC保守料
	人件費	7,113	現場従事者関係
その他経費	備品費	568	消耗品、管理PC・ソフト
	車両関係費	100	12月分
	運営費	168	検討委員会経費
	人件費	1,106	事務処理関係
	その他	3,500	賞与、諸雑費等
	合計	16,766	

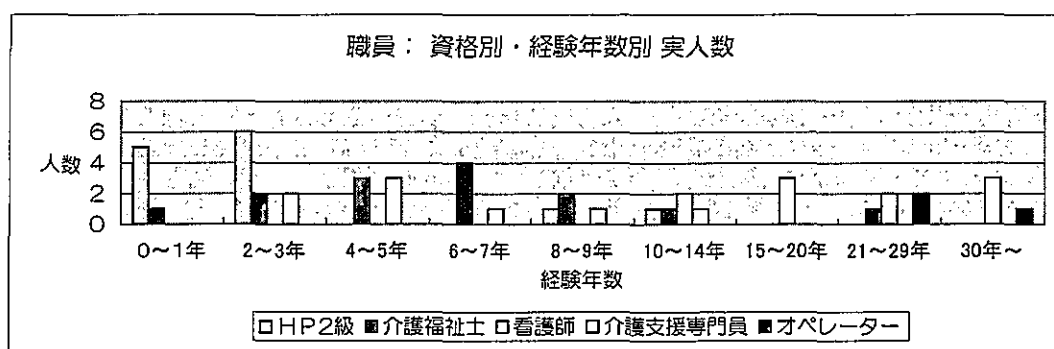
## 事業収入明細

単位：千円

	項目	金額	備考
事業収入	定期巡回	240	包括利用料20名×3ヶ月
	随時対応	2	サービス料 3回分
	合計	242	

## 職員の資格別・経験年数別 実人数

	0～1年	2～3年	4～5年	6～7年	8～9年	10～14年	15～20年	21～29年	30年～	計(名)	比率(%)
HP2級	5	6			1	1				13	27.1
介護福祉士	1	2	3	4	2	1		1		14	29.2
看護師						2	3	2	3	10	20.8
介護支援専門員		2	3	1	1	1				8	16.7
オペレーター								2	1	3	6.3
合計	6	10	6	5	4	5	3	5	4	48	100.0
計(%)	12.5	20.8	12.5	10.4	8.3	10.4	6.3	10.4	8.3	100.0	





## 職種別 常勤換算表

職種	9～11月 合計 (9/1～11/30)						
	常勤者			非常勤者			合計
	人数	時間数	常勤換算	人数	時間数	常勤換算	常勤換算
介護職	6	1033	6	77	1360.1	8.5	14.5
看護職				27	153.0	1.0	1.0
介護支援専門員				32	200.0	1.3	1.3
オペレーター				12	1920.0	12.0	12.0
合計	6	1033	6	148	3633.1	22.7	28.7

職種	9～11月 平均 (9/1～11/30)						
	常勤者			非常勤者			合計
	人数	時間数	常勤換算	人数	時間数	常勤換算	常勤換算
介護職	2	344	2	25.7	453.4	2.8	4.8
看護職				9.0	51.0	0.3	0.3
介護支援専門員				10.7	66.7	0.4	0.4
オペレーター				4.0	640.0	4.0	4.0
合計	2	344.3	2	49.3	1211.0	7.6	9.6

- ※ 9月分に8月の準備期間（9日間）を含む。
- ※ 非常勤者とは時間単位で従事する者とする。  
常勤者で兼務者は非常勤者に含みます。
- ※ 時間数には移動時間を含みます。

## 定期訪問の実績

9月

介護度	利用者数				訪問回数				不在回数		訪問時間(分)				1日当たりの回数				1日当たり時間(分)				1人1回当たり	
	介護		看護		介護		看護		介護		介護		看護		介護		看護		介護		看護		介護	看護
	人数	割合	人数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ分	割合	延べ分	割合	平均回数	1人当たり	平均回数	1人当たり	分	1人当たり	分	1人当たり	訪問時間(分)	訪問時間(分)
要介護1	9	45.0%	4	44.4%	464	29.5%	23	52.3%	26	83.9%	7520	24.1%	1130	48.0%	15.5	1.7	0.8	0.0	250.7	27.9	37.7	9.4	16.2	49.1
要介護2	3	15.0%	0	0.0%	247	15.7%	0	0.0%	0	0.0%	5145	16.5%	0	0.0%	8.2	2.7	0.0	0.0	171.5	57.2	0.0	0.0	20.8	0.0
要介護3	3	15.0%	2	22.2%	411	26.1%	9	20.5%	1	3.2%	8205	26.3%	530	22.5%	13.7	4.6	0.3	0.2	273.5	91.2	17.7	8.8	20.0	58.9
要介護4	5	25.0%	3	33.3%	452	28.7%	12	27.3%	4	12.9%	10320	33.1%	695	29.5%	15.1	3.0	0.4	0.1	344.0	68.8	23.2	7.7	22.8	57.9
要介護5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	20	100.0%	9	100.0%	1574	100.0%	44	100.0%	31	100.0%	31190	100.0%	2355	100.0%	52.5	2.6	1.5	0.2	1039.7	52.0	78.5	8.7	19.8	53.5

1日1人当たりの訪問回数(介護)の全体の平均は2.6回(0~9回)で、「要介護3」が4.6回と最も多く、次いで「要介護4」3.0回であった。1日1人当たりの訪問時間(介護)の全体の平均は52.0分で、「要介護3」が91.2分で最も多く、次いで「要介護4」68.8分であった。これは、介護度が高いほどケアの必要性が高いことを裏付けている事が推察される。また、訪問1回当たりの所要時間(介護)の平均は19.8分(5~60分)であった。

看護を利用している9名はモデルサービス事業開始前より、訪問看護指示書により介護保険による訪問看護利用者であった。1人1回当たりの時間が、介護度により変化がないのは、介護保険による訪問時と看護ケアの内容は変わらず、「訪問看護2」の時間とほぼ同様の時間を要しているためである。

表の「不在」については、要介護1の26件中18件は、日中独居の認知症高齢者が毎日のように買物に出かけ、訪問時不在であった。このケースについては、定期訪問により毎日のように買物に行き、同じものを買っていることが判明し、担当ケアマネジャーに報告し対応した。要介護1の6件は認知症高齢者夫婦世帯であり、買い物や近所の畑に出かけていたためであり、2件は、受診からの帰宅が遅れたためである。要介護3の1件についても、独居の認知症高齢者が一人で外出をしたためであり、安全に帰宅されたか確認するために、訪問時間以外に電話を入れたり、次の訪問者と連携をとり予定より早めの訪問をするなどの対応をした。要介護4の7件は通所介護の送り出しの支援時不在であり、通所介護の送迎の時間と合わずに、既に通所介護に行っていたためである。

## 定期訪問の実績

10月

介護度	利用者数				訪問回数				不在回数		訪問時間(分)				1日当たりの回数				1日当たり時間(分)				1人1回当たり	
	介護		看護		介護		看護		介護		介護		看護		介護		看護		介護		看護		介護	看護
	人数	割合	人数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ分	割合	延べ分	割合	平均回数	1人当たり	平均回数	1人当たり	分	1人当たり	分	1人当たり	訪問時間(分)	訪問時間(分)
要介護1	9	45.0%	4	44.0%	502	30.0%	22	58.0%	18	90.0%	7255	23.9%	1175	58.0%	16.2	1.8	1.2	0.2	234.0	26.0	37.9	9.5	14.5	53.4
要介護2	3	15.0%	0	0.0%	276	17.0%	0	0.0%	0	0.0%	4975	16.0%	0	0.0%	8.9	3.0	0.0	0.0	160.1	53.4	0	0	18.0	0.0
要介護3	3	15.0%	2	22.0%	360	22.0%	5	13.0%	0	0.0%	6730	20.0%	265	13.0%	11.6	3.9	0.3	0.1	217.1	72.4	8.5	4.3	18.7	53
要介護4	5	25.0%	3	33.0%	520	31.0%	11	29.0%	2	10.0%	11369	40.0%	595	29.2%	17.0	3.4	0.6	0.1	366.7	73.3	19.2	6.4	21.8	54.1
要介護5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	20	100.0%	9	100.0%	1658	100.0%	38	100.0%	20	100.0%	30329	100.0%	2035	100.0%	53.5	3.0	2.0	0.1	978.4	48.9	107.1	6.7	18.3	53.5

1日1人当たりの訪問回数(介護)の全体の平均は1日3.0回(0~9回)で、「要介護3」が3.9回と最も多く、次いで「要介護4」3.4回であった。1日1人当たりの訪問時間(介護)の全体の平均は48.9分で、「要介護4」73.3分が最も多く、次いで「要介護3」72.4分であった。要介護4の訪問時間が増加したのは、転倒・骨折により深夜帯の訪問を追加したり、排尿パターンにあわせて訪問回数を増やすなどの計画の変更によるものである。訪問1回当たりの所要時間(介護)の平均は18.3分(5~65分)であり、訪問回数と訪問時間の関係は9月と同様の傾向が見られた。

訪問看護の「要介護3」の訪問回数・訪問時間が9月に比べて減少したのは、1名が入院となったためである。また、転倒・骨折した1名が連日通所介護を利用することになり、訪問看護が休止となった。その他は、9月と同様の傾向であった。

表の「不在」については、要介護1の18件中12件は、9月と同様に、日中独居の認知症高齢者が毎日のように買物に出かけており訪問時不在であった。複数訪問により安否確ができていたと思われる。要介護1の6件は認知症高齢者夫婦世帯であり、買い物や近所の畑に出かけていたためであり、2件は、受診からの帰宅が遅れたためである。要介護4の通所介護の送り出しの支援時不在は、通所介護との連携により訪問時間を調整したため改善された。

## 定期訪問の実績

11月

介護度	利用者数				訪問回数				不在回数		訪問時間(分)				1日当たりの回数				1日当たり時間(分)				1人1回当たり	
	介護		看護		介護		看護		介護		介護		看護		介護		看護		介護		看護		介護	看護
	人数	割合	人数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ分	割合	延べ分	割合	平均回数	1人当たり	平均回数	1人当たり	分	1人当たり	分	1人当たり	訪問時間(分)	訪問時間(分)
要介護1	9	42.9%	4	44.4%	437	27.8%	19	48.7%	20	100.0%	6200	20.8%	1050	47.1%	14.6	1.6	0.6	0.2	206.7	23.0	35.0	8.8	14.2	55.3
要介護2	5	23.8%	1	11.1%	366	23.3%	4	10.3%	0	0.0%	7580	25.5%	240	10.8%	12.2	2.4	0.1	0.1	252.7	50.5	8.0	8.0	20.7	60.0
要介護3	2	9.5%	1	11.1%	223	14.2%	5	12.8%	0	0.0%	4000	13.4%	300	13.5%	7.4	3.7	0.2	0.2	133.3	66.7	10.0	10.0	17.9	60.0
要介護4	5	23.8%	3	33.3%	547	34.8%	11	28.2%	0	0.0%	11970	40.2%	640	28.7%	18.2	3.6	0.4	0.1	399.0	79.8	21.3	7.1	21.9	58.2
要介護5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	21	100.0%	9	100.0%	1573	100.0%	39	100.0%	20	100.0%	29750	100.0%	2230	100.0%	52.4	2.5	1.3	0.1	991.7	47.2	74.3	8.3	18.9	57.2

11月より、要介護認定が要介護3から要介護2に変更になった。

1日1人当たりの訪問回数(介護)の全体の平均は1日2.5回(0~11回)で、「要介護3」が3.7回と最も多く、次いで「要介護4」3.6回であった。1日1人当たりの訪問時間(介護)の全体の平均は47.2分で、「要介護4」79.8分が最も多く、次いで「要介護3」66.7分であった。訪問1回当たりの所要時間(介護)の平均は18.9分(5~80分)であった。1回の訪問時間に80分要した理由としては、慣れない職員が対応したためである。訪問回数と訪問時間の関係は、前2カ月とほぼ同様の傾向であった。

訪問看護では、転倒・骨折した利用者の病状が安定し、通所介護の利用を以前の回数に戻したことで訪問看護が再開となった。

表の「不在」については、20件中9件が、日中独居の認知症高齢者の買い物のための不在であり、回数の減少が見られた。これは、外出先がわかるようになり、職員が発見して対応できるようになったためである。また、訪問時不在だったことを伝えると、外出時に『裏にいます。』など、置き手紙をするようにもなった。反面、認知症夫婦世帯の不在回数が10回と増加してきた。主治医もモデル事業終了後の生活を心配しており、12月からも介護保険限度額内で訪問介護の利用を継続することとなった。

## 介護サービス区分別の実績

## 介護 9月

区分	要介護1			要介護2			要介護3			要介護4			要介護5			合計		
	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)
身体介護	3705	49.3%	8.0	2395	46.6%	9.7	5695	69.4%	13.9	5885	57.0%	13.0	0	0.0%	0	17680	56.7%	11.2
生活援助	2475	32.9%	5.3	2285	44.4%	9.3	1720	21.0%	4.2	3200	31.0%	7.1	0	0.0%	0	9680	31.0%	6.1
その他	1340	17.8%	2.9	465	9.0%	1.9	790	9.6%	1.9	1235	12.0%	2.7	0	0.0%	0	3830	12.3%	2.4
合計	7520	24.1%	16.2	5145	16.5%	20.8	8205	26.3%	20.0	10320	33.1%	22.8	0	0.0%	0	31190	100.0%	19.8

## 看護 9月

区分	要介護1			要介護2			要介護3			要介護4			要介護5			合計		
	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)
日常生活ケア	515	45.6%	22.4	0	0.0%	0	210	39.6%	23.3	270	38.8%	22.5	0	0.0%	0	995	42.3%	22.6
医療・看護ケア	615	54.4%	26.7	0	0.0%	0	320	60.4%	35.6	425	61.2%	35.4	0	0.0%	0	1360	57.7%	30.9
合計	1130	48.0%	49.1	0	0.0%	0	530	22.5%	58.9	695	29.5%	57.9	0	0.0%	0	2355	100.0%	53.5

訪問介護では、利用者全体の平均で「身体介護」が56.7%と過半数を占めていた。身体介護の時間が多いのは、自立支援として「共に行う支援」を実施し、生活援助時も身体介護が含まれているためと考えられる。また、要介護1、2に比べ、要介護3、4において生活援助より身体介護の割合が多い理由として、介護度が高いほど身体介護の必要性があると推察される。要介護度別にみると、「要介護4」が33.1%と最も多く、次いで「要介護3」の26.3%であった。

訪問看護では、利用者全体の平均で「医療・看護ケア」が57.7%と過半数を占めていた。

## 介護サービス区分別の実績

## 介護 10月

区分	要介護1			要介護2			要介護3			要介護4			要介護5			合計		
	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)
身体介護	3025	41.0%	6.0	2340	47.0%	8.5	4790	71.1%	13.3	7730	67.9%	14.9	0	0.0%	0	179162	59.1%	10.8
生活援助	2885	40.0%	10.5	2185	43.0%	6.1	1355	20.1%	2.6	3067	28.0%	5.9	0	0.0%	0	9492	31.3%	5.7
その他	1345	19.0%	3.7	450	10.0%	0.9	585	8.7%	1.6	572	5.0%	1.1	0	0.0%	0	2952	9.7%	1.8
合計	7255	23.9%	20.2	4975	16.4%	15.4	6730	22.2%	17.5	11369	37.5%	21.9	0	0.0%	0	30329	100.0%	18.3

## 看護 10月

区分	要介護1			要介護2			要介護3			要介護4			要介護5			合計		
	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)
日常生活ケア	430	36.6%	19.5	0	0.0%	0	50	18.9%	10	375	63.0%	34.1	0	0.0%	0	855	42.0%	22.5
医療・看護ケア	745	63.4%	33.9	0	0.0%	0	215	81.1%	43	220	36.9%	20	0	0.0%	0	1180	58.0%	31.1
合計	1175	57.7%	53.4	0	0.0%	0	265	13.0%	53	595	29.2%	54.1	0	0.0%	0	2035	100.0%	53.6

訪問介護では、利用者全体の平均で「身体介護」が59.1%と過半数を占めていた。身体介護と生活援助の割合の傾向は9月とほぼ同様であった。訪問看護では、利用者全体の平均で「医療・看護ケア」が58.0%と過半数を占めていた。要介護4においては日常生活ケアが63.0%と半数以上を占めているのは、清潔ケア・移動介助・不安解消等の精神面へのケアにかける時間が多いためである。

## 介護サービス区分別の実績

介護 11月

	要介護1			要介護2			要介護3			要介護4			要介護5			合計		
	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)
身体介護	2435	39.3%	5.6	4770	62.9%	19.0	2075	51.9%	6.1	7615	63.6%	13.9	0	0.0%	0	16895	56.8%	10.7
生活援助	2865	46.2%	6.6	2485	32.8%	9.9	1605	40.1%	4.7	4170	34.8%	7.6	0	0.0%	0	11125	37.4%	7.1
その他	900	14.5%	2.1	325	4.3%	1.3	320	8.0%	0.9	185	1.5%	0.3	0	0.0%	0	1730	5.8%	1.1
合計	6200	20.8%	14.2	7580	25.5%	30.2	4000	13.4%	11.8	11970	40.2%	21.9	0	0.0%	0	29750	100.0%	18.9

看護 11月

区分	要介護1			要介護2			要介護3			要介護4			要介護5			合計		
	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)	時間(分)	割合	1日1人(分)
日常生活ケア	470	44.8%	27.6	75	31.3%	18.8	150	50.0%	16.7	350	54.7%	31.8	0	0.0%	0	970	48.7%	26.2
医療・看護ケア	580	55.2%	34.1	165	68.8%	41.3	150	50.0%	16.7	290	45.3%	26.4	0	0.0%	0	1020	51.3%	27.6
合計	1050	52.8%	61.8	240	12.1%	60.0	300	15.1%	33.3	640	32.2%	58.2	0	0.0%	0	1990	100.0%	53.8

訪問介護では、利用者全体の平均で「身体介護」が56.8%と過半数を占めていた。身体介護と生活援助の割合の傾向は、前2カ月間とほぼ同様であった。

訪問看護では、利用者全体の平均で「医療・看護ケア」が51.3%と約半数を占めていた。

## サービス詳細別の利用頻度

資料10-1

### 9月 ＜身体介護（介護）＞

介護度	排泄介助		食事介護		身なり		保清整容		移動		起床就寝		服薬		自立支援対応		合計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
要介護1	83	11.8%	195	34.1%	10	5.5%	33	10.5%	162	20.2%	0	0.0%	72	21.6%	321	27.8%	876	21.3%
要介護2	70	9.9%	109	19.1%	9	4.9%	27	8.6%	90	11.2%	11	20.8%	94	28.1%	172	14.9%	582	14.1%
要介護3	210	29.7%	78	13.6%	34	18.7%	37	11.8%	214	26.7%	31	58.5%	34	10.2%	281	24.3%	919	22.3%
要介護4	343	48.6%	190	33.2%	129	70.9%	216	69.0%	336	41.9%	11	20.8%	134	40.1%	381	33.0%	1740	42.3%
要介護5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	706	17.1%	572	13.9%	182	4.4%	313	7.6%	802	19.5%	53	1.3%	334	8.1%	1155	28.1%	4117	100.0%

身体介護の内容別の利用頻度は、「自立支援対応」が28.1%で最も多く、次に「移動」19.5%、「排泄介助」17.1%の順となっている。また、「排泄介助」は介護度が高い方の利用割合が多い傾向にあった。要介護1、2については、自分で排泄行動はできるが、認知症や下肢筋力低下などで、排泄行動が困難な利用者に対し、リハビリパンツの交換の声かけやポータブルトイレの片づけなどの支援であった。「食事介護」は介護度が低い方の利用割合が多い傾向が見られた。食事は全ての人がほぼ自立しているが、声かけや見守りの身体ケアである。また、訪問時の水分摂取の促しも「食事介護」に含まれる。「移動」は、排泄介助時や入浴介助時等の身体ケアに付随する移動も含まれる。「自立支援対応」は介護保険の目的に基づき対応しているため、介護度が低い方の利用割合が多い。

### ＜生活援助（介護）＞

介護度	清掃		洗濯		寝具の手入れ		衣類		調理配下膳		買い物等		合計		その他	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
要介護1	31	50.0%	23	15.1%	22	24.4%	4	30.8%	95	20.5%	16	61.5%	191	23.7%	464	29.5%
要介護2	6	9.7%	44	28.9%	18	20.0%	5	38.5%	106	22.8%	10	38.5%	189	23.4%	247	15.7%
要介護3	12	19.4%	19	12.5%	17	18.9%	1	7.7%	98	21.1%	0	0.0%	147	18.2%	411	26.1%
要介護4	13	21%	66	43.4%	33	36.7%	3	23.1%	165	35.6%	0	0.0%	280	34.7%	452	28.7%
要介護5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	62	7.7%	152	18.8%	90	11.2%	13	1.6%	464	57.5%	26	3.2%	807	100.0%	1574	100.0%

生活援助の内容別の利用頻度は、「調理配下膳」が57.5%で最も多く過半数を占めており、次に「洗濯」18.8%の順となっている。独居、日中独居、高齢者世帯がほとんどであり、日常生活支援のニーズは高いと考えられる。

その他には「安否確認・心身の状況の観察・助言、相談・話し相手等」が含まれる。



サービス詳細別の利用頻度

資料10-2

9月

<日常生活ケア(看護)>

介護度	洗面等		食事		排泄介助		更衣介助		入浴介助		体位変換		移動		通院外出		その他		合計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
要介護1	0	0.0%	2	66.7%	4	33.3%	2	66.7%	12	66.7%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	2	28.6%	23	39.7%
要介護2	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
要介護3	3	42.9%	0	0.0%	8	66.7%	1	33.3%	2	11.1%	0	0.0%	3	37.5%	0	0.0%	1	14.3%	18	31.0%
要介護4	4	57.1%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	4	22.2%	0	0.0%	4	50.0%	0	0.0%	4	57.1%	17	29.3%
要介護5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	7	12.1%	3	5.2%	12	20.7%	3	5.2%	18	31.0%	0	0.0%	8	13.8%	0	0.0%	7	12.1%	58	100.0%

<医療・看護ケア(看護)>

介護度	リハビリ		褥瘡処置		浣腸的便		静脈栄養		人工呼吸器管理		胃ろう管理		定期注射		痰吸引		他処置		他処置除く		合計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
要介護1	15	45.5%	1	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	100.0%	0	0.0%	9	64.3%	16	50.0%	46	51.7%
要介護2	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
要介護3	9	27.3%	2	66.7%	2	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	18.8%	19	21.3%
要介護4	9	27.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	35.7%	10	31.3%	24	27.0%
要介護5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	33	37.1%	3	3.4%	2	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	5.6%	0	0.0%	14	15.7%	32	36.0%	89	100.0%

日常生活ケア(看護)における内容別の利用頻度は、「入浴介助」が31.0%と最も多く、次いで「排泄介助」20.7%であった。訪問看護では、医療依存度の高い人や病状の変化を起こしやすい人の入浴介助を行っている。訪問看護でも、訪問時必要に応じ下膳等の生活支援を行い生活環境の整備を行っている。

医療・看護ケア(看護)における内容別の利用頻度は、「リハビリテーション」が37.1%と最も多く、次いで「その他の医療処置を除く看護」36.0%であった。「その他の医療処置を除く看護」の内容は、生活指導・一般状態の観察・排便コントロール指導・医師との連携などが含まれる。

サービス詳細別の利用頻度

資料10-3

10月  
 <身体介護(介護)>

介護度	排泄介助		食事介護		身なり		保清整容		移動		起床就寝		服薬		自立支援対応		合計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
要介護1	86	10.2%	199	31.3%	11	5.1%	25	7.9%	101	16.9%	1	1.4%	66	18.2%	400	28.4%	889	20.0%
要介護2	96	11.4%	119	18.7%	4	1.9%	40	12.7%	53	8.9%	10	14.3%	92	25.4%	228	16.2%	642	14.4%
要介護3	185	22.0%	80	12.6%	16	7.4%	24	7.6%	171	28.6%	28	40.0%	39	10.8%	313	22.2%	856	19.3%
要介護4	474	56.4%	238	37.4%	185	85.6%	226	71.7%	272	45.6%	31	44.3%	165	45.6%	467	33.2%	2058	46.3%
要介護5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	841	18.9%	636	14.3%	216	4.9%	315	7.1%	597	13.4%	70	1.6%	362	8.1%	1408	31.7%	4445	100.0%

身体介護の内容別の利用頻度は、「自立支援対応」が31.7%で最も多く、次いで「排泄介助」18.9%、「食事介護」14.3%、「移動」13.4%の順となっており、9月とほぼ同様の結果であった。9月に比べて要介護4の食事介護が増えた理由として、食事介護には水分摂取も含まれており、転倒・骨折をしたの利用者の訪問回数が増えたことで、訪問時の水分の促し介助の回数が増えたためと考えられる。「移動」は、排泄介助時や入浴介助時の身体ケアに付随する移動も含まれる。また、移乗介助も含まれており、要介護4ではポータブルトイレ移乗介助の回数が増えている。

<生活援助(介護)>

介護度	清掃		洗濯		寝具の手入れ		衣類		調理配下膳		買い物等		合計		その他	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
要介護1	30	54.5%	35	20.6%	23	28.0%	1	16.7%	119	23.2%	20	91.0%	228	26.9%	485	29.6%
要介護2	7	12.7%	51	30.0%	16	19.5%	0	0.0%	134	26.1%	1	4.5%	209	24.6%	276	16.8%
要介護3	7	12.7%	4	2.4%	6	7.3%	2	33.3%	96	18.7%	1	4.5%	116	13.7%	359	21.9%
要介護4	11	20.0%	80	47.1%	37	45.1%	3	50.0%	164	32.0%	0	0.0%	295	34.8%	520	31.7%
要介護5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	55	6.5%	170	20.0%	82	9.7%	6	0.7%	513	60.5%	22	2.6%	848	100.0%	1640	100.0%

生活援助の内容別の利用頻度は、「調理配下膳」が60.5%と最も多く過半数を占め、次いで「洗濯」20.0%であった。

サービス詳細別の利用頻度

資料10-4

10月

<日常生活ケア(看護)>

介護度	洗面等		排泄介助		更衣介助		入浴介助		体位変換		移動		通院外出		その他		合計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
要介護1	0	0%	4	50.0%	4	50.0%	11	61.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	19	37.3%
要介護2	0	0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
要介護3	0	0%	4	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	7	13.7%
要介護4	1	100.0%	0	0.0%	4	0.0%	7	38.9%	1	100.0%	6	66.7%	0	0.0%	6	100.0%	25	49.0%
要介護5	0	0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	1	2.0%	8	15.7%	8	15.7%	18	35.3%	1	2.0%	9	17.6%	0	0.0%	6	11.8%	51	100.0%

<医療・看護ケア(看護)>

介護度	リハビリ		褥瘡処置		浣腸的便		静脈栄養		人工呼吸器管理		胃ろう管理		定期注射		痰吸引		他処置		他処置除く		合計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
要介護1	16	61.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	11	52.4%	16	64.0%	44	59.5%
要介護2	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
要介護3	4	15.4%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	9.5%	4	16.0%	11	14.9%
要介護4	6	23.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	8	38.1%	5	20.0%	19	25.7%
要介護5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	26	35.1%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%	0	0.0%	21	28.4%	25	33.8%	74	100.0%

日常生活ケア(看護)における内容別の利用頻度は、「入浴介助」が35.3%と最も多く、次いで「移動」17.6%、「排泄介助」「更衣」15.7%であった。入浴介助は、在宅酸素の利用者や高齢で身体機能の低下している利用者への対応をしており、更衣はそれに付随する支援内容でも含まれる。

医療・看護ケア(看護)における内容別の利用頻度は、「リハビリテーション」が35.1%と最も多く、次いで、「その他の医療処置を除く看護」33.8%「その他の医療処置にかかる看護」28.4%であった。「その他の医療処置にかかる看護」の内容は、採血・排便コントロール・緊急時の対応・服薬管理等が含まれる。

サービス詳細別の利用頻度

資料10-5

11月  
＜身体介護（介護）＞

介護度	排泄介助		食事介護		身なり		保清整容		移動		起床就寝		服薬		自立支援対応		合計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
要介護1	68	7.9%	187	28.8%	17	5.8%	28	9.0%	70	12.9%	1	1.2%	79	19.6%	367	26.0%	817	17.9%
要介護2	213	24.7%	135	20.8%	12	4.1%	47	15.1%	145	26.8%	37	45.7%	77	19.1%	320	22.6%	986	21.6%
要介護3	86	10.0%	70	10.8%	51	17.3%	17	5.4%	60	11.1%	7	8.6%	71	17.6%	211	14.9%	573	12.6%
要介護4	496	57.5%	257	39.6%	215	72.9%	220	70.5%	267	49.3%	36	44.4%	177	43.8%	516	36.5%	2184	47.9%
要介護5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	863	18.9%	649	14.2%	295	6.5%	312	6.8%	542	11.9%	81	1.8%	404	8.9%	1414	31.0%	4560	100.0%

身体介護の内容別の利用頻度は、「自立支援対応」が31.0%で最も多く、次に「排泄介助」18.9%、「食事介護」14.2%、「移動」11.9%の順であり、前2カ月間とほぼ同様の傾向であった。

＜生活援助（介護）＞

介護度	清掃		洗濯		寝具の手入れ		衣類		調理配下膳		買い物等		合計		その他	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
要介護1	28	66.7%	29	18.1%	9	15.8%	1	16.7%	99	19.3%	22	91.7%	188	23.4%	437	27.8%
要介護2	2	4.8%	42	26.3%	8	14.0%	3	50.0%	123	23.9%	1	4.2%	179	22.3%	366	23.3%
要介護3	7	16.7%	10	6.3%	1	1.8%	1	16.7%	87	16.9%	1	4.2%	107	13.3%	223	14.2%
要介護4	5	11.9%	79	49.4%	39	68.4%	1	16.7%	205	39.9%	0	0.0%	329	41.0%	547	34.8%
要介護5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	42	5.2%	160	19.9%	57	7.1%	6	0.7%	514	64.0%	24	3.0%	803	100.0%	1573	100.0%

生活援助の内容別の利用頻度は、「調理配下膳」が64.0%で最も多く過半数を占めており、次に「洗濯」19.9%の順であり、前2カ月間とほぼ同様の傾向であった。

サービス詳細別の利用頻度

資料10-6

11月

<日常生活ケア(看護)>

介護度	洗面等		排泄介助		更衣介助		入浴介助		体位変換		移動		通院外出		その他		合計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
要介護1	0	0.0%	5	35.7%	4	44.4%	12	75.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	21	33.3%
要介護2	0	0.0%	4	28.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	30.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	11.1%
要介護3	5	71.4%	5	35.7%	1	11.1%	0	0.0%	1	100.0%	3	30.0%	0	0.0%	0	0.0%	15	23.8%
要介護4	2	28.6%	0	0.0%	4	44.4%	4	25.0%	0	0.0%	4	40.0%	0	0.0%	6	100.0%	20	31.7%
要介護5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	7	11.1%	14	22.2%	9	14.3%	16	25.4%	1	1.6%	10	15.9%	0	0.0%	6	7.4%	63	100.0%

<医療・看護ケア(看護)>

介護度	リハビリ		褥瘡処置		浣腸的便		静脈栄養		人工呼吸器管理		胃ろう管理		定期注射		痰吸引		他処置		他処置除く		合計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
要介護1	16	44.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	100.0%	0	0.0%	7	41.2%	17	60.7%	43	49.4%
要介護2	4	11.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	14.3%	8	9.2%
要介護3	5	13.9%	2	100.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.9%	3	10.7%	12	13.8%
要介護4	11	30.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	9	52.9%	4	14.3%	24	27.6%
要介護5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	36	41.4%	2	2.3%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	3.4%	0	0.0%	17	19.5%	28	32.2%	87	100.0%

日常生活ケア(看護)における内容別の利用頻度は、「入浴介助」が25.4%と最も多く、次いで「排泄介助」22.2%であり、前2カ月間とほぼ同様の傾向であった。

医療・看護ケア(看護)内容別の利用頻度は、「リハビリテーション」が41.4%と最も多く、次いで「その他の医療処置を除く看護」32.2%であり、前2カ月間とほぼ同様の傾向であった。

時間帯別の訪問状況

資料11-1

9月

時間帯	訪問回数				不在回数				訪問時間(分)													
	介護		看護		介護		看護		合計				身体介護		生活援助		その他		日常生活ケア		医療・看護ケア	
	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ分	割合	延べ分	割合	延べ分	割合	延べ分	割合	延べ分	割合	延べ分	割合	延べ分	割合
早朝(06:00-08:00)	76	4.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1480	4.7%	0	0.0%	955	5.4%	465	4.8%	60	1.6%	0	0.0%	0	0.0%
朝食(08:00-11:00)	485	30.8%	9	20.5%	12	38.7%	0	0.0%	9565	30.7%	515	21.9%	5790	32.7%	2610	27.0%	1165	30.4%	160	16.1%	355	26.1%
昼食(11:00-14:00)	229	14.5%	24	54.5%	1	3.2%	0	0.0%	5276	16.9%	1350	57.3%	2230	12.6%	2300	23.8%	746	19.5%	720	72.4%	630	46.3%
午後(14:00-16:30)	206	13.1%	10	22.7%	13	41.9%	0	0.0%	3920	12.6%	455	19.3%	2225	12.6%	1085	11.2%	610	15.9%	115	11.6%	340	25.0%
夕食(16:30-19:00)	317	20.1%	1	2.3%	5	16.1%	0	0.0%	5955	19.1%	35	1.5%	2900	16.4%	2340	24.2%	735	19.2%	0	0.0%	35	2.6%
就寝(19:00-23:00)	165	10.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3385	10.9%	0	0.0%	2115	12.0%	840	8.7%	430	11.2%	0	0.0%	0	0.0%
深夜(23:00-06:00)	96	6.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1585	5.1%	0	0.0%	1465	8.3%	40	0.4%	80	2.1%	0	0.0%	0	0.0%
合計	1574	100.0%	44	100.0%	31	100.0%	0	0.0%	31166	100.0%	2355	100.0%	17680	100.0%	9680	100.0%	3826	100.0%	995	100.0%	1360	100.0%

訪問回数と訪問時間の時間帯別の状況は、「朝食時」の午前8時から11時までの時間帯が最も多く、次に「夕食時」の午後4時30分から7時までの時間帯となっている。利用が集中する時間帯に効率的・効果的な職員配置を行い、利用者が安心してサービスを受けられる体制を整える必要がある。

時間帯別の訪問状況

資料11-2

10月

時間帯	訪問回数				不在回数				訪問時間(分)													
	介護		看護		介護		看護		合計				身体介護		生活援助		その他		日常生活ケア		医療・看護ケア	
	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ分	割合	延べ分	割合	延べ分	割合	延べ分	割合	延べ分	割合	延べ分	割合	延べ分	割合
早朝(06:00-08:00)	115	6.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2050	6.7%	0	0.0%	955	5.3%	1025	10.8%	70	2.3%	0	0.0%	0	0.0%
朝食(08:00-11:00)	455	27.4%	7	18.4%	9	45.0%	0	0.0%	8604	28.3%	375	18.4%	4960	27.7%	2692	28.3%	952	31.9%	85	9.9%	290	24.6%
昼食(11:00-14:00)	240	14.4%	20	52.6%	1	5.0%	0	0.0%	4880	16.0%	1105	54.3%	2345	13.1%	2000	21.0%	535	17.9%	565	66.1%	540	45.8%
午後(14:00-16:30)	233	14.0%	8	21.1%	7	35.0%	0	0.0%	4045	13.3%	455	22.4%	2345	13.1%	1125	11.8%	575	19.3%	180	21.1%	275	23.3%
夕食(16:30-19:00)	331	19.9%	3	7.9%	3	15.0%	0	0.0%	5685	18.7%	100	4.9%	2785	15.5%	2210	23.3%	690	23.1%	25	2.9%	75	6.4%
就寝(19:00-23:00)	168	10.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3240	10.7%	0	0.0%	2860	16.0%	280	2.9%	100	3.4%	0	0.0%	0	0.0%
深夜(23:00-06:00)	119	7.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1905	6.3%	0	0.0%	1675	9.3%	170	1.8%	60	2.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	1661	100.0%	38	100.0%	20	100.0%	0	0.0%	30409	100.0%	2035	100.0%	17925	100.0%	9502	100.0%	2982	100.0%	855	100.0%	1180	100.0%

訪問回数と訪問時間の時間帯別の状況は、「朝食時」が最も多く、次いで「夕食時」であり、9月と同様の結果であった。

時間帯別の訪問状況

資料11-3

11月

時間帯	訪問回数				不在回数				訪問時間(分)													
	介護		看護		介護		看護		合計		身体介護		生活援助		その他		日常生活ケア		医療・看護ケア			
	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ分	割合	延べ分	割合	延べ分	割合	延べ分	割合	延べ分	割合	延べ分	割合	延べ分	割合
早朝(06:00-08:00)	107	6.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2110	7.1%	0	0.0%	970	5.7%	1135	10.2%	5	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
朝食(08:00-11:00)	416	26.4%	5	12.8%	8	40.0%	0	0.0%	7740	26.0%	300	13.5%	4530	26.8%	2630	23.6%	580	33.5%	105	10.0%	195	16.5%
昼食(11:00-14:00)	216	13.7%	24	61.5%	0	0.0%	0	0.0%	4700	15.8%	1370	61.4%	1820	10.8%	2655	23.9%	225	13.0%	695	66.5%	675	57.0%
午後(14:00-16:30)	200	12.7%	10	25.6%	4	20.0%	0	0.0%	3630	12.2%	560	25.1%	1965	11.6%	1290	11.6%	375	21.7%	245	23.4%	315	26.6%
夕食(16:30-19:00)	289	18.4%	0	0.0%	8	40.0%	0	0.0%	5105	17.2%	0	0.0%	2355	13.9%	2310	20.8%	440	25.4%	0	0.0%	0	0.0%
就寝(19:00-23:00)	122	7.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2520	8.5%	0	0.0%	1975	11.7%	465	4.2%	80	4.6%	0	0.0%	0	0.0%
深夜(23:00-06:00)	223	14.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3945	13.3%	0	0.0%	3280	19.4%	640	5.8%	25	1.4%	0	0.0%	0	0.0%
合計	1573	100.0%	39	100.0%	20	100.0%	0	0.0%	29750	100.0%	2230	100.0%	16895	100.0%	11125	100.0%	1730	100.0%	1045	100.0%	1185	100.0%

訪問回数と訪問時間の時間帯別の状況は、「朝食時」が最も多く、次いで「夕食時」である結果は、前2カ月間と同様の結果であった。10月中旬より転倒・骨折した利用者の深夜帯の訪問回数が追加しており、深夜帯に占める割合が増えている。



## 時間帯別・要介護度別の訪問状況

9月

時間帯	要介護1				要介護2				要介護3				要介護4				要介護5				合計			
	介護		看護		介護		看護		介護		看護		介護		看護		介護		看護		介護		看護	
	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合
早朝(06:00-08:00)	12	2.6%	0	0.0%	9	3.6%	0		23	5.6%	0	0.0%	32	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	76	4.8%	0	0.0%
朝食(08:00-11:00)	142	30.6%	0	0.0%	70	28.3%	0		88	21.4%	5	55.6%	185	40.9%	4	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	485	30.8%	9	20.5%
昼食(11:00-14:00)	99	21.3%	17	73.9%	31	12.6%	0		50	12.2%	4	44.4%	49	10.8%	3	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	229	14.5%	24	54.5%
午後(14:00-16:30)	103	22.2%	5	21.7%	17	6.9%	0		46	11.2%	0	0.0%	40	8.8%	5	41.7%	0	0.0%	0	0.0%	206	13.1%	10	22.7%
夕食(16:30-19:00)	108	23.3%	1	4.3%	86	34.8%	0		59	14.4%	0	0.0%	64	14.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	317	20.1%	1	2.3%
就寝(19:00-23:00)	0	0.0%	0	0.0%	34	13.8%	0		57	13.9%	0	0.0%	74	16.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	165	10.5%	0	0.0%
深夜(23:00-06:00)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0		88	21.4%	0	0.0%	8	1.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	96	6.1%	0	0.0%
合計	464	29.5%	23	52.3%	247	15.7%	0	0.0%	411	26.1%	9	20.5%	452	28.7%	12	27.3%	0	0.0%	0	0.0%	1574	100.0%	44	100.0%

訪問の時間帯を介護度別にみると、要介護3では「深夜帯」が21.4%と朝食時と同様に最も多く、その内訳は、1名の利用者に対し深夜帯に3回排泄介護のための訪問を実施しているためである。また、要介護4では「就寝時」が16.4%で朝食時に次いで多く、独居者や家族の帰宅が遅く対応が困難なための支援のための訪問である。

## 時間帯別・要介護度別の訪問状況

10月

時間帯	要介護1				要介護2				要介護3				要介護4				要介護5				合計			
	介護		看護		介護		看護		介護		看護		介護		看護		介護		看護		介護		看護	
	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合
早朝(06:00-08:00)	0	0.0%	0	0.0%	50	18.1%	0	0.0%	32	8.9%	0	0.0%	33	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	115	6.9%	0	0.0%
朝食(08:00-11:00)	141	28.1%	1	4.5%	56	20.3%	0	0.0%	87	24.2%	4	80.0%	171	32.9%	2	18.2%	0	0.0%	0	0.0%	455	27.4%	7	18.4%
昼食(11:00-14:00)	106	21.1%	17	77.3%	34	12.3%	0	0.0%	55	15.3%	0	0.0%	44	8.5%	3	27.3%	0	0.0%	0	0.0%	239	14.4%	20	52.6%
午後(14:00-16:30)	132	26.3%	3	13.6%	17	6.2%	0	0.0%	46	12.8%	0	0.0%	37	7.1%	5	45.5%	0	0.0%	0	0.0%	232	14.0%	8	21.1%
夕食(16:30-19:00)	123	24.5%	1	4.5%	87	31.5%	0	0.0%	53	14.7%	1	20.0%	68	13.1%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	331	20.0%	3	7.9%
就寝(19:00-23:00)	0	0.0%	0	0.0%	32	11.6%	0	0.0%	45	12.5%	0	0.0%	90	17.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	167	10.1%	0	0.0%
深夜(23:00-06:00)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	42	11.7%	0	0.0%	77	14.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	119	7.2%	0	0.0%
合計	502	30.3%	22	57.9%	276	16.4%	0	0.0%	360	21.7%	5	13.2%	520	31.4%	11	28.9%	0	0.0%	0	0.0%	1658	100.0%	38	100.0%

訪問の時間帯を介護度別にみると、要介護2は、「早朝時」が18.1%で朝食、夕食時に次いで多く、独居者の排泄介助、洗面、更衣、洗濯、朝食の支援のための訪問である。要介護3では、「昼食時」が15.3%あり、通所介護を利用していない独居高齢者のためである。また、「深夜」は11.7%であり、9月に比べて減少している。これは、要介護3の利用者の入院があったためである。要介護4では、転倒・骨折した利用者の訪問の追加により「深夜」が14.8%と9月に比べて増加している。

## 時間帯別・要介護度別の訪問状況

11月

時間帯	要介護1				要介護2				要介護3				要介護4				要介護5				合計			
	介護		看護		介護		看護		介護		看護		介護		看護		介護		看護		介護		看護	
	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合
早朝 (06:00-08:00)	0	0.0%	0	0.0%	47	12.8%	0	0.0%	28	12.6%	0	0.0%	32	5.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	107	6.8%	0	0.0%
朝食 (08:00-11:00)	134	30.7%	1	5.3%	81	22.1%	4	100.0%	29	13.0%	0	0.0%	172	31.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	416	26.4%	5	12.8%
昼食 (11:00-14:00)	89	20.4%	15	78.9%	54	14.8%	0	0.0%	29	13.0%	5	100.0%	43	7.9%	4	36.4%	0	0.0%	0	0.0%	215	13.7%	24	61.5%
午後 (14:00-16:30)	109	24.9%	3	15.8%	35	9.6%	0	0.0%	24	10.8%	0	0.0%	32	5.9%	7	63.6%	0	0.0%	0	0.0%	200	12.7%	10	25.6%
夕食 (16:30-19:00)	105	24.0%	0	0.0%	94	25.7%	0	0.0%	13	5.8%	0	0.0%	77	14.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	289	18.4%	0	0.0%
就寝 (19:00-23:00)	0	0.0%	0	0.0%	55	15.0%	0	0.0%	10	4.5%	0	0.0%	57	10.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	122	7.8%	0	0.0%
深夜 (23:00-06:00)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	90	40.4%	0	0.0%	134	24.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	224	14.2%	0	0.0%
合計	437	27.8%	19	48.7%	366	23.3%	4	10.3%	223	14.2%	5	12.8%	547	34.8%	11	28.2%	0	0.0%	0	0.0%	1573	100.0%	39	100.0%

要介護3の「深夜」が40.4%に増加したのは、要介護3の利用者の再開によるものである。要介護4の「深夜」が24.5%と朝食に次いで多いのは、転倒・骨折した利用者が毎日複数回利用していたためである。

## 時間帯別・サービス区分別訪問状況

9月  
＜身体介護＞

時間帯	排泄介助		食事介護		身なり		保清整容		移動		起床就寝		服薬		自立支		合計	
	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合
早朝	34	4.8%	38	6.6%	16	8.8%	27	8.6%	38	4.7%	5	9.4%	40	12.0%	60	5.2%	258	6.3%
朝食	224	31.7%	211	36.9%	68	37.4%	134	42.8%	279	34.8%	11	20.8%	173	51.8%	385	33.3%	1485	36.1%
昼食	84	11.9%	104	18.2%	15	8.2%	24	7.7%	121	15.1%	0	0.0%	35	10.5%	190	16.4%	573	13.9%
午後	89	12.6%	92	16.1%	16	8.8%	33	10.5%	105	13.1%	0	0.0%	10	3.0%	148	12.8%	493	12.0%
夕食	92	13.0%	89	15.6%	27	14.8%	35	11.2%	115	14.3%	0	0.0%	63	18.9%	206	17.8%	627	15.2%
就寝	104	14.7%	35	6.1%	9	4.9%	39	12.5%	77	9.6%	34	64.2%	9	2.7%	93	8.0%	400	9.7%
深夜	79	11.2%	3	0.5%	31	17.0%	21	6.7%	67	8.4%	3	5.7%	4	1.2%	74	6.4%	282	6.8%
合計	706	17.1%	572	13.9%	182	4.4%	313	7.6%	802	19.5%	53	1.3%	334	8.1%	1156	28.1%	4118	100.0%

＜生活援助＞

時間帯	清掃		洗濯		寝具の手入れ		衣類		調理配下膳		買物等		合計	
	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合
早朝	1	1.6%	7	4.6%	5	5.6%	0	0.0%	37	8.0%	0	0.0%	50	6.2%
朝食	20	32.3%	58	38.2%	40	44.4%	5	38.5%	142	30.6%	0	0.0%	265	32.8%
昼食	20	32.3%	24	15.8%	19	21.1%	0	0.0%	96	20.7%	15	57.7%	174	21.6%
午後	14	22.6%	21	13.8%	20	22.2%	3	23.1%	38	8.2%	2	7.7%	98	12.1%
夕食	4	6.5%	15	9.9%	2	2.2%	3	23.1%	110	23.7%	8	30.8%	142	17.6%
就寝	1	1.6%	26	17.1%	0	0.0%	2	15.4%	41	8.8%	1	3.8%	71	8.8%
深夜	2	3.2%	1	0.7%	4	4.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	0.9%
合計	62	7.7%	152	18.8%	90	11.2%	13	1.6%	464	57.5%	26	3.2%	807	100.0%

その他	
延べ回数	割合
76	4.8%
485	30.8%
229	14.5%
206	13.1%
317	20.1%
165	10.5%
96	6.1%
1574	100.0%

身体介護の内容別の利用時間帯をみると、「朝食時」が36.1%と最も多く、「自立支援」「移動」「排泄介助」「食事介護」「服薬」の内容が多い傾向である。

生活援助の内容別の利用時間帯をみると、「朝食時」が32.8%と最も多く、「調理、配下前」の内容が30.6%最も多い。

その他には「安否確認・心身の状況の観察・助言、相談・話し相手等」が含まれる。

## 時間帯別・サービス区分別訪問状況

10月  
 <身体介護>

時間帯	排泄介助		食事介護		身なり		保整整容		移動		起床就寝		服薬		自立支		合計	
	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合
早朝	62	7.4%	68	10.70%	9	4.20%	15	4.8%	32	5.4%	4	5.7%	46	12.7%	99	7.0%	335	7.5%
朝食	236	28.1%	174	27.40%	82	38.00%	133	42.2%	162	27.1%	13	18.6%	147	40.6%	386	27.4%	1333	30.0%
昼食	92	11.0%	95	14.90%	16	7.40%	21	6.7%	87	14.6%	0	0.0%	44	12.2%	216	15.3%	571	12.8%
午後	85	10.1%	102	16.00%	18	8.30%	32	10.2%	86	14.4%	0	0.0%	16	4.4%	197	14.0%	536	12.1%
夕食	115	13.7%	112	17.60%	35	16.20%	36	11.4%	90	15.1%	2	2.9%	73	20.1%	271	19.2%	734	16.5%
就寝	143	17.0%	41	6.40%	18	8.30%	51	16.2%	73	12.2%	43	61.4%	17	4.7%	125	8.9%	511	11.5%
深夜	108	12.8%	44	6.90%	38	17.60%	27	8.6%	67	11.2%	8	11.4%	19	5.2%	114	8.1%	425	9.6%
合計	841	18.9%	636	14.30%	216	4.90%	315	7.1%	597	13.4%	70	1.6%	362	8.1%	1408	31.7%	4445	100.0%

<生活援助>

時間帯	清掃		洗濯		寝具の手入れ		衣類		調理配下膳		買物等		合計		その他	
	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合
早朝	6	10.9%	25	14.8%	1	1.2%	2	33.3%	70	13.6%	0	0.0%	104	12.3%	115	7.0%
朝食	11	20.0%	59	34.9%	26	31.7%	1	16.7%	148	28.9%	1	4.5%	246	29.0%	447	27.3%
昼食	15	27.3%	17	10.1%	26	31.7%	1	16.7%	102	19.9%	8	36.4%	169	20.0%	238	14.5%
午後	17	30.9%	25	14.8%	18	22.0%	1	16.7%	47	9.2%	9	40.9%	117	13.8%	224	13.7%
夕食	5	9.1%	17	10.1%	3	3.7%	1	16.7%	117	22.8%	4	18.2%	147	17.4%	328	20.0%
就寝	1	1.8%	13	7.7%	2	2.4%	0	0.0%	25	4.9%	0	0.0%	41	4.8%	166	10.1%
深夜	0	0.0%	13	7.7%	6	7.3%	0	0.0%	4	0.8%	0	0.0%	23	2.7%	119	7.3%
合計	55	3.4%	169	10.3%	82	5.0%	6	0.4%	513	31.3%	22	1.3%	847	51.7%	1637	100.0%

身体介護の内容別の利用時間帯をみると、「朝食時」が30.0%と最も多く、「自立支援」「排泄介助」「食事介護」「移動」「服薬」の内容が多い傾向である。

生活援助の内容別の利用時間帯をみると、「朝食時」が27.3%と最も多く、「調理、配下前」の内容が28.9%で最も多い。

## 時間帯別・サービス区分別訪問状況

11月  
＜身体介護＞

時間帯	排泄介助		食事介護		身なり		保整整容		移動		起床就寝		服薬		自立支		合計	
	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合
早朝	51	5.9%	68	10.5%	4	1.4%	21	6.7%	30	5.5%	1	1.2%	53	13.1%	105	7.4%	333	7.3%
朝食	239	27.7%	160	24.7%	101	34.2%	124	39.7%	135	24.9%	17	21.0%	141	34.9%	386	27.3%	1303	28.6%
昼食	79	9.2%	83	12.8%	18	6.1%	26	8.3%	64	11.8%	3	3.7%	54	13.4%	201	14.2%	528	11.6%
午後	83	9.6%	109	16.8%	17	5.8%	27	8.7%	52	9.6%	1	1.2%	17	4.2%	185	13.1%	491	10.8%
夕食	93	10.8%	122	18.8%	33	11.2%	43	13.8%	57	10.5%	2	2.5%	57	14.1%	228	16.1%	635	13.9%
就寝	100	11.6%	20	3.1%	1	0.3%	28	9.0%	54	10.0%	44	54.3%	1	0.2%	88	6.2%	336	7.4%
深夜	218	25.3%	87	13.4%	121	41.0%	43	13.8%	150	27.7%	13	16.0%	81	20.0%	221	15.6%	934	20.5%
合計	863	18.9%	649	14.2%	295	6.5%	312	6.8%	542	11.9%	81	1.8%	404	8.9%	1414	31.0%	4560	100.0%

＜生活援助＞

時間帯	清掃		洗濯		寝具の手入れ		衣類		調理配下膳		買物等		合計		その他	
	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合
早朝	5	11.9%	14	8.8%	3	5.3%	0	0.0%	66	12.8%	0	0.0%	88	11.0%	107	6.8%
朝食	6	14.3%	39	24.4%	20	35.1%	1	16.7%	125	24.3%	1	4.3%	192	23.9%	416	26.4%
昼食	18	42.9%	22	13.8%	20	35.1%	0	0.0%	100	19.4%	14	60.9%	174	21.7%	215	13.7%
午後	12	28.6%	12	7.5%	4	7.0%	1	16.7%	61	11.8%	5	21.7%	95	11.8%	200	12.7%
夕食	1	2.4%	24	15.0%	4	7.0%	2	33.3%	110	21.4%	3	13.0%	144	17.9%	289	18.4%
就寝	0	0.0%	13	8.1%	4	7.0%	2	33.3%	31	6.0%	0	0.0%	50	6.2%	122	7.8%
深夜	0	0.0%	36	22.5%	2	3.5%	0	0.0%	22	4.3%	0	0.0%	60	7.5%	224	14.2%
合計	42	5.2%	160	19.9%	57	7.1%	6	0.7%	515	64.1%	23	2.9%	803	100.0%	1573	100.0%

身体介護の内容別の利用時間帯をみると、「朝食時」が28.6%と最も多く、「自立支援」「排泄介助」「食事介護」「服薬」「移動」の内容が多い傾向である。

生活援助の内容別の利用時間帯をみると、「朝食時」が26.4%と最も多く、「調理、配下前」の内容が24.3%で最も多い。

## 訪問1回当たりの所要時間(介護)

9月

時間帯	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計	
	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合
5分	66	14.2%	5	2.0%	12	2.9%	10	2.2%	0	0.0%	93	5.9%
10分	108	23.3%	14	5.7%	29	7.1%	28	6.2%	0	0.0%	179	11.4%
15分	79	17.0%	35	14.2%	69	16.8%	53	11.7%	0	0.0%	236	15.0%
20分	134	28.9%	124	50.2%	194	47.2%	238	52.7%	0	0.0%	690	43.8%
25分	32	6.9%	37	15.0%	70	17.0%	38	8.4%	0	0.0%	177	11.2%
30分	39	8.4%	23	9.3%	30	7.3%	44	9.7%	0	0.0%	136	8.6%
35分	2	0.4%	4	1.6%	3	0.7%	3	0.7%	0	0.0%	12	0.8%
40分	1	0.2%	2	0.8%	3	0.7%	5	1.1%	0	0.0%	11	0.7%
45分	2	0.4%	2	0.8%	1	0.2%	2	0.4%	0	0.0%	7	0.4%
50分	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	5	1.1%	0	0.0%	6	0.4%
55分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.7%	0	0.0%	3	0.2%
60分	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	23	5.1%	0	0.0%	24	1.5%
65分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	464	100.0%	247	100.0%	411	100.0%	452	100.0%	0	0.0%	1574	100.0%

訪問介護の1回当たりの所要時間は、「20分」が43.8%と最も多くなっており、「20分以内」での短時間訪問は全体の76.1%を占めている。なお、30分以上のケアについては、移動介助に時間のかかる排泄ケア・入浴介助や、複数のケアを同一時間帯に提供しているためである。

## 訪問1回当たりの所要時間(介護)

10月

時間帯	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計	
	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合
5分	63	12.5%	5	1.8%	9	2.5%	2	0.4%	0	0.0%	79	4.8%
10分	192	38.2%	26	9.4%	36	10.0%	27	5.2%	0	0.0%	281	17.0%
15分	38	7.6%	65	23.6%	79	21.9%	96	18.5%	0	0.0%	278	16.8%
20分	182	36.3%	166	60.1%	184	51.1%	276	53.1%	0	0.0%	808	48.7%
25分	7	1.4%	7	2.5%	23	6.4%	27	5.2%	0	0.0%	64	3.9%
30分	14	2.8%	6	2.2%	26	7.3%	66	12.5%	0	0.0%	112	6.8%
35分	3	0.6%	0	0.0%	3	0.8%	2	0.4%	0	0.0%	8	0.5%
40分	2	0.4%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.2%
45分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
50分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.6%	0	0.0%	3	0.2%
55分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.4%	0	0.0%	2	0.1%
60分	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	18	3.5%	0	0.0%	19	1.1%
65分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%
合計	502	100.0%	276	100.0%	360	100.0%	520	100.0%	0	0.0%	1658	100.0%

訪問介護の1回当たりの所要時間は、「20分」が48.7%と最も多く、「20分以内」での短時間訪問は全体の87.3%を占めている。50分以上の訪問は要介護4の割合が大きい。



## 訪問1回当たりの所要時間(介護)

11月

時間帯	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計	
	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合
5分	75	17.2%	3	0.8%	4	1.8%	3	0.5%	0	0.0%	85	5.4%
10分	145	33.2%	15	4.1%	15	6.7%	27	4.9%	0	0.0%	202	12.8%
15分	49	11.2%	52	14.2%	70	31.4%	83	15.2%	0	0.0%	254	16.1%
20分	145	33.2%	213	58.2%	121	54.3%	306	55.9%	0	0.0%	785	49.9%
25分	4	0.9%	39	10.7%	8	3.6%	37	6.8%	0	0.0%	88	5.6%
30分	11	2.5%	38	10.4%	4	1.8%	66	12.1%	0	0.0%	119	7.6%
35分	4	0.9%	1	0.3%	0	0.0%	3	0.5%	0	0.0%	8	0.5%
40分	3	0.7%	3	0.8%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	7	0.4%
45分	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%
50分	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.5%	0	0.0%	4	0.3%
55分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
60分	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%	18	3.3%	0	0.0%	19	1.2%
65分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
80分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%
合計	437	100.0%	366	100.0%	223	100.0%	547	100.0%	0	0.0%	1573	100.0%

訪問介護の1回当たりの所要時間は、「20分」が49.9%と最も多く、「20分以内」での短時間訪問は全体の84.2%を占めている。80分の訪問は、慣れていない職員の訪問のため時間が超過したためである。

## 移動時間（職員訪問時の移動時間例）

（三菱UFJの調査期間9/26～10/2中の2日間を抜粋）

時間（分）	9月26日(月)		9月30日(金)		2日間合計	
	回数	割合	回数	割合	回数	割合
5分	33	45.2%	16	25.0%	49	35.8%
10分	33	45.2%	40	62.5%	73	53.3%
15分	6	8.2%	5	7.8%	11	8.0%
20分	0	0.0%	2	3.1%	2	1.5%
30分	1	1.4%	1	1.6%	2	1.5%
合計	73	100.0%	64	100.0%	137	100.0%

※30分は深夜帯の第1回目で職員の自宅からの訪問である。

サービス区分別 訪問1回当たりの所要時間(介護)

資料15-1

9月  
＜身体介護＞

時間帯	排泄介助		食事介護		身なり		保清整容		移動		起床就寝		服薬		自立支援		合計	
	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合
5分	4	0.6%	11	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.4%	0	0.0%	22	6.6%	35	3.0%	75	1.8%
10分	32	4.5%	61	10.7%	1	0.5%	9	2.9%	69	8.6%	0	0.0%	21	6.3%	109	9.4%	302	7.3%
15分	115	16.3%	84	14.7%	24	13.2%	30	9.6%	116	14.5%	8	15.1%	34	10.2%	182	15.8%	593	14.4%
20分	361	51.2%	249	43.6%	98	53.8%	163	52.2%	376	46.9%	23	43.4%	142	42.6%	529	45.8%	1941	47.2%
25分	89	12.6%	74	13.0%	20	11.0%	36	11.5%	91	11.4%	13	24.5%	57	17.1%	127	11.0%	507	12.3%
30分	66	9.4%	60	10.5%	28	15.4%	50	16.0%	101	12.6%	5	9.4%	31	9.3%	118	10.2%	459	11.2%
35分	6	0.9%	3	0.5%	2	1.1%	3	1.0%	5	0.6%	1	1.9%	2	0.6%	7	0.6%	29	0.7%
40分	4	0.6%	6	1.1%	3	1.6%	5	1.6%	7	0.9%	2	3.8%	3	0.9%	9	0.8%	39	0.9%
45分	2	0.3%	3	0.5%	0	0.0%	1	0.3%	3	0.4%	0	0.0%	4	1.2%	6	0.5%	19	0.5%
50分	3	0.4%	5	0.9%	1	0.5%	4	1.3%	6	0.7%	1	1.9%	2	0.6%	6	0.5%	28	0.7%
55分	2	0.3%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.3%	2	0.2%	0	0.0%	1	0.3%	3	0.3%	10	0.2%
60分	21	3.0%	14	2.5%	5	2.7%	10	3.2%	22	2.7%	0	0.0%	14	4.2%	23	2.0%	109	2.7%
65分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	705	17.1%	571	13.9%	182	4.4%	312	7.6%	801	19.5%	53	1.3%	333	8.1%	1154	28.1%	4111	100.0%

＜生活援助＞

時間帯	清掃		洗濯		寝具の手入れ		衣類		調理配下膳		買物等		合計	
	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合
5分	0	0.0%	0	0.0%	2	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.2%
10分	0	0.0%	5	3.3%	2	2.2%	2	15.4%	11	2.4%	2	7.7%	22	2.7%
15分	8	13.1%	17	11.3%	7	7.9%	0	0.0%	43	9.3%	6	23.1%	81	10.1%
20分	25	41.0%	69	45.7%	40	44.9%	7	53.8%	249	53.8%	8	30.8%	398	49.6%
25分	5	8.2%	25	16.6%	18	20.2%	3	23.1%	73	15.8%	4	15.4%	128	15.9%
30分	13	21.3%	19	12.6%	11	12.4%	0	0.0%	49	10.6%	5	19.2%	97	12.1%
35分	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	5	1.1%	0	0.0%	6	0.7%
40分	2	3.3%	2	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	5	1.1%	0	0.0%	9	1.1%
45分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	1.1%	1	3.8%	6	0.7%
50分	2	3.3%	2	1.3%	2	2.2%	0	0.0%	5	1.1%	0	0.0%	11	1.4%
55分	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%
60分	6	9.8%	10	6.6%	7	7.9%	1	7.7%	18	3.9%	0	0.0%	42	5.2%
65分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	61	7.6%	151	18.8%	89	11.1%	13	1.6%	463	57.7%	26	3.2%	803	100.0%

その他	
延べ回数	割合
93	5.9%
179	11.4%
236	15.0%
691	43.9%
177	11.2%
136	8.6%
12	0.8%
11	0.7%
6	0.4%
7	0.4%
3	0.2%
23	1.5%
0	0.0%
1574	100.0%

身体介護の内容別の所要時間をみても、「20分」が47.2%と最も多くなっており、「自立支援」「移動」「排泄介助」「食事介助」の内容が多い傾向にある。生活支援の内容別の所要時間をみても、「20分」が最も多くなっており、「調理、配下膳」「洗濯」「寝具の手入れ」の内容が多くなっている。複数回訪問により、洗濯は「洗濯機を回す」「干す」「取り込む」など、訪問時間に応じて対応した。

サービス区分別 訪問1回当たりの所要時間(介護)

資料15-2

10月  
＜身体介護＞

時間帯	排泄介助		食事介護		身なり		保清整容		移動		起床就寝		服薬		自立支援		合計	
	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合
5分	0	0.0%	4	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	10	2.8%	38	2.7%	52	1.2%
10分	36	4.3%	111	17.5%	4	1.9%	3	1.0%	54	9.1%	1	1.4%	28	7.7%	211	15.0%	448	10.1%
15分	177	21.1%	102	16.1%	27	12.6%	42	13.4%	91	15.1%	17	24.3%	64	17.7%	243	17.3%	763	17.2%
20分	463	55.1%	319	50.2%	127	59.1%	176	56.1%	319	53.5%	30	42.9%	194	53.6%	713	50.7%	2341	52.7%
25分	49	5.8%	29	4.6%	10	4.7%	18	5.7%	35	5.9%	5	7.1%	19	5.2%	57	4.1%	222	5.0%
30分	87	10.4%	46	7.2%	40	18.6%	60	19.1%	72	12.1%	16	22.9%	35	9.7%	109	7.7%	465	10.5%
35分	3	0.4%	6	0.9%	1	0.5%	3	1.0%	5	0.8%	1	1.4%	1	0.3%	8	0.6%	28	0.6%
40分	1	0.1%	2	0.3%	0	0.0%	3	1.0%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.3%	3	0.2%	11	0.2%
45分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
50分	3	0.4%	3	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.5%	0	0.0%	2	0.6%	3	0.2%	14	0.3%
55分	2	0.2%	2	0.3%	1	0.5%	1	0.3%	2	0.3%	0	0.0%	2	0.6%	2	0.1%	12	0.3%
60分	18	2.1%	11	1.7%	5	2.3%	8	2.5%	13	2.2%	0	0.0%	6	1.7%	19	1.4%	80	1.8%
65分	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	3	0.1%
合計	840	7.4%	635	14.3%	215	4.8%	314	7.1%	596	13.4%	70	1.6%	362	8.2%	1407	3169.6%	4439	100.0%

＜生活援助＞

時間帯	清掃		洗濯		寝具の手入れ		衣類		調理配下膳		買物等		合計		その他	
	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合
5分	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	2	0.2%	68	4.1%
10分	3	5.5%	10	5.9%	8	9.8%	0	0.0%	12	2.3%	2	9.1%	35	4.1%	276	16.8%
15分	7	12.7%	27	16.0%	13	15.9%	0	0.0%	90	17.5%	0	0.0%	137	16.1%	277	16.9%
20分	32	58.2%	98	58.0%	42	51.2%	5	83.3%	333	64.9%	16	72.7%	526	62.1%	807	49.2%
25分	4	7.3%	5	3.0%	1	1.2%	0	0.0%	21	4.1%	1	4.5%	32	3.8%	64	3.9%
30分	2	3.6%	16	9.5%	12	14.6%	1	16.7%	34	6.6%	2	9.1%	67	7.9%	112	6.8%
35分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.4%	1	4.5%	3	0.4%	8	0.5%
40分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%	3	0.2%
45分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
50分	0	0.0%	2	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.4%	0	0.0%	4	0.5%	3	0.2%
55分	1	1.8%	2	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	4	0.5%	2	0.1%
60分	5	9.1%	7	4.1%	5	6.1%	0	0.0%	15	2.9%	0	0.0%	32	3.8%	19	1.2%
65分	1	1.8%	1	0.6%	1	1.2%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	4	0.5%	1	0.1%
合計	55	6.5%	169	20.0%	82	9.7%	6	0.7%	513	60.6%	22	2.6%	847	100.0%	1640	100.0%

身体介護の内容別の所要時間をみても、「20分」が52.7%と最も多くなっており、「自立支援」「排泄介助」「移動」「食事介護」の内容が多い傾向にある。

生活支援の内容別の所要時間をみても、「20分」が62.1%と最も多くなっており、「調理、配下膳」「洗濯」「寝具の手入れ」の内容が多くなっている。

サービス区分別 訪問1回当たりの所要時間(介護)

資料15-3

11月  
＜身体介護＞

時間帯	排泄介助		食事介護		身なり		保清整容		移動		起床就寝		服薬		自立支援		合計	
	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合
5分	1	0.1%	9	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.4%	0	0.0%	17	4.2%	39	2.8%	68	1.5%
10分	35	4.1%	87	13.4%	8	2.7%	5	1.6%	33	6.1%	2	2.5%	27	6.7%	167	11.8%	364	8.0%
15分	166	19.2%	113	17.4%	44	14.9%	26	8.3%	82	15.1%	20	24.7%	62	15.3%	247	17.5%	760	16.7%
20分	479	55.5%	343	52.9%	181	61.4%	175	56.1%	300	55.4%	42	51.9%	235	58.2%	734	51.9%	2489	54.6%
25分	62	7.2%	35	5.4%	16	5.4%	24	7.7%	42	7.7%	4	4.9%	23	5.7%	77	5.4%	283	6.2%
30分	91	10.5%	46	7.1%	38	12.9%	62	19.9%	60	11.1%	12	14.8%	31	7.7%	112	7.9%	452	9.9%
35分	4	0.5%	4	0.6%	1	0.3%	6	1.9%	3	0.6%	1	1.2%	2	0.5%	8	0.6%	29	0.6%
40分	2	0.2%	3	0.5%	1	0.3%	5	1.6%	3	0.6%	0	0.0%	1	0.2%	5	0.4%	20	0.4%
45分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	2	0.0%
50分	4	0.5%	2	0.3%	2	0.7%	3	1.0%	2	0.4%	0	0.0%	2	0.5%	4	0.3%	19	0.4%
55分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
60分	18	2.1%	6	0.9%	4	1.4%	6	1.9%	13	2.4%	0	0.0%	4	1.0%	19	1.3%	70	1.5%
80分	1	0.1%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	4	0.1%
合計	863	18.9%	649	14.2%	295	6.5%	312	6.8%	542	11.9%	81	1.8%	404	8.9%	1414	31.0%	4560	100.0%

＜生活援助＞

時間帯	清掃		洗濯		寝具の手入れ		衣類		調理配下膳		買物等		合計		その他	
	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合	延べ回数	割合
5分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	84	5.3%
10分	2	4.8%	10	6.3%	2	3.5%	1	16.7%	7	1.4%	0	0.0%	22	2.7%	199	12.7%
15分	6	14.3%	20	12.5%	3	5.3%	0	0.0%	81	15.8%	2	8.3%	112	13.9%	259	16.5%
20分	28	66.7%	93	58.1%	20	35.1%	2	33.3%	331	64.4%	19	79.2%	493	61.4%	783	49.8%
25分	2	4.8%	8	5.0%	3	5.3%	2	33.3%	31	6.0%	1	4.2%	47	5.9%	87	5.5%
30分	1	2.4%	16	10.0%	22	38.6%	0	0.0%	42	8.2%	1	4.2%	82	10.2%	121	7.7%
35分	1	2.4%	1	0.6%	1	1.8%	0	0.0%	1	0.2%	1	4.2%	5	0.6%	8	0.5%
40分	0	0.0%	3	1.9%	0	0.0%	1	16.7%	3	0.6%	0	0.0%	7	0.9%	7	0.4%
45分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%
50分	0	0.0%	1	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.6%	0	0.0%	4	0.5%	4	0.3%
55分	2	4.8%	8	5.0%	6	10.5%	0	0.0%	14	2.7%	0	0.0%	30	3.7%	19	1.2%
60分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
80分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.1%	1	0.1%
合計	42	5.2%	160	19.9%	57	7.1%	6	0.7%	514	64.0%	24	3.0%	803	100.0%	1573	100.0%

身体介護の内容別の所要時間をみても、「20分」が54.6%と最も多くなっており、「自立支援」「排泄介助」「食事介護」「移動」の内容が多い傾向にある。

生活支援の内容別の所要時間をみても、「20分」が49.8%と最も多くなっており、「清掃」「調理、配下膳」「洗濯」「寝具の手入れ」の内容が多くなっている。

1

2

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】要介護3・夫、息子と3人暮らし  
 老々介護、認知症あり。尿意はある為、訪問時間前に排尿あった時には起き出し廊下等を叩いている事があった。介護者が夜間睡眠がとれることで、日中は家族が対応している。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前1:00	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導
午前2:30	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導
( 午前4:00	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導
	(汚れものは洗濯機に入れておく・移動時は両手引き)						
午前7:00							
		通所介護	通所介護		通所介護		通所介護
午前11:00~				訪問看護			
午後6:00							
午後11:00							
午後12:00							

(様式5)

資料16-2-1

### 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】要介護3・妻と2人暮らし  
老々介護。妻の白内障手術の為ショートを利用後、状態悪化みられ自立では起居動作困難になる。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前6:00							
午前8:30~	起床・トイレ・朝食セッティング	起床・トイレ・朝食セッティング	起床・トイレ・朝食セッティング	起床・トイレ・朝食セッティング	起床・トイレ・朝食セッティング	起床・トイレ・朝食セッティング	起床・トイレ・朝食セッティング
午前9:30~			デイ送り準備			デイ送り準備	
午前10:30~	トイレ・移乗・布団干し	トイレ・移乗・布団干し	通所介護	トイレ・移乗・布団干し	トイレ・移乗・布団干し 訪問看護	通所介護	トイレ・移乗・布団干し
午前12:00~	トイレ・昼食セッティング	トイレ・昼食セッティング		トイレ・昼食セッティング	トイレ・昼食セッティング		トイレ・昼食セッティング
午後3:00~	布団取り込み・トイレ・移乗	布団取り込み・トイレ・移乗		布団取り込み・トイレ・移乗	布団取り込み・トイレ・移乗		布団取り込み・トイレ・移乗
午後5:00~	トイレ・移乗・	トイレ・移乗・	トイレ・移乗・	トイレ・移乗・	トイレ・移乗・	トイレ・移乗・	トイレ・移乗・
午後6:00							
午後8:00~	トイレ・移乗・就寝	トイレ・移乗・就寝	トイレ・移乗・就寝	トイレ・移乗・就寝	トイレ・移乗・就寝	トイレ・移乗・就寝	トイレ・移乗・就寝
午後9:00							
午後12:00							



## 【利用者の概要】

介護疲れでショートステイの長期利用を考えていたが、定期訪問により安心して在宅生活が継続できている。

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前6:00							
午前8:30~	起床・トイレ	起床・トイレ	起床・トイレ	起床・トイレ	起床・トイレ	起床・トイレ	起床・トイレ
午前9:30~			デイ送り準備			デイ送り準備	
午前10:30~	トイレ布団 干し	トイレ布団 干し	通所介護	トイレ布団 干し	トイレ布団 干し 訪問看護	通所介護	トイレ布団 干し
午前12:00~	トイレ・	トイレ・		トイレ・	トイレ・		トイレ・
午後3:00~	布団取り込み・ト イレ・移乗	布団取り込み・ト イレ・移乗		布団取り込み・ト イレ・移乗	布団取り込み・ト イレ・移乗		布団取り込み・ト イレ・移乗
午後5:00~	トイレ・移乗	トイレ・移乗	トイレ・移乗	トイレ・移乗	トイレ・移乗	トイレ・移乗	トイレ・移乗
午後6:00							
午後7:30~	トイレ・就寝	トイレ・就寝	トイレ・就寝	トイレ・就寝	トイレ・就寝	トイレ・就寝	トイレ・就寝
午後9:00							
午後12:00							

週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】要介護2（介護3→介護2）  
 妻に対して荒い口調になる事も多く、妻の負担が大きい。モデル事業終了後、二人での生活が困らないよう回数を徐々に減らしていった。（最終的には火曜・金曜以外は1日2回まで減）  
 転倒の危険も多く、デイサービスの利用を追加していくように提案し12月より追加になる。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0：00							
午前6：00							
午前8：30～	起床・トイレ	起床・トイレ	起床・トイレ	起床・トイレ	起床・トイレ	起床・トイレ	起床・トイレ
午前9：30～			デイ送り準備			デイ送り準備	
午前10：30～			通所介護		訪問看護	通所介護	
午前12：00～							
午後3：00～							
午後5：00～							
午後6：00							
午後7：30～	トイレ・就寝	トイレ・就寝	トイレ・就寝	トイレ・就寝	トイレ・就寝	トイレ・就寝	トイレ・就寝
午後9：00							
午後12：00							

週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】要介護4・息子と二人暮らし  
円背で動作は緩慢である。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0：00							
午前6：00							
午前8：00～	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導
午前9：30～		送り出し		送り出し		送り出し	送り出し
11：00～1時間	昼食・ トイレ誘導	デイ	昼食・ トイレ誘導	デイ	昼食・ トイレ誘導	デイ	デイ
午前12：00							
午後4：00～	トイレ誘導		トイレ誘導		トイレ誘導		
午後6：00							
午後8：00～	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導
午後12：00							

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

## 【利用者の概要】

頻回の訪問の度にトイレまでの移動をすることで、歩行状態が安定する。12月からは今まで利用していた訪問リハを中止とし、代わりに訪問介護での安否確認・トイレ誘導が追加になった。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前6:00							
午前8:00~	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導
午前9:30~		送り出し		送り出し		送り出し	送り出し
11:00~1時間	昼食・ トイレ誘導	デイ	昼食・ トイレ誘導	デイ	昼食・ トイレ誘導	デイ	デイ
午前12:00							
午後4:00~	トイレ誘導		トイレ誘導		トイレ誘導		
午後6:00							
午後8:00~	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導	トイレ誘導
	トイレ誘導は必ず行ない、下肢筋力維持の目的を。水分補給にはストローを忘れず使用する。ブリックパックは最後まで吸えないので別の物を準備する						
午後12:00							

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】要介護1・夫と2人暮らし  
夫婦ともに認知症あり。内服が出来ていないことからモデル事業のサービスを利用していく事となる。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前6:00							
午前8:00~20	内服の確認		内服の確認		内服の確認		内服の確認
		通所介護		通所介護		通所介護	
午前12:00							
午後6:00	安否確認		安否確認		安否確認		安否確認
午後12:00							

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

## 利用者の概要

通所介護利用が追加となり、夕方の訪問が連日となる。 サービス終了にあたり、別居家族より引き続き内服確認をお願いしたいとの要望あり、12月以降は介護保険の訪問介護を利用していく事となる。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前6:00							
午前8:00~20	内服の確認		内服の確認		内服の確認		
		通所介護		通所介護		通所介護	通所介護
午前12:00							
午後6:00	安否確認	安否確認	安否確認	安否確認	安否確認	安否確認	安否確認
午後12:00							

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】要介護1・夫と2人暮らし  
夫婦ともに認知症あり。内服確認の為、サービスを利用していく事となる。アリセプトからイクセロンに変更となり貼り替えの確認をする。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前6:00							
午前8:00~20	内服の確認		内服の確認		内服の確認		内服の確認
		通所介護		通所介護		通所介護	
午前12:00							
午後6:00	安否確認		安否確認		安否確認		安否確認
午後12:00							

週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】  
 通所介護利用が追加となり、夕方の訪問が連日となる。 サービス終了にあたり、別居家族より引き続き内服確認をお願いしたいとの要望あり、12月以降は介護保険の訪問介護を利用していく事となる。

午前0：00							
午前6：00							
午前8：00～20	内服の確認		内服の確認		内服の確認		
		通所介護		通所介護		通所介護	通所介護
午前12：00							
午後6：00	安否確認	安否確認	安否確認	安否確認	安否確認	安否確認	安否確認
午後12：00							



週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】要介護1・息子と2人暮らし  
 日中独居。難病による四肢の筋力低下や眩暈があり、精神的に不安定。  
 夏場は毎年のように熱中症で受診している。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0：00							
午前6：00							
午前9：00～10	水分 環境整備	水分 環境整備	水分 環境整備	通所介護	水分 環境整備	水分 環境整備	通所介護
午前10：00～	水分 環境整備	(訪問リハ)	水分 環境整備		(訪問リハ)	(訪問リハ)	
	水分 環境整備	水分 環境整備	水分 環境整備		水分 環境整備	水分 環境整備	
午前12：00	水分 環境整備	水分 環境整備	水分 環境整備		水分 環境整備	水分 環境整備	
	水分 環境整備	水分 環境整備	水分 環境整備		水分 環境整備	水分 環境整備	
	水分 環境整備	水分 環境整備	水分 環境整備		水分 環境整備	水分 環境整備	
午後3：00～30	水分 環境整備	(訪問看護)	水分 環境整備		水分 環境整備	水分 環境整備	
	水分 環境整備	水分 環境整備	水分 環境整備		水分 環境整備	水分 環境整備	
	水分 環境整備	水分 環境整備	水分 環境整備	水分・環境 整備	水分 環境整備	水分 環境整備	水分 環境整備
午後6：00							
気分の落ち込み診られている。気分転換を図れるような関わりをする。入浴時眩暈に注意し支援する。							
午後12：00							

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】要介護4・独居  
 主介護者は甥。生活支援や安否確認のため、週に3～4回は訪問してくれる。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前6:00							
午前7:00～	朝食作り・洗濯	朝食作り・洗濯	朝食作り・洗濯	朝食作り・洗濯	朝食作り・洗濯	朝食作り・洗濯	朝食作り・洗濯
前9:00～20 前9:00～10:00	朝食・洗濯 干し	朝食・洗濯 干し	朝食・ティ送り準備・洗濯干し	朝食・洗濯 干し	朝食・ティ送り準備・洗濯干し	朝食・洗濯 干し	朝食・ティ送り準備・洗濯干し
	訪問看護		通所介護		通所介護		通所介護
午前12:30～	昼食・掃除	昼食・掃除		昼食・掃除		昼食・掃除	
午後6:00	安否・夕食	安否・夕食	安否・夕食	安否・夕食	安否・夕食	安否・夕食	安否・夕食
午後9:00	トイレ・着替え・口腔	トイレ・着替え・口腔	トイレ・着替え・口腔	トイレ・着替え・口腔	トイレ・着替え・口腔	トイレ・着替え・口腔	トイレ・着替え・口腔
午後12:00							

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

## 【利用者の概要】

10月11日に自宅で転倒し右上腕骨を骨折、バストバンド固定となり自立でのポータブルトイレ移乗は困難との評価より訪問回数を変更していく。連日通所介護利用となる。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前1:30~	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助
午前3:00~	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助
午前4:30~	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助
午前6:00	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助
午前7:00~	朝食作り・洗濯	朝食作り・洗濯	朝食作り・洗濯	朝食作り・洗濯	朝食作り・洗濯	朝食作り・洗濯	朝食作り・洗濯
午前8:00~	朝食・洗濯	朝食・洗濯	朝食・洗濯	朝食・洗濯	朝食・洗濯	朝食・洗濯	朝食・洗濯
午前9:00~20	下膳・洗濯 干し	下膳・洗濯 干し	下膳・洗濯 干し	下膳・洗濯 干し	下膳・洗濯 干し	下膳・洗濯 干し	下膳・洗濯 干し
午前10:30~	通所介護	通所介護	通所介護	通所介護	通所介護	通所介護	通所介護
午前12:30~							
午後6:00	安否・夕食	安否・夕食	安否・夕食	安否・夕食	安否・夕食	安否・夕食	安否・夕食
午後9:00	トイレ・着 替え・口腔	トイレ・着 替え・口腔	トイレ・着 替え・口腔	トイレ・着 替え・口腔	トイレ・着 替え・口腔	トイレ・着 替え・口腔	トイレ・着 替え・口腔
午後12:00							

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

## 【利用者の概要】

受傷から1ヶ月経過しバストバンドが外れた為、通所介護の利用を元来の回数に変更していく事となり、それに伴い訪問回数の変更となる。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前1:30~	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助
午前3:00~	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助
午前4:30~	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助
午前6:00	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助
午前7:00~	朝食作り・洗濯	朝食作り・洗濯	朝食作り・洗濯	朝食作り・洗濯	朝食作り・洗濯	朝食作り・洗濯	朝食作り・洗濯
午前8:00~	朝食・洗濯	朝食・洗濯	朝食・洗濯	朝食・洗濯	朝食・洗濯	朝食・洗濯	朝食・洗濯
午前9:00~20	下膳・洗濯 干し	下膳・洗濯 干し	下膳・洗濯 干し	下膳・洗濯 干し	下膳・洗濯 干し	下膳・洗濯 干し	下膳・洗濯 干し
午前10:30~	訪問看護		通所介護		通所介護		通所介護
午前12:30~	昼食	昼食		昼食		昼食	
午後3:00~	安否・ トイレ介助	安否・ トイレ介助		安否・ トイレ介助		安否・ トイレ介助	
午後6:00	安否・夕食	安否・夕食	安否・夕食	安否・夕食	安否・夕食	安否・夕食	安否・夕食
午後9:00	トイレ・着 替え・口腔	トイレ・着 替え・口腔	トイレ・着 替え・口腔	トイレ・着 替え・口腔	トイレ・着 替え・口腔	トイレ・着 替え・口腔	トイレ・着 替え・口腔
午後12:00							

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】要介護1・夫、息子夫婦と4人暮らし  
認知症で徘徊が多い。息子夫婦の関わりは少なく、老々介護である。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
	(訪問時衣類の調整を行う。寒い・・・と着こんでしまう)						
午前9:00~15		デイ送出し	洗濯機を回す			デイ送出し	洗濯機を回す
午前10:00~20		通所介護	衣類調整・洗濯干し			通所介護	衣類調整・洗濯干し
午前11:00~20							
午前12:00							
午後3:00~20							
午後6:00							
午後12:00							

週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】  
主介護者の希望があり、12月から介護保険での訪問介護の利用開始となる。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
	(訪問時衣類の調整を行う。寒い・・・と着こんでしまう)						
午前9:00~15		デイ送出し	洗濯機を回す			デイ送出し	洗濯機を回す
午前10:00~20		通所介護	衣類調整・洗濯干し			通所介護	衣類調整・洗濯干し
午前11:00~20							
午前12:00							
午後3:00~20							
午後6:00							
午後12:00							

【利用者の概要】要介護4・妻、子と3人暮らし  
 老々介護。21時のおむつ交換・トイレ介助も検討されていたが、主介護者より「夜間の訪問に抵抗がある（他の家族に遠慮）」と中止になった。

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前6:00~20	更衣・ トイレ介助	更衣・ トイレ介助	更衣・ トイレ介助	更衣・ トイレ介助	更衣・ トイレ介助	更衣・ トイレ介助	更衣・ トイレ介助
午前9:00~20		デイ送り出 し準備	デイ送り出 し準備		デイ送り出 し準備	デイ送り出 し準備	
午前10:00~20	安否確認 トイレ・水分	通所介護	通所介護	安否確認 トイレ・水分	通所介護	通所介護	安否確認 トイレ・水分
午前12:00							
午後12:50~	安否確認 水分・食事			安否確認 水分・食事			安否確認 水分・食事
午後3:00~	軟膏塗布・ トイレ介助			軟膏塗布・ トイレ介助			軟膏塗布・ トイレ介助
午後6:00							
午後9:00	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助
午後12:00							

## 【プラン変更の状況】

変更前の6時の訪問時、毎回布団まで尿で汚染されている状況であったため、再度、ケアマネに依頼しカンファレンスを開催。主介護者は19時頃以降はおむつ交換を実施していないことが明らかとなり、眠前と深夜帯の訪問を追加した。起床時は主介護者が対応することとなった。

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前2:30	更衣・トイレ介助 パット交換する。バスタオル・スポン等交換可・鍵は掛かっていないがFA同居の為物音に注意（息子が気にする）						
午前9:00~20		デイ送り出し準備	デイ送り出し準備		デイ送り出し準備	デイ送り出し準備	
午前10:00~20		通所介護	通所介護		通所介護	通所介護	
午前12:00							
午後12:50~	安否確認 水分・食事			安否確認 水分・食事			安否確認 水分・食事
午後3:00~	軟膏塗布・ トイレ誘導			軟膏塗布・ トイレ誘導			軟膏塗布・ トイレ誘導
午後6:00							
午後9:00	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助	トイレ介助
午後12:00							



## 【プラン変更の状況】

家族より訪問時間について要望あり、ケアマネージャーより連絡が入り、以下の点について変更となる。

- ①2時の訪問は気を使うので中止にしてほしい。
- ②21時は主介護者が対応するので中止にしてほしい。
- ③0時ごろの訪問に変更してほしい。」

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前0:45~	更衣・ トイレ介助	更衣・ トイレ介助	更衣・ トイレ介助	更衣・ トイレ介助	更衣・ トイレ介助	更衣・ トイレ介助	更衣・ トイレ介助
午前9:00~20		デイ送り出 し準備	デイ送り出 し準備		デイ送り出 し準備	デイ送り出 し準備	
午前10:00~20		通所介護	通所介護		通所介護	通所介護	
午前12:00							
午後12:50~	安否確認 水分・食事			安否確認 水分・食事			安否確認 水分・食事
午後3:00~	軟膏塗布・ トイレ介助			軟膏塗布・ トイレ介助			軟膏塗布・ トイレ介助
午後6:00							
午後9:00							
午後12:00							

【利用者の概要】 要介護2・孫と2人暮らし  
 同居の孫とのかかわりは少なく、種介護者は別居の娘。日中独居。認知症あり。  
 弁当は、等法人の厨房で作ったものを配食している。

週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

	日	月	火	水	木	金	土
午前0：00							
午前6：00							
午前8：30～50	洗濯干し (室内)	洗濯干し (室内)	洗濯干し (室内)	洗濯干し (室内)	洗濯干し (室内)	洗濯干し (室内)	洗濯干し (室内)
		通所介護	通所介護		通所介護	通所介護	通所介護
午前12：00	昼食準備			昼食準備 (弁当)			
午後3：00～50	安否確認・ 洗濯取込			安否確認・ 洗濯取込			
午後5：30～50	夕食	夕食 (弁当)	夕食	夕食	夕食 (弁当)	夕食	夕食
午後8：30～50	更衣	更衣	更衣	更衣	更衣	更衣	更衣
		(夜用のリハパンに交換・口腔ケア・下膳)					
午後12：00							

夕方と夜の訪問時にはカギを持参する。

【プラン変更の状況】  
 主介護者より支援内容の要求が増し、時間内で対応困難となり訪問回数を増やした。

週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前6:00							
午前7:00	洗濯干し (室内)	洗濯干し (室内)	洗濯干し (室内)	洗濯干し (室内)	洗濯干し (室内)	洗濯干し (室内)	洗濯干し (室内)
午前8:30~50	朝食準備・ 内服確認	朝食準備・ 内服確認	朝食準備・ 内服確認	朝食準備・ 内服確認	朝食準備・ 内服確認	朝食準備・ 内服確認	朝食準備・ 内服確認
		通所介護	通所介護	通所介護		通所介護	通所介護
午前12:00	昼食準備				昼食準備・ (弁当)		
午後3:00~50	安否確認・ 洗濯取込				安否確認・ 洗濯取込		
午後5:30~50	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食
	デイ送迎時日清の弁当を持ちかえる。その際ヘルパーが来るまで食べない様に張り紙をする。弁当は副食のみ、2回に分ける。最終訪問者が玄関ポーチのフェンスを閉めていく。玄関先にノートがあるので訪問者は時間と名前を記入していく。						
午後8:30~50	更衣	更衣	更衣	更衣	更衣	更衣	更衣
	夜用のリハパンに交換・口腔ケア・下膳・洗濯ものがあれば洗濯機を回す・干すのは翌朝・訪問時寝ていても起こしてリハパンの確認をする						
午後12:00							

夕方と夜の訪問時にはカギを持参する。

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【プラン変更の状況】  
 主介護者より、サービスが終了したときの事を考え訪問回数を減らして欲しいとの要望あり、ケアマネジャーと相談し、減らしていく事となる。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前6:00							
午前7:00							
午前8:30~50	朝食準備・ 内服	朝食準備・ 内服	朝食準備・ 内服	朝食準備・ 内服	朝食準備・ 内服	朝食準備・ 内服	朝食準備・ 内服
		通所介護	通所介護	通所介護		通所介護	通所介護
午前12:00							
午後3:00~50							
午後5:30~50	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食
	デイ送迎時日清の弁当を持ちかえる。その際ヘルパーが来るまで食べない様に張り紙をする。弁当は副食のみ、2回に分ける。最終訪問者が玄関ポーチのフェンスを閉めていく。玄関先にノートがあるので訪問者は時間と名前を記入していく。						
午後8:30~50							
午後12:00							

夕方と夜の訪問時にはカギを持参する。

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

## 【プラン変更の状況】

主介護者の精神状態の悪化によりサービス提供を元に戻してほしいとの希望があった。ケアマネジャーと相談し訪問回数の見直しをする。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前6:00							
午前7:00							
午前8:30~50	朝食準備・ 内服	朝食準備・ 内服	朝食準備・ 内服	朝食準備・ 内服	朝食準備・ 内服	朝食準備・ 内服	朝食準備・ 内服
		通所介護	通所介護	通所介護		通所介護	通所介護
午前12:00	昼食準備				昼食準備		
午後3:00~50							
午後5:30~50	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食
	<p>デイ送迎時日清の弁当を持ちかえる。その際ヘルパーが来るまで食べない様に張り紙をする。弁当は副食のみ、2回に分ける。最終訪問者が玄関ポーチのフェンスを閉めていく。玄関先にノートがあるので訪問者は時間と名前を記入していく。</p>						
午後8:30~50	更衣	更衣	更衣	更衣	更衣	更衣	更衣
	<p>夜用のリハパンに交換・口腔ケア・下膳・洗濯ものがあれば洗濯機を回す・干すのは翌朝・訪問時寝ていても起こしてリハパンの確認をする</p>						
午後12:00							

夕方と夜の訪問時にはカギを持参する。

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】要介護1・独居  
8月までは要支援認定だったが、状態変化がみられ区分変更し要介護認となる。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前7:30~	安否・朝食準備	安否・朝食準備	安否・朝食準備	安否・朝食準備	安否・朝食準備	安否・朝食準備	安否・朝食準備
		通所介護				通所介護	
午前12:00	安否・昼食準備		安否・昼食準備	安否・昼食準備	安否・昼食準備		安否・昼食準備
午後6:00	安否・夕食準備	安否・夕食準備	安否・夕食準備	安否・夕食準備	安否・夕食準備	安否・夕食準備	安否・夕食準備
午後12:00							

週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】  
 遠方の従兄弟が泊りこみで介護をしてくれる事があり、サービスがキャンセルになる事が多かった。  
 通所介護の利用もなく自宅に居る事が多い。本人の希望により11月10日にて契約を締結

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前12:00	安否・ 昼食準備	通所介護	安否・ 昼食準備	安否・ 昼食準備	安否・ 昼食準備	通所介護	安否・ 昼食準備
午後6:00	安否・ 夕食準備	安否・ 夕食準備	安否・ 夕食準備	安否・ 夕食準備	安否・ 夕食準備	安否・ 夕食準備	安否・ 夕食準備
午後12:00							

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】要介護2・独居  
8月に精査入院後せん妄、左上肢の脱力感みられた。8月中は訪問介護を利用していた。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前2:30							
午前4:00							
午前7:00							
午前8:30~50	朝食・内服	朝食・内服	朝食・内服	朝食・内服	朝食・内服	朝食・内服	朝食・内服
			通所介護		通所介護		通所介護
午前11:00~							
午後12:30	昼食・内服	昼食・内服		昼食・内服		昼食・内服	
午後6:30	夕食・内服	夕食・内服	夕食・内服	夕食・内服	夕食・内服	夕食・内服	夕食・内服
	夕食のメニューを本人と決め、夕方の訪問時に買い物をしていく。必要なら翌日の食材も買うようにする。通所介護の利用日は昼の薬を忘れずに連絡帳へ入れる。汁物は取っ手のあるカップを使用する。自立した生活が送れる事を目標に出来る事はやってもらう。						
午後11:00							
午後12:00							



## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

## 【利用者の概要】

買い物はサービス時間内では難しいとの評価あり、別居の家族が対応してくれることになった。自身で良く家事等も行なえ自立出来ていたが、11/18~11/27まで両下肢循環不良のため入院となる。退院後は腰痛の訴え強く、一緒に家事をする事は少なくなった。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前1:00							
午前2:30							
午前4:00							
午前7:00							
午前8:30~50	朝食・内服	朝食・内服・ ゴミだし	朝食・内服	朝食・内服	朝食・内服・ ゴミだし	朝食・内服	朝食・内服
			通所介護		通所介護		通所介護
午前11:00~							
午後12:30	昼食・内服	昼食・内服		昼食・内服		昼食・内服	
午後6:30	夕食・内服	夕食・内服	夕食・内服	夕食・内服	夕食・内服	夕食・内服	夕食・内服
午後11:00							
午後12:00							

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】要介護2・夫と2人暮らし  
 高齢者世帯であり夫婦ともに介護保険を利用している。隣に息子家族が住んでおり食事の支援を行なっている。糖尿病でインシュリン注射の必要があるが出来ていない事があり、モデル事業で確認していく事となる。うつ傾向であり気分の起伏が激しい。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前6:00							
午前7:00							
午前9:30		洗濯・ 布団干し	入浴	洗濯・ 布団干し		入浴	洗濯・ 布団干し
午前10:30		洗濯干し		洗濯干し			洗濯干し
午前12:00							
午後3:00		取り込み		取り込み			取り込み
午後5:30~	インシュリン・ 食事促し	インシュリン・ 食事促し	インシュリン・ 食事促し	インシュリン・ 食事促し	インシュリン・ 食事促し	インシュリン・ 食事促し	インシュリン・ 食事促し
午後6:00							
午後9:00							
午後12:00							

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

## 【利用者の概要】

気分の起伏が激しく日によって体調が著しく違う。  
 家族の希望があり11月末に夫婦で施設入所となる。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前6:00							
午前7:00							
午前9:30		洗濯・ 布団干し	入浴	洗濯・ 布団干し		入浴	洗濯・ 布団干し
午前10:30		洗濯干し		洗濯干し			洗濯干し
9:30の時点で洗濯が済んでいて干してきた場合には10:30からの訪問はキャンセル							
午前12:00							
午後3:00		取り込み		取り込み			取り込み
午後5:30~	インシュリン・食事促し	インシュリン・食事促し	インシュリン・食事促し	インシュリン・食事促し	インシュリン・食事促し	インシュリン・食事促し	インシュリン・食事促し
午後6:00							
午後9:00							
午後12:00							

週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】要介護1・独居  
 9/24に廊下で転倒していたのを定期訪問時発見する。訪問看護に連絡し対応後救搬送し入院となる。10/1に退院して以前のサービスを継続した。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前6:00							
午前9:00~20	朝食・洗濯布団干	朝食・洗濯布団干	通所介護	朝食・洗濯布団干	朝食・洗濯布団干	通所介護	朝食・洗濯布団干
午前12:00~							
午後2:00~20	取り込み・掃除	取り込み・デイ準備		取り込み・掃除	取り込み・デイ準備 訪問看護		取り込み・掃除
午後6:00	夕食・	夕食・翌日朝食準	夕食・	夕食・	夕食・翌日朝食準	夕食・	夕食・
午後9:00	(みそ汁は薄味、油分控え目。配食弁当あり、土・日・祝は休み。内服確認 (買い物頼まれることあり。心疾患ありのため共に・・・はナシ) (朝のみそ汁は昼食分まで作っておく。 (2Fに洗濯干し場あり、木・日には干してあるか確認。布団は塀を利用)						
午後12:00							

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】要介護1・夫と2人暮らし  
夫婦ともに介護保険を利用している。家族は遠方の為、年に数回しか訪問できない。介護保険の訪問介護・看護を利用していた。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前6:00							
11:10~20			安否・ 布団干し			安否・掃除 (20~40)	
12:20~40			買い物・ 安否				
2:30~3:00					訪問看護		
3:40~4:00			掃除・布 団取り込				
午後6:00							
午後12:00							

週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】 要介護1・妻と二人暮らし  
 夫婦ともに介護保険を利用している。家族は遠方の為、年に数回しか訪問できない。介護保険の訪問介護・看護を利用していた。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前6:00							
11:00~10			安否・ 布団干し			安否・掃除 (~20)	
12:00~20			買い物・ 安否				
午後1:30~1時間		訪問看護			訪問看護		
3:00~20			掃除・布 団取り込				
午後6:00							
午後12:00							

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】要介護1・娘と2人暮らし  
 日中独居。認知症あり。 リハビリパンツの交換と、買ったものの整理等を支援していく事となる。  
 室内移動（短距離）は這って移動、屋外はシルバーカー使用で歩行可能。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前6:00							
9:00~20	環境整備	環境整備	環境整備	環境整備	環境整備	環境整備	環境整備
11:00~20	昼食確認	昼食確認	訪問看護	昼食確認	昼食確認	昼食確認	昼食確認
午前12:00	(冷蔵庫の中の物を温めてセットする)						
午後2:00~20	安否確認 水分	安否確認 水分	安否確認 水分	安否確認 水分	安否確認 水分	安否確認 水分	安否確認 水分
	(ポータブルトイレの片づけ・水分補給)						
午後4:00~20	夕食確認	夕食確認	夕食確認	夕食確認	夕食確認	夕食確認	夕食確認
午後6:00	安否確認 トイレ誘導	安否確認 トイレ誘導	安否確認 トイレ誘導	安否確認 トイレ誘導	安否確認 トイレ誘導	安否確認 トイレ誘導	安否確認 トイレ誘導
	(ポータブルトイレの片づけ)						
午後12:00							

【利用者の概要】  
 ほぼ毎日近所の店まで買物に出かけ、同じものばかりを買ってくる。そのため、訪問時不在のことがあり不在時は、近所のお店まで安否確認に行くこともある。

### 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

	日	月	火	水	木	金	土
午前0：00							
午前6：00							
9：00～20	環境整備	環境整備	環境整備	環境整備	環境整備	環境整備	環境整備
11：00～20	昼食確認	昼食確認	訪問看護	昼食確認	昼食確認	昼食確認	昼食確認
午前12：00	(冷蔵庫の中の物を温めてセットする)						
午後2：00～20	安否確認 水分	安否確認 水分	安否確認 水分	安否確認 水分	安否確認 水分	安否確認 水分	安否確認 水分
	(ポータブルトイレの片づけ・水分補給)						
午後4：00～20	夕食確認	夕食確認	夕食確認	夕食確認	夕食確認	夕食確認	夕食確認
午後6：00	安否確認 トイレ誘導	安否確認 トイレ誘導	安否確認 トイレ誘導	安否確認 トイレ誘導	安否確認 トイレ誘導	安否確認 トイレ誘導	安否確認 トイレ誘導
	(ポータブルトイレの片づけ)						
	午前中に買い物に行くことが多い。品物に日付を入れる。18時からの訪問は雨戸を閉めてしまう事がある。訪問したら必ずTV横にあるノートに記録をし てくる。						
午後12：00							



## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】要介護4・独居  
息子が仕事の合間を見て訪問してくれる。うつ傾向みられ、気分の落ち込みが見られた。当初は起床時の訪問予定があったが、本人希望により中止した。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前8:00~20	安否確認・ 内服確認	安否確認・ 内服確認	安否確認・ 内服確認	安否確認・ 内服確認	安否確認・ 内服確認	安否確認・ 内服確認	安否確認・ 内服確認
		通所介護	通所介護		通所介護		通所介護
午後1:00~	調理 (1時間)			調理 (1時間)		調理 (1時間)	
				訪問看護			
午後6:00							
午後9:00~10	就寝見守り			就寝見守り		就寝見守り	
午後12:00							

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

## 【利用者の概要】

頻回の訪問で生活のパターンが出来、意欲的になり明るい表情を見せてくれるようになり、訪問を待っていてくれるようになった。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
	ポータブルトイレ処理・下膳・タッパーの片付け・等本人の要望を聞く・気分を上げる関わりをする						
午前8:00~20	安否確認・ 内服確認	安否確認・ 内服確認	安否確認・ 内服確認	安否確認・ 内服確認	安否確認・ 内服確認	安否確認・ 内服確認	安否確認・ 内服確認
		通所介護	通所介護		通所介護		通所介護
午後1:00~	調理 (1時)			調理・ゴミ (1時間)		調理 (1時)	
				訪問看護			
午後6:00							
午後9:00~10	就寝見守り			就寝見守り		就寝見守り	
	男性職員が訪問する際には玄関横から居室の窓を開け声をかける。居室には入らないようにし、了解を得てから入室する。						
午後12:00							

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】要介護3・独居  
 認知症あり。横浜に居る息子が帰郷し長期滞在する事があるが日中は2階に居る事が多く本人との会話は少ない。「一人で居るのは淋しいので訪問回数が多いのは嬉しい。」と本人から言葉が聞かれる。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前6:00							
8:00~20	朝食・ 内服確認	朝食・ 内服確認	朝食・ 内服確認	朝食・ 内服確認	朝食・ 内服確認	朝食・ 内服確認	朝食・ 内服確認
10:00~20	安否確認	安否確認	安否確認	安否確認	安否確認	安否確認	安否確認
	(掃除・洗濯・買い物・朝食の片付け・昼食準備など)						
午前12:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
午後3:00~	安否確認	安否確認・ 入浴準備	安否確認	安否確認	安否確認・ 入浴準備	安否確認	安否確認
午後4:00~20		入浴			入浴		
午後6:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食
午後8:00~20	就寝・口腔・ 夕食片付け	就寝・口腔・ 夕食片付け	就寝・口腔・ 夕食片付け	就寝・口腔・ 夕食片付け	就寝・口腔・ 夕食片付け	就寝・口腔・ 夕食片付け	就寝・口腔・ 夕食片付け
午後12:00							

週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】要介護4・独居  
 近所に家族が居る為毎日訪問してくれる。「見守り携帯があることでとても安心していら  
 れる。」と本人および家族より話がある。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前6:00							
午前8:30~	歩行・ 清拭他	歩行・ 清拭他	歩行・ 清拭他	歩行・ 清拭他	歩行・ 清拭他	歩行・ 清拭他	歩行・ 清拭他
	(ポータブルトイレ処理・口腔・清拭・歩行見守り・軟膏塗布)						
午前12:00		訪問看護					
午後5:30~	清拭・ 座薬他	清拭・ 座薬他	清拭・ 座薬他	清拭・ 座薬他	清拭・ 座薬他	清拭・ 座薬他	清拭・ 座薬他
午後6:00	ポータブルトイレ処理・清拭・歩行見守り・座薬・軟膏塗布・手袋を使用する)						
午後12:00							

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】要介護2・息子と2人暮らし  
8月末に大腿骨頸部骨折で入院していたが、退院後モデル事業の利用を開始した。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前8:30~50	安否・内服確認・トイレ	安否・内服確認・トイレ		安否・内服確認・トイレ		安否・内服確認・トイレ	
			通所介護		通所介護		通所介護
午前12:00~30	安否・調理	安否・調理		安否・買い物		安否・調理	
午前12:00~13:00				調理・下膳			
午後3:30~50	安否確認・トイレ誘導	安否確認・トイレ誘導		安否確認・トイレ誘導		安否確認・トイレ誘導	
午後6:00							
	毎週水曜日には1時間で買い物・昼食・トイレ誘導						
	毎月、最終週の水曜日に受診介助						
午後12:00							

## 週間のサービスプログラム及び職員業務予定表

【利用者の概要】  
 主介護者の息子より、息子が帰宅する前に1度訪問してほしいとの要望あり追加していく。  
 日曜日は訪問必要ないと息子より話あり。

	日	月	火	水	木	金	土
午前0:00							
午前8:30~50		安否・内服 確認・トイレ	通所介護	安否・内服 確認・トイレ	通所介護	安否・内服 確認・トイレ	通所介護
午前12:00~30		安否・調理		安否・調理		安否・調理	
午前12:00~ 13:00							
午後2:00~		安否確認・ トイレ誘導		安否確認・ トイレ誘導		安否確認・ トイレ誘導	
午後4:30~		安否確認・ トイレ誘導	安否確認・ トイレ誘導	安否確認・ トイレ誘導	安否確認・ トイレ誘導	安否確認・ トイレ誘導	安否確認・ トイレ誘導
午後6:00							
	買い物は家族がするので無し・昼食・トイレ誘導 毎月、最終週の水曜日に受診介助・内藤医院						

午後12:00

9月22日（木）の職員の動き

資料17-1

		1 (介護職)	2 (介護職)	3 (介護職:パート)	4 (介護職:パート)	5 (介護職:パート)	6 (介護職:パート)	7 (介護職:パート)	8 (介護職:パート)	9 (看護師)	10 (看護師)
0:00	0										
	5										
	10										
	15										
	20		↑								
	25										
	30										
	35		移動								
	40										
	45										
	50										
	55		↓								
1:00	0		↑								
	5										
	10		サービス提供①								
	15										
	20										
	25		↓								
	30		↓ 移動								
	35		↑								
	40										
	45										
	50										
	55										
2:00	0		その他の業務								
	5										
	10										
	15										
	20		↓								
	25		↓ 移動								
	30		サービス提供①								
	35										
	40										
	45		↓								
	50		◇ 移動								
	55		↑								
3:00	0										
	5										

		1 (介護職)	2 (介護職)	3 (介護職：パート)	4 (介護職：パート)	5 (介護職：パート)	6 (介護職：パート)	7 (介護職：パート)	8 (介護職：パート)	9 (看護師)	10 (看護師)
	10										
	15		その他の業務								
	20										
	25										
	30										
	35										
	40										
	45										
	50		↓								
	55		↓ 移動								
4:00	0										
	5		サービス提供①								
	10		↓								
	15		↓ 移動								
	20		↑								
	25										
	30										
	35										
	40										
	45										
	50										
	55										
5:00	0										
	5		その他の業務								
	10										
	15										
	20										
	25										
	30										
	35										
	40										
	45										
	50		↓								
	55		↓ 移動								
6:00	0		↑								
	5		サービス提供②								
	10										
	15		↓								
	20		移動								



		1 (介護職)	2 (介護職)	3 (介護職：パート)	4 (介護職：パート)	5 (介護職：パート)	6 (介護職：パート)	7 (介護職：パート)	8 (介護職：パート)	9 (看護師)	10 (看護師)
	25										
	30										
	35										
	40		その他の業務								
	45										
	50		↓								
	55		↓ 移動								
7:00	0		↑								
	5		サービス提供⑩								
	10										
	15		↓								
	20		移動								
	25		↓								
	30		↑								
	35										
	40		サービス提供⑩								
	45										
	50	↓ 移動	↓								
	55	↓	↓ 移動								
8:00	0		↑					↓ 移動			
	5							↑			
	10	サービス提供⑩	サービス提供⑫					サービス提供⑦			
	15							↓			
	20	↓	↓		↓ 移動			↓ 移動			
	25	↓ 移動	↓		↑			↑			
	30		↓ 移動								
	35	サービス提供②						サービス提供③			
	40		サービス提供⑩					↓			
	45	↓			サービス提供⑫	↑		↓ 移動			
	50	↓ 移動	↓								
	55	↓	↓ 移動		↓			↓ 移動			
9:00	0	サービス提供⑦			↓ 移動			↑			
	5	↓	サービス提供⑥		↓						
	10	↓ 移動	↓		サービス提供③						
	15	↓	↓								
	20		↓ 移動		↓					↓ 移動	
	25	↓ サービス提供④⑤			↓ 移動			サービス提供⑦		↓	
	30	↓ 移動	サービス提供⑭							↑	
	35	その他の業務									

		1 (介護職)	2 (介護職)	3 (介護職：パート)	4 (介護職：パート)	5 (介護職：パート)	6 (介護職：パート)	7 (介護職：パート)	8 (介護職：パート)	9 (看護師)	10 (看護師)
	40	↓	↓								
	45	↓ 移動	↓ 移動								
	50	↑	↓ サービス提供⑨							サービス提供②	
	55		↓ 移動				↓				
10:00	0	サービス提供⑩					↓ 移動				
	5						↑				
	10	↓		↑							
	15										
	20	↓ 移動					モデル事業対象者以外への投入等				
	25	↓								↓	
	30	↑								移動	
	35			モデル事業対象者以外への投入等						↓	
	40	サービス提供⑩									
	45	↓									
	50										
	55	↓ 移動									
11:00	0	↓					モデル事業対象者以外への投入等			↑	
	5			↓		モデル事業対象者以外への投入等					
	10	サービス提供⑦		↓ 移動							
	15			↑							
	20	↓									
	25	↓ 移動								モデル事業対象者以外への投入等	
	30	↓									
	35	↑									
	40										
	45	サービス提供⑥		サービス提供③			↓ 移動				
	50						↓				
	55									↓	
12:00	0	↓					サービス提供②	移動			
	5	↓ 移動					↓	↓			
	10	↑		↓			↓	↑			
	15			移動			移動				
	20			↓			↓	サービス提供⑩			
	25							↓			
	30			サービス提供⑩			↑	↓ 移動			
	35			↓							
	40			↓ 移動							
	45										
	50										

		1 (介護職)	2 (介護職)	3 (介護職：パート)	4 (介護職：パート)	5 (介護職：パート)	6 (介護職：パート)	7 (介護職：パート)	8 (介護職：パート)	9 (看護師)	10 (看護師)
13:00	55	その他の業務									
	0						モデル事業対象者以外への投入等				
	5										
	10										
	15				モデル事業対象者以外への投入等					サービス提供⑩	
	20					モデル事業対象者以外への投入等					
	25										
	30										
	35			モデル事業対象者以外への投入等							
	40										
45	↓						↓				
50	↓						↓ 移動				
55	↓ 移動						↑				
14:00	0	↓ サービス提供⑩			↓ 移動	↑				↓	↑
	5				↓	↓ 移動					
	10					↓	サービス提供⑥			サービス提供⑨	
	15				サービス提供⑥	↑					
	20					↑ サービス提供⑭	↓ 移動				
	25			↓	↓	↓				↓	モデル事業対象者以外への投入等
	30				↑				↓	移動	
	35								↓		
	40								↑		
	45						↓ 移動				
50					↑ 移動						
55					↓	サービス提供②					
15:00	0				モデル事業対象者以外への投入等	↑					↓
	5					↑				モデル事業対象者以外への投入等	↓ 移動
	10					↑ サービス提供⑥	↓ 移動				↑
	15						↑				
	20										
	25					↓	サービス提供⑩				
	30					↑					
	35										サービス提供⑭
	40						↓ 移動			↓	
	45									移動	
50									↓		
55					↓						
16:00	0								移動		
	5								↓		

	1 (介護職)	2 (介護職)	3 (介護職：パート)	4 (介護職：パート)	5 (介護職：パート)	6 (介護職：パート)	7 (介護職：パート)	8 (介護職：パート)	9 (看護師)	10 (看護師)
	10									
	15									
	20	移動					サービス提供③			
	25									
	30	サービス提供④⑤								
	35	移動					移動			
	40									
	45	その他の業務								
	50									
	55	移動			移動		移動			
17:00	0				サービス提供④		サービス提供⑦			
	5	サービス提供②								
	10				移動		移動			
	15									
	20	移動								
	25						サービス提供③			
	30	サービス提供⑩			サービス提供⑥		移動			
	35									
	40									
	45	移動			移動					
	50									
	55						移動			
18:00	0	サービス提供⑫			サービス提供⑦					
	5									
	10	移動					サービス提供⑦			
	15	サービス提供⑨			移動					
	20						移動			
	25	移動								
	30									
	35	サービス提供④					サービス提供⑩			
	40									
	45	移動								
	50									
	55									
19:00	0	移動								
	5									
	10	サービス提供⑩								
	15									
	20									

		1 (介護職)	2 (介護職)	3 (介護職：パート)	4 (介護職：パート)	5 (介護職：パート)	6 (介護職：パート)	7 (介護職：パート)	8 (介護職：パート)	9 (看護師)	10 (看護師)
	25	↓ 移動									
	30										
	35	サービス提供②									
	40										
	45										
	50	↓ 移動									
	55							↓ 移動			
20:00	0							↑			
	5										
	10							サービス提供⑦			
	15							↓			
	20							↓ 移動			
	25							↑			
	30										
	35							サービス提供③			
	40							↓			
	45							↓ 移動			
	50										
	55										
21:00	0										
	5										
	10										

10月6日（木）の職員の動き

資料17-2

		1 (介護職)	2 (介護職)	3 (介護職：パート)	4 (介護職：パート)	5 (介護職：パート)	6 (介護職：パート)	7 (介護職：パート)	8 (介護職：パート)	9 (看護師)	10 (看護師)
0:00	0										
	5										
	10										
	15										
	20										
	25										
	30										
	35										
	40										
	45										
	50										
	55										
1:00	0										
	5										
	10										
	15										
	20										
	25										
	30										
	35										
	40										
	45										
	50										
	55										
2:00	0										
	5										
	10										
	15										
	20										
	25		↓ 移動								
	30		サービス提供◎								
	35										
	40										
	45		↓ 移動								
	50										
	55										
3:00	0										
	5										

		1 (介護職)	2 (介護職)	3 (介護職：パート)	4 (介護職：パート)	5 (介護職：パート)	6 (介護職：パート)	7 (介護職：パート)	8 (介護職：パート)	9 (看護師)	10 (看護師)
	10										
	15										
	20										
	25										
	30										
	35										
	40										
	45										
	50										
	55										
4:00	0										
	5										
	10										
	15										
	20										
	25										
	30										
	35										
	40										
	45										
	50										
	55										
5:00	0										
	5										
	10										
	15										
	20										
	25										
	30										
	35										
	40										
	45										
	50										
	55										
6:00	0										
	5										
	10										
	15										
	20										

		1 (介護職)	2 (介護職)	3 (介護職：パート)	4 (介護職：パート)	5 (介護職：パート)	6 (介護職：パート)	7 (介護職：パート)	8 (介護職：パート)	9 (看護師)	10 (看護師)
	25										
	30										
	35										
	40										
	45										
	50	↓ 移動									
7:00	55	↓									
	0	サービス提供⑩									
	5	↓									
	10	↓ 移動									
	15	↓									
	20	サービス提供⑨									
	25	↓									
	30	↓ 移動									
	35	↓									
	40	↓ 移動									
	45	↓									
	50	サービス提供⑧									
8:00	55	↓							↓ 移動		
	0	↓									
	5	↓ 移動							サービス提供⑦		
	10	↓				↓ 移動			↓		
	15	↓ 移動				↓			↓		
	20	サービス提供⑫				↓			↓ 移動		
	25	↓		↓ 移動	↓ 移動	↓ サービス提供⑩			↓		
	30	↓		↓	↓	↓			↓		
	35	↓ 移動		↓ サービス提供⑭	↓ サービス提供②	↓			↓ サービス提供③		
	40	↓		↓	↓	↓ 移動			↓		
	45	↓		↓	↓	↓			↓		
	50	↓ サービス提供⑬		↓	↓ 移動	↓			↓		
	55	↓		↓	↓	↓			↓ 移動		
9:00	0	↓		↓	↓	↓			↓ サービス提供⑤		
	5	↓ 移動		↓	↓ サービス提供⑨	↓ モデル事業対象者以外への投入等			↓	↓ その他業務	
	10	↓		↓	↓	↓			↓ サービス提供④	↓	
	15	↓ サービス提供⑥		↓	↓	↓			↓	↓ 移動	↓ その他業務
	20	↓		↓	↓ 移動	↓			↓	↓	↓
	25	↓ 移動		↓	↓	↓			↓	↓	↓
	30			↓	↓	↓			↓	↓	↓
	35			↓	↓	↓			↓	↓	↓



		1 (介護職)	2 (介護職)	3 (介護職：パート)	4 (介護職：パート)	5 (介護職：パート)	6 (介護職：パート)	7 (介護職：パート)	8 (介護職：パート)	9 (看護師)	10 (看護師)
	40										
	45	その他業務							サービス提供③		
	50	移動		モデル事業対象者以外への投入等		モデル事業対象者以外への投入等					モデル事業対象者以外への投入等
	55								↓	サービス提供②	
10:00	0										
	5	サービス提供①									
	10										
	15	↓ 移動									
	20	↓									
	25	サービス提供④			モデル事業対象者以外への投入等					↓	
	30	↓									↓
	35										
	40	移動									移動
	45	↓									
	50										
	55			↓		↓					↓
11:00	0			移動		移動					
	5			↓		↓					
	10	サービス提供③		サービス提供⑥		サービス提供⑦					
	15			↓		↓					
	20					↓ 移動					
	25								モデル事業対象者以外への投入等		サービス提供⑭
	30									モデル事業対象者以外への投入等	
	35	↓									
	40										
	45	移動			↓		↓		モデル事業対象者以外への投入等		
	50	↓			移動		移動				
	55				↓		↓				
12:00	0	サービス提供②			サービス提供⑩						↓
	5	↓			↓		サービス提供⑨				
	10	↓ 移動			↓ 移動						
	15	サービス提供⑩									
	20						↓ 移動				
	25	↓					↓				
	30	移動									休憩
	35	↓									その他業務
	40	サービス提供⑥		モデル事業対象者以外への投入等	モデル事業対象者以外への投入等						
	45										
	50										

		1 (介護職)	2 (介護職)	3 (介護職：パート)	4 (介護職：パート)	5 (介護職：パート)	6 (介護職：パート)	7 (介護職：パート)	8 (介護職：パート)	9 (看護師)	10 (看護師)
		移動									
		↓									
	55	↓								↓	
13:00	0										
	5										
	10										↓
	15										↓ 移動
	20										
	25										
	30	休憩 その他業務									サービス提供⑮
	35										
	40										
	45										↓
	50										
	55				↓						
14:00	0				移動						サービス提供⑯
	5				↓						
	10	↓									
	15	移動			サービス提供⑯						
	20	↓									
	25	サービス提供⑰			↓						
	30	↓		モデル事業対 象者以外への 投入等	移動						
	35	移動			↓						
	40							モデル事業対 象者以外への 投入等	モデル事業対 象者以外への 投入等		
	45	サービス提供⑱			サービス提供⑱						↓
	50		移動								
	55	↓			↓						
15:00	0	移動									移動
	5	↓									
	10	サービス提供⑲	サービス提供⑲								↓
	15	↓									
	20										
	25	↓			モデル事業対 象者以外への 投入等				サービス提供⑲		
	30	移動	移動					移動			
	35	↓						↓	その他業務		
	40										
	45	その他業務						サービス提供⑲			
	50		サービス提供⑳					↓			
	55	↓						↓	移動		

		1 (介護職)	2 (介護職)	3 (介護職:パート)	4 (介護職:パート)	5 (介護職:パート)	6 (介護職:パート)	7 (介護職:パート)	8 (介護職:パート)	9 (看護師)	10 (看護師)
16:00	0							↓ 移動 サービス提供⑤			モデル事業対象者以外への投入等
	5		↓					サービス提供⑦	↓		
	10		↓ 移動					サービス提供⑦	↓		
	15		↓					サービス提供⑦	↓		
	20		↓ サービス提供⑩	モデル事業対象者以外への投入等	モデル事業対象者以外への投入等			↓	↓		
	25		↓					↓	↓		
	30		↓ 移動					↓	↓		
	35		↓					↓	↓		
	40		↓					↓	↓		
	45							↓	↓		
	50		↓ サービス提供②	移動	移動			↓	↓		
	55		↓	↓	↓			↓	↓		
17:00	0								↓		
	5		↓	サービス提供⑭	サービス提供⑬				↓		
	10		↓ 移動						↓		
	15		↓						↓		
	20		↓ サービス提供⑩	移動	移動				↓		
	25		↓	↓	↓				↓		
	30		↓ 移動						↓		
	35		↓ サービス提供⑪	サービス提供⑯					↓		
	40		↓	↓					↓		
	45		↓						↓		
	50		↓ 移動						↓		
	55		↓						↓		
18:00	0										
	5		↓ サービス提供⑫								
	10		↓								
	15		↓								
	20		↓ 移動								
	25		↓						↓		
	30								↓		
	35		↓ サービス提供⑦						↓		
	40		↓						↓		
	45		↓						↓		
	50		↓ 移動						↓		
	55		↓						↓		
19:00	0										
	5		↓ サービス提供③								
	10		↓								

		1 (介護職)	2 (介護職)	3 (介護職:パート)	4 (介護職:パート)	5 (介護職:パート)	6 (介護職:パート)	7 (介護職:パート)	8 (介護職:パート)	9 (看護師)	10 (看護師)
	15		↓								
	20		↓ 移動								
	25		↓								
	30										
	35		サービス提供②								
	40										
	45		↓								
	50		↓ 移動								
	55		↓								
20:00	0		サービス提供⑩								
	5		↓								
	10		↓ 移動								
	15		サービス提供⑩								
	20		↓								
	25		↓ 移動								
	30		↓ サービス提供⑩								
	35		↓								
	40		↓ 移動								
	45		↓ サービス提供⑨								
	50		↓								
	55		↓ 移動								
21:00	0										
	5										

11月17日(木)の職員の動き

		1 (介護職)	2 (介護職)	3 (介護職)	4 (介護職:パート)	5 (介護職:パート)	6 (介護職:パート)	7 (介護職:パート)	8 (看護師)	9 (看護師)	10 (看護師)
0:00	0										
	5										
	10										
	15										
	20										
	25										
0:30	30										
	35		↓ 移動								
	40		↑								
	45		サービス提供①								
	50										
	55		↓								
1:00	0		↓ 移動								
	5		↑ サービス提供②								
	10		↓								
	15		↓ 移動								
	20		↑								
	25										
1:30	30		サービス提供⑦								
	35		↓								
	40		移動								
	45		↓								
	50										
	55										
2:00	0										
	5		その他業務								
	10										
	15										
	20		↓								
	25		↓ 移動								
2:30	30										
	35		サービス提供①								
	40										
	45		↓								
	50		↓ 移動								
	55		↑								
3:00	0		サービス提供⑦								
	5										
	10		↓								
	15		↓ 移動								

		1 (介護職)	2 (介護職)	3 (介護職)	4 (介護職：パート)	5 (介護職：パート)	6 (介護職：パート)	7 (介護職：パート)	8 (看護師)	9 (看護師)	10 (看護師)
	35		↑								
	40		その他業務								
	45		↓								
	50		↓								
	55		移動								
4:00	0		↑								
	5		サービス提供①								
	10		↓								
	15		移動								
	20		↓								
	25		サービス提供⑦								
	30		↓								
	35		↑								
	40										
	45										
	50										
	55										
5:00	0		その他業務								
	5										
	10										
	15										
	20										
	25										
	30										
	35		↓								
	40		移動								
	45		↑								
	50										
	55		サービス提供⑦								
6:00	0		↓								
	5		移動								
	10		↓								
	15		↑								
	20										
	25		その他業務								
	30										
	35		↓								
	40		移動								
	45		↓								
	50		↑								
	55		サービス提供⑨								

		1 (介護職)	2 (介護職)	3 (介護職)	4 (介護職：パート)	5 (介護職：パート)	6 (介護職：パート)	7 (介護職：パート)	8 (看護師)	9 (看護師)	10 (看護師)
7:00	0										
	5		↓								
	10		↓ 移動								
	15		↑								
	20		サービス提供⑩								
	25		↓								
	30		移動								
	35		↓								
	40		↑								
	45		サービス提供⑩								
	50						↓ 移動				
	55	↓ 移動	↓			↑		↓ 移動			
8:00	0		↓ 移動		↑						
	5	↑ サービス提供21	↑								
	10		サービス提供⑩				↓ サービス提供③	↑			
	15	↓						↓ サービス提供⑦			
	20	↓ 移動	↓				↓				
	25	↓	↓ 移動					↓			
	30	↑	↑								
	35							↓ 移動			
	40	↑ サービス提供⑩	↑ サービス提供⑩					↓			
	45	↓	↓					↑			
	50	↓	↓ 移動						↓ 移動		
	55	↓ 移動	↑								
9:00	0		↓ サービス提供⑥								
	5		↓ 移動								
	10	↑ サービス提供⑭	↑				↓ 移動				
	15		サービス提供⑨				↑				
	20	↓	↓					モデル事業対象者以外への投入等			
	25	↓ 移動	↓ 移動				↑ サービス提供⑦	↑ サービス提供②			
	30	↓	↑								
	35	↓ サービス提供⑰									
	40	↓ 移動					↓				
	45		その他の業務								
	50	↑ サービス提供⑱						↓ 移動			
	55	↓	↓					↑			
10:00	0								↓ 移動		
	5	↑							↓		
	10										
	15										
	20										

その他業務

モデル事業対象者以外への投入等

モデル事業対象者以外への投入等

モデル事業対象者以外への投入等

	1 (介護職)	2 (介護職)	3 (介護職)	4 (介護職：パート)	5 (介護職：パート)	6 (介護職：パート)	7 (介護職：パート)	8 (看護師)	9 (看護師)	10 (看護師)
	25	その他の業務								
	30									
	35									
	40									
	45									
	50									
	55									
11:00	0									
	5									
	10	サービス提供⑩								
	15									
	20									
	25	移動								
	30									
	35									
	40	サービス提供②								
	45									
	50									
	55									
12:00	0	移動								
	5									
	10									
	15	サービス提供⑩								
	20									
	25									
	30	移動								
	35									
	40									
	45									
	50									
	55									
13:00	0									
	5									
	10	その他業務								
	15									
	20									
	25									
	30									
	35									
	40									
	45									



		1 (介護職)	2 (介護職)	3 (介護職)	4 (介護職:パート)	5 (介護職:パート)	6 (介護職:パート)	7 (介護職:パート)	8 (看護師)	9 (看護師)	10 (看護師)
	50	移動									
	55	↓								サービス提供⑮	
14:00	0	↑				移動				↑	
	5	サービス提供⑥									
	10	↓									
	15	移動									
	20	↓									
	25	↑				サービス提供⑭		モデル事業対象者以外への投等		サービス提供⑮	
	30			その他の業務				モデル事業対象者以外への投等			
	35	その他業務									
	40					移動					
	45	↓									
	50	移動									
	55	↓									
15:00	0	↑				サービス提供⑰	↓			移動	移動
	5										
	10	サービス提供⑥				移動					
	15					×			サービス提供⑱		
	20										
	25										
	30	↓									
	35	移動									
	40	↓									
	45	サービス提供⑰									
	50	移動									
	55	↓									
16:00	0	↑				モデル事業対象者以外への投入等	↑				
	5	サービス提供③									モデル事業対象者以外への投入等
	10	↓									
	15										
	20	↑									
	25	その他の業務									
	30										
	35	↓									
	40	サービス提供⑥									
	45	↓									
	50	移動									
	55	↓									
17:00	0										
	5	サービス提供⑱									
	10										

	1 (介護職)	2 (介護職)	3 (介護職)	4 (介護職:パート)	5 (介護職:パート)	6 (介護職:パート)	7 (介護職:パート)	8 (看護師)	9 (看護師)	10 (看護師)
	15		↓			↓ サービス提供⑩				
	20	↓ 移動				↓ 移動				
	25		↓			↑				
	30	↑								
	35					↓ サービス提供⑬				
	40	↓ サービス提供⑫				↓				
	45		↓			↓ 移動				
	50	↓	↓ 移動			↓				
	55	↓ 移動								↓
18:00	0									
	5		↓ サービス提供⑪							
	10									
	15		↓							
	20									
	25		↓							
	30		↓ 移動							
	35		↓							
	40		↑							
	45									
	50		↓ サービス提供⑦							
	55		↓							
19:00	0		↓							
	5		↓ 移動							
	10		↓							
	15		↓							
	20		↓ サービス提供③							
	25									
	30		↓							
	35		↓ 移動							
	40		↓							
	45		↑							
	50		↓ サービス提供②							
	55		↓							
20:00	0		↓							
	5		↓ 移動							
	10		↑							
	15		↓ サービス提供⑩							
	20		↓							
	25									
	30		↓							
	35		↓ 移動							

		1 (介護職)	2 (介護職)	3 (介護職)	4 (介護職：パート)	5 (介護職：パート)	6 (介護職：パート)	7 (介護職：パート)	8 (看護師)	9 (看護師)	10 (看護師)
	40			↓							
	45										
	50			↑							
	55			サービス提供⑦							
21:00	0			↓							
	5			移動							
	10			↓							

—

—

## 24 時間対応の定期巡回・随時対応サービス（モデル）事業検討委員会設置要綱

### （目的）

第1条 この検討委員会は、医療法人笹本会が甲府市から受託し実施する、24 時間対応の定期巡回・随時対応サービス（モデル）事業のサービス提供のあり方について、検証を行うことを目的とする。

### （検証項目）

第2条 検討委員会は、次の項目について検証を行う。

- （1）利用者に関する事項
  - ア 心身の状態の変化
  - イ 介護保険サービスの利用に関する意向
  - ウ 本事業におけるサービス利用継続の希望（家族の希望も含む）
  - エ 費用負担等に関する意向
- （2）随時の対応サービス事業に関する事項
  - ア 連絡のあった回数及び時間帯等
  - イ 連絡に対して講じた措置
- （3）事業全体に関する事項
  - ア 事業にかかった経費（人件費、管理費等）
  - イ 事業に従事した職員の資格・経験年数・人員数
  - ウ 訪問の回数、介護内容及び時間帯
  - エ 事業運営のための体制（人員配置、シフト等）
  - オ その他事業の実施に当たり特に留意した事項及び得られた効果等

### （構成）

第3条 検討委員会は、学識経験者、医療関係者、地域包括支援センター職員、介護事業者、山梨県職員及び甲府市職員からなる6人をもって組織する。

### （委員）

第4条 委員は、医療法人笹本会理事長が委嘱する。

- 2 委員の任期は前項の規定による委嘱の日から平成23年12月20日までとする。
- 3 委員が欠けた場合における補充委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 委員は、委員会において知り得た個人情報を漏らしてはならない。また、委員を退いた後も同様とする。

### （委員長及び副委員長）

第5条 検討委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選により選出する。

- 2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときはその職務を代理する。

### （会議）

第6条 検討委員会の会議は、委員長が招集し、その議長となる。

(定足数)

第7条 検討委員会は、委員定数の3分の2以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

(表決)

第8条 検討委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(事務局)

第9条 検討委員会の事務局は、医療法人笹本会事務部に置く。

(その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、検討委員会の検討に関し必要な事項は委員長が別に定める。

附 則

1 この要綱は、平成23年9月1日から施行する。

24 時間対応の定期巡回・随時対応サービス（モデル）事業検討委員名簿

氏 名	所 属 等	選出分野
櫻井 稔	甲府市事務事業外部評価委員会委員 (元) 甲府市総務部長・福祉部長	学識経験者
名取 立子	甲府市介護認定審査委員 (元) 甲府市福祉部健康衛生課 保健師	医療関係者
千野 大介	甲府市南地域包括支援センター センター長 (主任介護支援専門員)	地域包括支援センター
青林 久美子	(社福) やまなし勤労者福祉会 共立介護福祉センターわかまつ 施設長 (保健師・介護支援専門員)	介護事業者
石原 準子	長寿社会課介護保険指導監	山梨県
相良 治彦	介護保険課長	甲府市

事業検討委員会開催経緯

回次	開催日及び出席者	議 題
第1回	平成23年 9月27日(火)  (全委員出席)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検討委員会の設置趣旨説明</li> <li>・9月1日から9月27日までのモデル事業の実施状況に対する検証</li> <li>・今後のスケジュール</li> </ul>
第2回	平成23年10月13日(木)  (全委員出席)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル事業9月実施状況の検証</li> <li>・甲府市へ提出するモデル事業9月実施状況(中間)報告書(案)に対する検証及び意見</li> <li>・国へ提出のモデル事業(10月3日～10月9日分)状況報告書(案)の検証と意見</li> </ul> <p>※ 委員会の検証及び意見を踏まえ笹本会が、甲府市及び国に報告書を提出(10月21日)</p>
第3回	平成23年11月17日(木)  (全委員出席)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・甲府市及び国に提出した報告書の説明及び確認</li> <li>・山梨県設置の「24時間の定期巡回・随時対応サービス事業への取り組み方策に関する検討委員会に関する説明(情報提供)</li> <li>・モデル事業10月実施状況の検証</li> <li>・訪問職員から直接訪問実施の状況を聴取</li> <li>・全実施期間(最終報告)の検証方法について確認</li> <li>・利用者、家族、職員へのアンケート事項について検討</li> </ul>
第4回	平成23年12月13日(火)  (全委員出席)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル事業(9月～11月)実施状況の検証</li> <li>・モデル事業アンケート調査結果について検証</li> <li>・甲府市へ提出するモデル事業実施状況(全期間)報告に向けての検討及び意見</li> <li>・委員会として事業状況報告(案)に対し12月19日までに修正意見等を委員長(事務局)に提出し、検証意見として笹本会理事長あて提出</li> </ul> <p>※ 委員会の検証及び意見を踏まえ笹本会が、甲府市に報告書を提出(12月20日)</p>

—

—

—